臺灣日日新報 夕刊

一月二十日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人　[illegible]
臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話[illegible]）基隆支局
臺中市[illegible]　臺中支局
臺南市[illegible]　臺南支局
花蓮港[illegible]　花蓮港支局
大阪市西區[illegible]　大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目　東京支局

ホロー看板
木山標記本店
大阪住吉區アベノ筋四
電話代表天王寺六五一

休會明け議會を前に
政民兩黨けふ勢揃ひ
政府は既に臨時閣議を開き
陣容全くととのふ

【東京二十日發電通】休會明け議會初日を明日に控へ政民兩黨は各々本日大會を開き勢揃を爲しその陣容を整備する事となつた、政府は十九日臨時閣議を開き首相、外相、藏相の議會演說原案を決定し、兩政黨亦大會を開いて黨の態度を宣明した事に依つて第六十四通常議會に對する政府と政黨との陣容全く成つた譯である

政友會

第一黨ここに―
本部で定時大會
終つて總裁の招宴

政友會は二十日午後二時本部に定時大會を開き鈴木總裁、久原、[illegible]兩顧問、山口幹事長、床次、[illegible]總務以下各顧問、幹部、議員二千[illegible]名出席、之より先午前十時[illegible]總務打合せ會、同十一時より幹事會、正午[illegible]議員會を開き大會に附議すべき宣言、決議、[illegible]政綱に[illegible]を決定した、斯くて大會に入り久原總務座長席に着き山口幹事長の挨拶後宣言可決、[illegible]次で鈴木總裁起つて黨の方針に就き演說し終つて[illegible]陛下の萬歲三唱午後四時より芝公園三緣亭に於ける鈴木總裁の招宴に臨んだ

民政黨

集つた三千の
黨員を總裁激勵
上野精養軒で大會

民政黨は同日午後一時から上野精養軒に大會を開き若槻總裁、永井[illegible]相以下[illegible]町田[illegible]政務官、小泉、[illegible]、片岡各顧問以下約三千名出席、先づ小山幹事長の挨拶に次で會長に[illegible]顧問を推し多田幹事の朗讀にかかる宣言決議を滿場一致可決後、[illegible]の發議に依り選擧を省略し總裁指名に一任した、依つて[illegible]總裁より[illegible]總務幹事長外[illegible]役員の氏名を發表し新總務の挨拶あり次で[illegible]總裁は滿洲問題、國際聯盟問題等の四大政策、政黨政治の擁護確立を期め內外諸政策に關し約一時間に亘り黨の主張態度を明かにし、併せて黨員を激勵し、小泉顧問の發聲で陛下の萬歲三唱、引續き同所の總裁招待會に臨み若槻總裁の挨拶後[illegible]、內ケ崎、川崎[illegible]氏等起つて熱辯を揮ひ氣勢を擧げた

政府の回訓案は
廿日夕に發送
妥協可能と見らる

【東京二十日發電通】十八日の十九國委員會の決議に關し一部に[illegible]もあるが、外務當局は十九日夜までは[illegible]に依る最後的態度を決定せざりしも、昨年十二月の決議案はたとへ米露招請を撤回するも小委員會の[illegible]リットン報告九、十兩章の全部的採擇[illegible]理由書內容に關し修正要求あり政府も恐らく此點[illegible]修正要求を提示し[illegible]の主義に依り形式字句において決議案を採用し、[illegible]に於て[illegible]、ドラモンド案を復活し最終妥協を[illegible]る措置に出るものと豫期さる・而して政府の最終要求は一應聯盟が 折れた ものなるを以て政府の折衝に依り妥協可能と見らる、尚政府の回訓案は二十日夕發せられるものと見らる

冷靜になるまで
問題を寐かすか
自重論漸く聯盟內に擡頭
急展開は見まい

【ゼネバ十九日發聯合】十九國委員會は二十日午後四時より開かれることになつてゐるが、當日の會議では日本の回答を中心に論議されると豫期さる、而して十五條三項より四項に移るの已むなきに至らしめた責任を日本に負はせんとする支那の 猛運動 は引續き行はれてゐるが、聞く所によるにイーマンス議長、ドラモンド事務局長の意向は先づ論議せしめた後支那側よりも修正決議案が提出され得る故之等を一括し起草小委員會に移すべしと提議、結論なしに來週に持越す方針であると、即ち起草小委員會は昨年同樣英、佛、瑞西、チエツコ、スペインの五人會議にイーマンス議長を加へて構成さるべく、數回に亙る秘密會議で日支紛爭和協の最後的結論が生れる譯で尠くも一、二週間を要するであらう

◇

【ゼネバ十九日發聯合】十八日の十九國委員會を分岐點として聯盟內にも日支紛爭を規約十五條四項に持つて行くのが聯盟本來の使命でないのみならず聯盟自らが傷つけるものだとの 自重論 が漸次擡頭するに至つた、同時に此際感情に激せず冷靜に且つ時間的に餘裕を以つて問題を見直さうと云ふ空氣の濃厚になりつつある、從つて今週中に十九國委員會開催されることは疑問であるのみならず、ほとぼりのさめるのを待つため暫らく問題を寐かして置くことになる情勢である

◇

【ゼネバ十九日發聯合】確かな筋よりの情報によれば十九國委員會を中心とする日支紛爭解決交渉は今月中には大した進展なく、早くて今月末若くは來月に入るものと見られ、その間は定時理事會及び軍縮會議に全力をそそぎ氣分の轉換を行つた上で改めて審議を開始することになるだらうと云はれてゐる

今週中には
重大展開はあるまい
ド、イ兩氏も絕望せず
和協に努力せん

【ゼネバ十九日發電通】十九國委員會の大多數は規約第十五條第四項の勸告案に移るのは既に時間的問題の如く解してゐるに拘らず、ドラモンド事務總長とイーマンス議長の眞意は第三項に依る和協の努力を續けることに[illegible]して居らぬらしく、今後も主として日本側と內交渉が暫らく續けられる形勢である、その具體的結論を俟たずして第四項に移ることは聯盟首腦部の避けんとしてゐる所であり、今週中に十九國委員會が開かれても重大な展開はないものと觀されてゐる

次期會議は
廿一日か

【ゼネバ十九日發電通】十八日の委員會決議に依つて日本になされた新提議に關する日本政府の回答は二十日午後到着の見込なれば次期會議は二十一日開會されるものと見らる

日支紛爭問題
で重要協議
英政府初閣議

【ロンドン十九日發電通】英政府は十九日午後三時本年最初の閣議を開きサイモン外相も出席日支問題其他に對する態度を協議した

【ロンドン十九日發聯合】英政府は十九日午後クリスマス休暇後初の閣議を開き、日支紛爭事件に關し重要協議を遂げたサイモン氏も閣議に臨み日支問題最近の情勢を報告した

天機並に御機嫌
を總督から奉伺

亞熱帶の臺灣こそ昨今陽春のやうな小春日和が續いてゐるが二十日から大寒の入りで內地はいよいよ本格的な寒氣に襲はれてゐる、右について中川總督は二十日木宮內大臣宛左の天機奉伺に關する打電を爲した

大寒に付謹みて天機を伺ひ奉る、右御執奏を請ふ

更に皇后宮大夫宛に

大寒に付謹みて御機嫌を伺ひ奉る、右御執奏を請ふ

尚入江皇太后宮大夫宛にも同樣の電文にて御機嫌奉伺を爲した

沈沒した早蕨は
民間の手で搜查
海軍は手をひいて
西村市松氏に委囑か

【澎湖電話】望みをのんで昨年十二月東支那海の[illegible]に沈沒せる早蕨については引續き朝日、五十鈴其他トロール船が必死の搜查を爲しつつあるが其後海軍方面から聞く所によれば、早蕨搜查は引揚げは民間漁業界の有力者に委囑される事となつた、委囑は某方面で有名な西村市松氏で十九日海軍省の命令を受けた下村少將からの電報が二通同家に配達され同氏は着々準備を進めてゐるとの事で近く來臺する下村少將を待ち相携へて現場の檢分に赴くとの事である

まだ何にも
情報はない
井上海軍武官談

右について井上海軍武官は自分の所にはまだ何とも言つて來てゐない、[illegible]現場には朝日外トロール船數隻もゐて搜查を續けてゐる事だし、海軍がこの搜查途中に引揚げ作業を民間漁業家に委囑するとは考へられない、又自分の所にはそれについて何の情報もない と、意外だといふ面持で否定するかの樣に力強く語つた

回訓を待ちつつ
戰備を整ふ
和協委員會の構成等に
我が代表部努力

【ゼネバ十九日發電通】我が代表部は東京からの回訓を俟つ一方、今後の戰備を整へつつあるが、その目標は要するに事務局案を中心とするもので、實質的大綱において聯盟の反省を得れば非聯盟國招請の可否の如き法理的問題は十九國委員會自身が根據なきことを認めた形だけで滿足して後[illegible]に拘らず、和協委員會の構成[illegible]の復活に邁進する模樣である

來年度督府豫算―
新規事業の解說
（三）
警務局―理蕃、衞生關係

警務局

この外理蕃關係では霧社事件が手嚴しい指針となつて面目一新した理蕃政策に基いて、新附道路の開鑿費と警備員の増員に七千五百餘圓を計上し更に理蕃の根幹を爲してゐる霧社の集團移住費に四萬四千九百餘圓をあげてゐる、從來蕃界に於ける蕃人相互の闘爭その他の紛擾の根本的原因は平地同樣生活の不安に原因するもの多く從來と變る技術の幼稚なる爲に平地から山へ山から山頂へ[illegible]された蕃人に官憲が暖かい手を伸ばして[illegible]適地に移住させ産業の指導を[illegible]させて生活を 安定さ せるのである、そこで新竹州下のシバジーと埔[illegible]の二ケ所に[illegible]を新設することとなりこれに要する經費六千圓が計上されてある、此外蕃地公醫、電話線の新設があり理蕃關係だけの新規事業が總計六萬九千餘圓に上つてゐる、蕃地立法の實施も目下の蕃か一部に唱はれ彼等に法治國民としての自由を付與し自覺を促す前に教育と産業の[illegible]を出で産業か授産の [illegible]するのが先決問題であらう、次に衞生方面では

ハチフス[illegible]分類を基礎とするチフス流行[illegible]の探索[illegible]の防[illegible]

過去[illegible]の調査研究に要する經費（六〇、〇四圓）がある、これは世界の[illegible]界に[illegible]りとするに足る堀[illegible]技師下[illegible]士のチフス菌[illegible]の發見に基く學理の實際化である、チフス菌が發見されて以來五十年、[illegible]は 一元的 なものとされて居つたがその後パラチフス菌が發明され一九二二年から今日迄の研究によりチフス菌十[illegible]の[illegible]が立證されるに至つた、[illegible]をそそるのは[illegible]によりて症狀なり[illegible]が異なつて居り[illegible]性の差異がある、第一[illegible]が流行の四[illegible]を占めて[illegible]が多い、[illegible]で患者が發生した[illegible]にその[illegible]

よりて流行の經路を知ることが出來るから、例へば[illegible]に罹つた女中がチフスに罹つた[illegible]の結果[illegible]が異なつてゐることを發見すれば雇主から感染したものでないことは明らかに立證されるわけでこれによる防疫上の便利は此處に[illegible]を必要としない、[illegible]の[illegible]として[illegible]されてゐるのは[illegible]の[illegible]に[illegible]りて流行してゐる 菌型を 先づ突き止めてその菌型に適合するやうにすることが必要で、從來[illegible]を[illegible]たものが[illegible]することがあるのは[illegible]た[illegible]と感染したものが[illegible]て居つたからではあるまいかと云ふ[illegible]ひを[illegible]ざるを得ない、ゆくゆくは內務省の[illegible]方面に[illegible]問題である、チフスに對する世界的權威である下[illegible]士の[illegible]の[illegible]が日本[illegible]の流行地であるのも皮肉なことであるがこれが完成すればチフス[illegible]にも[illegible]な[illegible]があらう（完了）

劉萬魁は
露領に遁入
人見部隊は原駐地へ

【東京十九日發電通】北滿に殘された最後の匪賊劉萬魁は柳木林子に[illegible]してゐたが十八日人見部隊はその本據を急襲し本匪を距たる三百米まで迫つたが劉は[illegible]六十名、部下五百名と共に狼狽し武器もとりあへず露領に遁入した、斯くて東支鐵道東部線兵匪の首魁は悉く[illegible]しその部下の[illegible]せるもの七千名に及び北滿治安の目的を達成せる爲め駐屯地に引揚ることとなつた

石河方面の
支那軍陣地
殆んど完備

【天津十九日發電通】石河方面の支那軍陣地は殆ど完備し北寧河、海陽城に陣地を敷き目下[illegible]中に散兵する

三宅部隊
錦西に入城

【錦州十九日發聯合】三宅〇〇隊は十九日朝錦州興城へ進軍を敢行しつつ錦西內に入城した

茂木部隊も
錦西に入城

【山海關十九日發聯合】[illegible]日より行動を起し茂木〇〇部隊主力は熱河[illegible]を北進しつつ附近の[illegible]兵匪を掃蕩しつつ十九日夕錦西に入城した

谷部隊
錦西に出動

【錦州十九日發聯合】錦西の匪賊掃蕩の爲谷部隊は十九日朝錦西に出動した

遼西の匪賊
勢力を挽回

【奉天十九日發電通】昨年十二月討伐以來[illegible]されてゐた遼西方面に老北派の勢力挽回され三角地帶より[illegible]せる匪賊と合し三萬となつたので近く剿滅に着手することとなつた

山河屯に出動
護路軍が

【新京十九日發電通】山河屯附近に[illegible]驛夫の言に依れば學良の[illegible]地附近の匪賊は舊正月を期しビンを襲撃するとの噂あり護路軍は[illegible]を遣はし十九日山河屯南方三頂子に出動して警備の任に當つた

人事

▲中川幹太氏（商船高雄支店長）二十日來北（吾妻）
▲泉秀穗氏（高雄市助役）二十日來北（吾妻）
▲田邊[illegible]氏（[illegible]臺南支店長）二十日來北（吾妻）
▲村上主吉氏（保竹會社監査役）二十日來北（吾妻）
▲堀田佑吉氏（日糖支社理事）十九日歸社

無絃琴

元の總務長官賀來佐賀太郎君が[illegible]三井合名へ入つたさうだ、但し[illegible]社會事業の方面であるといふ、三井合名でも時代の潮に順應し社會事業の方に更に一層手を擴げてゆくものらしい、[illegible]のゴム事業を經營して來た在來の[illegible]の社長は故の如しであるといふ▲[illegible]所製作品品評會は二十日午前を招待時間として始つた、從つて湧くが如き人氣、中には夫人同伴といふ盛況、[illegible]目で見て[illegible]といふ譯で[illegible]何しろ[illegible]の新製品は格別として値段が安いので飛び出しもの[illegible]の氣分が充溢して面白い出來[illegible]い品は片つ端から[illegible]の赤札が[illegible]ベタベタ▲臺北は勿論、[illegible]竹の少年刑務所等からの出品が非常に多く、[illegible]の指導がよい爲めか作品も一年毎に[illegible]を見せてゐる樣で、これ丈けの物を作れる樣になつたら出所後だつて立派な職人になれるわけて[illegible]揃ひめ▲「ルンペンなどが此の品評會を見たら、どんな氣持を起すか解つたものではないよ」とは[illegible]の[illegible]バナシ。

その日その日

○最惡の場合を豫想し覺悟してゐる以上、松岡代表の言ふ樣に一寸一變することは止さうよ

○とかく世の中は議論より實際だ、ゼネバより滿洲だ、論より證據だ、鐵道に行かうぜ

○十九國委員會の內部にも案外に智慧者はゐる、事務局案を拵ね米露招請の項を削り元の決議案を擔ぎ出した變り身鮮かな轉身振り

○せつぱ詰まつて來たので、もう[illegible]ひに[illegible]の[illegible]き合ひだ、妥協か、破裂か、導火線の火は進んでゆく

○大觀すると聯盟と日本との步み寄りで妥協するが一番賢明―

○でなくば聯盟側の滿洲國否定を日本側は反對宣言し、有耶無耶裡にお茶を濁して了ふかだ

○議會の開幕、これが又見もの聽きもの、蛇がでるかジヤが出るか

○滿洲國にも國都合はあらうが、帝政運動はまだ少々お早いやうだ

○日本の共產黨撲滅史に新たに一〇・三〇事件といふのが加はつた

○とにかくやつてる、驚かせる、それから名士流の家からシンパも良く出てゐる

○帝都の不名譽が復一つ

○共婚法が急テムポで三月一日から實施、吾等の喜ぶのは五百餘組の共婚者の爲めだけではない

○社會的に共婚を許して法的に之れを妨げてゐたホコトンの一擲を痛快に思ふにある

○お後に復讎法と共に本格的な戶籍法の施行

少年航空兵の死（9）

桃井京次作
淺枝次朗畫

美しき姉弟（九）

―美智子さん、と仰有る名でしたナ。

名を呼ばれて、彼女は思はず頰をそめたが、靜かに答へた。

―はい。

―言ふまでもなく今次の戰爭は大敵〇國と加奈陀とを對手に、日本の帝國が興廢をかけてゐるのです。しかも此の戰爭で、吾が陸海軍とも、最も早くから最も激しく使用してゐる武器は、飛行機だ。さいはひ開戰以來今日までの吾が空軍は、大過無く帝國の內外に健鬪してゐますが、曾ての航空界の先達であつた名越少佐が、ああやつて空の犧牲者となつて下すつた事の意義を、今日にして思ひ合はせると、實に吾々もその尊さに、頭を垂れます。それと同時に、現在の吾々の態度を、どうか名越少佐の靈あつて、天上から悅んで戴きたい、と考へてゐます。で今私は、此度の少年航空兵一期生の教官として、名越少佐の御遺族であり生田生徒を預る位置に立つた事を、實に一身の光榮と考へて來た次第です。

加藤中尉は、眼を瞬かしても一と言ふ。

―私としては、だから、生田生徒に充分眼をかけて、まづ立派な者に仕上げたいつもりです。今すぐに彼が出征しても、戰死しても、天晴れ伯父さんの[illegible]下へ飛んで行ける生徒だ、と言ふ自信を有つてゐます。そこで先刻私から貴女にまで御挨拶をした譯は、必ずしも私の[illegible]ではない。それは不肖の身なんだが、大きく皇國のため空界の軍人のため、を思つての言葉ですから、その點をよく了解して下さい。分りましたか？

美智子は、もうとつくに泣いてまつてゐたが、このとき漸くハンケチの中から、靜かに答へた。

―分りました。よく言つて下さいましたわ。妾、これまで何でも自分一人で勵まして、自分一人を責めて、これまでの生活を步んでまいりましたから、た一人の弟を戰にやつてしまふ事は、何ですか女心に惜しい氣もするのですけれど、御親切にさう言つて戴きますとほんとうにもつと大きい高い心の眼が開けたやうに思へて非常に決心が固まりました。妾、弟が、貴方のやうな立派な方に教育していただいて、戰地に向ふと言ふ事が、何だか自分の事のやうに嬉しく考へられて來ましたの。もう何時死んで[illegible]れても、いいと思ひますわ。

―結構です。

と加藤中尉は、少女を褒めてから

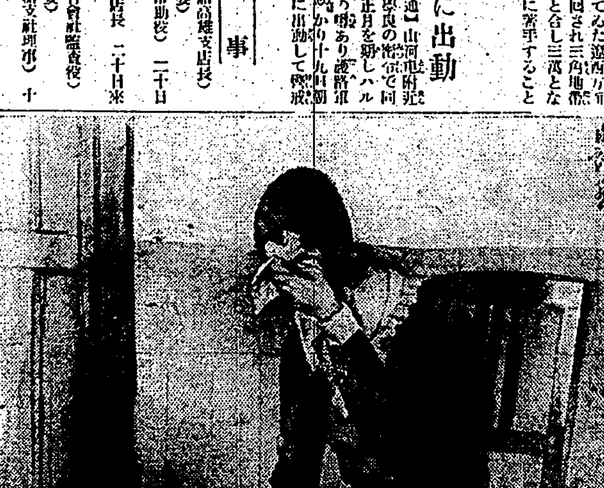
―そこで、更に忌憚なく生田生徒の性行に、言ひ及びたいですが學業技術にもとより優秀、殊に[illegible]心の旺んな事非常によろしいが、[illegible]を言ふと、人間が少し嚴しすぎます。

―そのとほりですわ。でも物心ついてから、妾が女手で、可愛い可愛いと思ひすぎて甘やかしてやつたものですから……ほんとに軍人として困りますわね。どうぞ思ひ切りきつく、叱つてやつて下さいまし。

―いや、性質はむやみに叱つてもいけない。……どころか軍人と言つても、荒つぽいのが能ぢやないですから。……併し、實のところ、本人の日記を讀んだりしますと、姉の貴女を氣遣ふ情が、切々として人をうつものがある。

―まあ氣の弱い！

―弱い、と言ひ切つていいでせうかな。私も迷つてゐるのです。御兩親は無い。伯父樣は、空の勇士となられた。生田君は、若い身空で出征する。考へて見ると飛行機に乘る者の一族は、淋しいですなあ。私なども何時戰地へ飛んで行つて、いつ死ぬか分らない。寂しいから、妻も迎へないです。が、男はそれでいいとして、貴女などは、私情としては實際お氣の毒に耐へないです。併しそれでは生田生徒の、出征の決心が鈍るかも知れないが、どうですか。多少無理かも知れないが、今日迄で教官の私に向つて、お姉さんたる貴女から、一つの激勵をして下さらんか。



興味溢るゝ記事滿載・讀めども讀めども盡きず

二月特輯號・定價五拾錢

婦人公論

東京丸ビル五階・中央公論社

★中野夫妻國際愛の破綻
獨占手記…中野[illegible]・中野[illegible]

◇さゝきふさ氏に與へた
◇有島武郎の手紙（[illegible]）…岡崎[illegible]
◇父に百萬圓投出させる迄
◇妻が街にハンドルを握る迄…[illegible]川[illegible]
◇生みの母より去る（繼の母）…長谷川[illegible]
◇吾が罪の一生…千坂[illegible]子

此の特輯讀物にはくどくどしい說明は無要だ。貴下の眼に映る―その直感!! そして婦人公論の謳歌。それは新時代の頌歌の聲だ。されば在來の婦人公論時代來たるの聲に明けて第二號は誌に完璧のその陣容を整へてその發賣を目睫に控へてゐる十八日をこそお忘れなく。

棄て去り來し吾兒へ
◇淚にうつる我子の姿へ…高田あき子
◇狂へる我が胸に應へて…にう・たちかわ
◇生別流轉の母は遺す…[illegible]

戀愛不能力者の手記
◇光線ともに無き世界に…[illegible]
[illegible]

結婚の絕望

愈々婦人公論時代!!
二月號の發賣も目睫に迫りました。最大の御期待をもつて十八日まで
お待ち下さい。
十八日發賣

◇緣談の恐怖[illegible]
◇今結婚を抱いて[illegible]
◇宿命的結婚[illegible]
◇絕望結婚などお伽[illegible]
◇永遠に花の資格を負ひ[illegible]

特輯實話
◇殺人未遂と引女詩人の手記…藤[illegible]
◇母娘二代に[illegible]る奇怪なる愛の體驗…桂木八[illegible]
◇母の不貞に[illegible]れた子の苦[illegible]…牧[illegible]

[illegible]

共產黨大檢擧續報

東北帝大の理學博士　〇〇〇助教授も檢擧

昨年十一月十四日を期し　宮城縣下で總計百五十名

共產黨再建運動の全國的總檢擧に際し宮城縣にかては桂特高課長指揮の下に全縣下各署一齊に昨年十一月十四日午前五時を期して行はれた、此日仙臺署では長谷川特高主任の指揮する警官隊は防彈チョッキ、鐵兜に身を固めた決死隊五名に二十數名の警官を

配置し て檢擧し、午前十時までに東北帝大理學部助教授理學博士〇〇〇（三）仙臺高工助手渡邊以〇（二）その他東北帝大醫理學部學生放送局職員仙臺郵便局員等四十七名を檢擧この他石卷署においては小學教員只野しげ（二）外三十八名で十二月一日まで全縣下を通じて百十五名の多數に上る檢擧者を見たは何れも取調べの結果共產黨東北代表幹事増船省三（二七）が同年八月宮城縣下に潛入し、東北帝大法文學部學生恒任繁二郎（二）を獲得して入黨せしめ赤旗東北地方配付責任者と定め、十月以降本部より毎號三百乃至五百部の送配を受けこれを東北

六縣下 の黨員に配付する一方、全協系一般使用人組合、通信勞働組合、出版組合の確立を期し黨フラクとして仙臺鐵道局郵便局員川原清秀（三）を任命して六縣下に働きかけ、漸次組織を擴大し強化を圖りつつあつたもので宮城縣下總檢擧者中にして起訴された者は左の十名であつた

△全協關係

茨城縣生れ當時仙臺市東八番丁八六　宮澤猶千代（二四）

仙臺市川内大工町一七　石川不八郎（三）

仙臺市良覺院丁三　菊地　七郎（二六）

仙臺市内大工町二　小林　平吉（三）

仙臺市長居町七　越後　武藏（二二）

△全農關係

宮城縣伊具郡大内村伊平字七夕八〇　武藤　峻（二二）

同縣亘理郡荒濱村水口一〇〇　寺島　彦治（三七）

同縣登米郡□里村赤生津一五七　全農書記　佐藤　利夫（二四）

△キャップ關係

仙臺市東七番丁六三　共產黨宮城縣地方オルグ　川原　清秀（二五）

仙臺市土樋一〇七　帝大法文學部學生　恒任繁二郎（二四）

以上で他の〇〇博士外はシンパ關係又は

不起訴 となつたもので ある、尚今回の檢擧中『赤旗』配付責任者恒任繁二郎が早くも逃亡郡山驛に下車せんとして發見されたので海軍用大ナイフを以て警官に抵抗したが、その際郡山署の海老原巡査は右足首を挫傷し、全治三週間の重傷を蒙つた、恒任は死を以て黨の秘密を守るべく大ナイフを所持してゐたものである

赤い戀に醉つて　邪道に墮ちた少女

青森縣下では五十名

青森縣では既に青森市を中心に動きつつあつた極左分子と青森縣南部黒石町を根據に地下運動を試みつつあつた分子等の行動を內偵中であつたが十一月十四日午前一時を期して選り拔きの警官百三十餘名を動員して

檢擧に 着手し黒石署二十名、青森署十三名、弘前署十二名、鰺ケ澤署八名、五所川原署五名、計五十餘名、嫌疑を蒙ひ中には物凄い風體の不夜明け迄に各所轄署に拘引、嚴重なる取調べを開始したが内三十名は釋放され二十三名を各署に留置した、主なるものは

△福田英太郎（三）プロット青森支部準備會部員（無職）△林新九郎（元）假名、同支部書記農民劇場書記長（印刷工）△福士一郎（三）同支部執行委員長農民劇場文藝部員（無職）△深田仕郎（二〇）青森一般勞働組合常任書記（無職）他四十九名

右檢擧取調べにより發覺された極左分子の活動運動は黒石町を

中心に 進藤甚二郎（共產黨員目下逃亡中）がキャプテンとなり前記福士、福田などが盛に黨の擴大強化を圖策し、昨夏十月仙臺市に開かれた同黨東北大會並に昨年十月秋田市に開催された東北大會に夫々代表を派遣して連絡に當らせ、一層積極的に嚴重な共產の眼を逃れて地下運動を試み、產業勞働者の獲得、農民劇場の開設などにより大衆に働きかけてゐたもので、殊に黒石高女生田山はな（一七）假名は性來の文藝好きから農民劇場のメムバーに加はり居る内何時しか黨員某と深い

戀の花 を咲かせ邪道に墮ちて行つたもので、今回の左翼陣檢擧物の唯一の女性である、尚目下依然留置中の二十三名の中には當局や父兄の懇望を容れての釋放に清算して思想轉換を誓つたもの數名あり結局十名位起訴される模樣である

福島縣下でも　二十一名を檢擧

起訴は結局四名か

昨年十月三十日の共產黨熱海大會の總檢擧に際し端なくも東北地方オルグ岩倉省三（二七）に依つて福島縣へも共產黨の手が伸びてゐることを知つた福島縣特高課では十一月二日急遽特高部補を上京せしめ岩倉について嚴重取調べを行ひ、その結果全農會津聯合會支部の幹部連が關係してゐる事實が

明白と なつたので、十一月十四日午前三時を期し加藤特高課長が自ら陣頭に立ち、疾風迅雷的に嫌疑者を襲つて檢擧、家宅搜査を行つて引揚げた、同日の檢擧によつて檢擧された者は

◇福島署　福島縣信夫郡余目村全農縣聯支部役員渡邊衛（二四）外二名

◇坂下署　同村役場書記（三五）外三名

◇中村署　全農組織準備委員長田重吉（三三）外二名

◇原町署　請戸消費組合委員長花房貞長（三五）外一名

◇浪江署　佐藤とし子（二二）（假名）外三名

◇高田署　全農縣聯書記長金子武夫（元）同書記山内二郎（三七）外二名

◇平署　全農磐城支部執行星野次郎（三〇）

彼等は岩倉の指導に依つて農組合、アヂビラ全農組合員に

赤化の 手を伸ばさんとしたもので直接關係のないもの又は情狀酌量すべき者は將來を戒めて釋放し、送致されるものは九名乃至十名で結局起訴されるのは金子、花房、星野、後藤の四名の見込である

山形縣では　廿餘名

寐込を襲つて

山形縣特高課では昨年十一月十四日午前六時内務省からの全國一齊共產黨員檢擧命令を受け、山形、米澤、鶴岡の三市並に酒田町、村山郡谷地町に於いて同日未明寐込みを襲つて檢擧に着手した酒田町では同市内に事務所をおく鶴岡市文化聯盟から池田勇作（三）外七名米澤市では清野長衛（三）を檢擧せんとしたが逃走した、山形市では消費組合事務所を襲ひ、谷地町では十二月十二日午前六時半佐久間次郎（三七）外十七名を一齊檢擧した彼等は日本共產黨本部の機關紙「赤旗」を本部と連絡して手に入れ、之を宣傳材料となし青年團等に向つて働きかけたもので、同志を糾合して共產黨東北地方委員會加入せしめ著々細胞組織のもとに赤化の遂行運動に移つたものである、一方熊貢は十月三十日静岡縣熱海に開かれた全國代表會に出席した際警視廳の手に

取押へ られた、これより先

學生に手を廻し　新潟縣赤化運動

一味悉く逮捕さる

新潟縣警察部の檢擧した共產黨事件は南蒲原郡三條町川瀬三條町□□夫（二）北魚沼郡廣瀨村大字東新田全農書記石川惟佐藤豫七（二）佐渡郡高千村大字北片邊全農新發田地區書記大竹派山本春一（二）の三名がリーダーとなり積極的に全縣下赤化を企圖し中央本部とも

連絡を 執りつつあつたのを昭和七年八月七日縣當局が探知し內偵を進めると共に彼等の行動に深き注意を拂つたのであるが□□一夫は新發田地區責任者となり新潟醫科大學生を操り、佐藤豫七は新潟地區農村班を操り山本之を補け、新發田地區責任者となり高校生五名醫大生十五名を同志に組織を目論でゐた

一味の山本春一は八月二十九日中蒲原郡曾野木村曾川新田に於て逮捕、三條地區責任者山田富治（三）は同月三十一日三條にて逮捕、西蒲原郡漆山地區大瀧久藏（一八）は同地にて十月二十一日逮捕、新津地區井浦惣太郎（三）は十一月四日逮捕、柏崎地區中村信吉（三）は十一月十一日に刈羽郡高柳村漆山の自宅にて逮捕され、鐵道從業員赤化の役目を買つた小出驛屍柳田興治（三）は十一月十二日山形縣飽海郡遊佐村大字青□の自宅にて逮捕された

九條公の葬儀　二十四日

【東京二十日發電通】九條公の葬儀は二十四日自邸で執行される

九條家に弔電　九條道實公薨去につき中川總督は二十日九條家に對し鄭重なる弔電を發した

場外取引問題　州で重要協議

中商臺北州知事は二十日午前十時から公室に福元内務部長、玉手地方課長、宮田同勸業課長、小池產業主事、中村臺北市勸業課長、赤木基隆市勸業課長、岩田北署長を招き目下問題となつてゐる市場場外取引問題について重要協議を行つた

臟品を行李に詰め　人力車で悠々逃走

女給を情婦にもつ　基隆の空巣狙ひ犯人捕はる

【基隆電話】十九日午後一時から四時迄の間に基隆市天神町一一〇市役所雇吉賀築次方留守宅に何者か忍び込み衣類時計貯金通帳等總額千三百餘圓を竊取されたのを歸宅後發見屆出たので基隆署刑事係で

搜査し た結果間もなく犯人は本籍地香川縣三豐郡□□村生れ住所不定前科一犯山財□藤吉（三五）と判明、同人は昨年臺北刑務所を出所したばかりの男で堀川町七七某家をかくれ家としてゐる事を突き止めたので熊谷刑事部長に率ゐられた全刑事は時を移さず同家に急行してこれを包圍し一隊は雨戸を蹴つて屋內に

亂入し 一室で臟品を前に語り合つてゐた犯人及情婦大分縣人カフエー美人女給米子事井上米子（三七）を逮捕せんとするや頑強に抵抗するので大格鬪を演じ午後五時漸く兩名を逮捕臟品を殘らず押收して引揚げた、取調べにより山財は出所後偶名して辰馬汽船社員と稱し米子を

籠絡し 當日は午後三時頃米子と連れ立つてゐた吉賀方に忍び込み出刃庖丁で簞笥の抽斗をこじ明け品物を一番の大行李に詰込み人力車を雇つて悠々玄關から逃亡した事實判明したが、かくれ家に匿されてゐた米子には今迄伯母の家に預けてゐた先妻の着物と欺きこの中からよいものを選んで身につけてよろこんでゐる所を遂に

御用と なつたもので、同人らは二十日出帆の扶桑丸で內地へ高飛する計畫であつたと尚取調べにより餘々と餘罪が發覺しつつあるが熊部刑事部長は金一封を贈つて一同の勞を犒つた

春から夏にかけ　四つの博覽會

大連と奈良の分には　臺灣特設館設置か

本年は春から夏にかけて四つの博覽會が鳴り物入りで賑かに開催される、それで臺灣總督府にも是非參加して特設館を作つてもらひたいと猛烈な運動が行はれてゐる、卽ち東京上野公園の婦人子供博覽會は三月十七日から五月十日まで五十五日間

奈良市 の奈良觀光產業博覽會は三月二十日から五月十五日まで五十五日間、宮崎市の祖國日向產業博覽會は三月十七日から四月三十日まで四十五日間、大連市の滿洲大博覽會は七月二十三日から八月三十一日まで四十日間であるが總督府では全部に參加する豫定ではあるがタツタ二萬圓の博覽會費しかなくこれを如何に按配すべきかにつき苦心を重ねてゐる東京の婦人子供博は平塚課長の須田商工課長が事務當局と打合せを行つたが先方から地代をくれといふことで交涉は

行悩み となり、大連の滿洲博は小川同市長、宮崎市會議員が來臺して勸誘した結果督府當局の觀光產業博は無條件で參加に決定、奈良の觀光產業博は未能者側から損物者を動かし上京中の平塚長官と交涉し大體特設館を作ることとなり宮崎の祖國博は目下臺中の竹下知事あたりが同縣出身の故を以て熱心に勸誘中であるが經費がなく特設館は駄目で總督小開出品といふところらしく宮崎としては頗る寂しさを感ずる

新竹市の火事

【新竹電話】十九日午後十一時五十分新竹市西門三三二游其竹方飲食店から出火、警察官、消防組、壯丁團等が驅けつけ消火に努めた結果付近家屋二戸を全焼したのみで同十一時四十五分鎮火した出火原因は游家の子（六）が竹籠の火鉢を引くり返したまま寢たため危險は目下調査中

臺北醫師會總會

臺北醫師會定期總會は十九日午後七時より大同會事務所に於て開き役員改選を行ひ左の諸氏當選、終つて會員千木良次君が今回醫學博士を授與せられしにより其祝賀會に移り盛會裡に十時過ぎ散會した

會長谷口巖、幹事植崎正治、吉田坦哉、大栗臨△常議員山崎舜、山本榮壽、小林準一、後藤義、岡田販治郎、殿村京造、大場辰之允

臺灣醫學會例會

同會は二十一日午後一時より臺北醫專學校第二教室に於て左記演題にて一月例會を開催する、多數會員の來會を希望す

一、臺灣蕃族の月經に就て　中司　忠

一、臺灣產蛇毒の生化學的研究（第一報）　下川　八男

一、祭燄瑞罌粟に及ぼす夏季高溫の影響に就て　渡邊　治　岡野　丈雄

……に來、父親の前で

私は李さんがすきで嫁りません死んでも家などに歸るものですか、一そのこと留置場へ入れて下さいとダダをこね係官を手古摺らせた

添はれぬなら　留置場がよい

駈落した娘が　ダダをこねる

臺北州七星郡士林庄臺灣住學者洪四八洪發は次女洪氏寶月（二）が

新入營兵が臺北を見物

あす市バスを連ねて

本島各部隊への新入營兵卽ち臺北步兵第一聯隊五十名、臺南五十名屏東飛行聯隊百四十名、馬公重砲兵百六十名の一行は廿一日基隆入港の瑞穗丸にて來臺、一同午後五時十八分臺北驛着列車で來北するが、臺南及び屏東への入營兵は出發までに約四時間あるので臺北市自動車課のバスを連ねて島都臺北の見物をなすこととなつた、臺北市役所では市内見物に便宜を與へ且つ鐵道ホテルに休憩所を設け茶菓の接待をなすに決した、因に臺南へ赴く入營兵は臺北で休憩し二十二日午後十時三十分臺北驛發列車で出發する

學をなすが、臺北市役所では乘組員に對し鐵道ホテルにて茶菓の饗應をなすこととなつた、因同艦乘組の將校はウライ方面に旅行を試みる筈

特務艦青島　基隆入港

乘組員臺北見物

[illegible]

新入小公學生の受付け開始さる

廿日から向ふ一ケ月間

來る四月一日から市内の各小公學校へ入學する臺北市内の兒童に六才……の多きに達し二十日から受付を開始したが、從來の孫□では……らしめてゐるが、申込期間は來る一月二十日までで小學校入學兒童は大正十五年四月二日から昭和……一年四月一日までに出生の兒童……

四人の製品を總督買上ぐ

刑務所作品評會　けふから開かる

既報の通り二十日から全島刑務所作品品評會が臺北敎化會館にて開催された、午前中は招待會で早くも午前九時には中川總督が母堂、夫人と共に來場、各刑務所より出品の代表的作品を買上げ高等法院長、軍司令官夫人等も々來場し頗る盛況であつた、出品され品は各刑務所が互ひに

競爭し て作つた物で前月の審査に際し審査委員長井出警務部長の講評によると洋家具の諸材木は勿論、今後行のパイプ等を自由に巧妙に使用して作られ斬新なものが多く市内の商店には一寸負けないものもある、因に褒賞

	優良	良	佳
臺北	四	九	二
臺中	一	二	七
臺南	四	九	二
新竹	一	四	二

總點數は臺北、臺南各八二點七分、新竹が八一點、臺中が七十六點、各刑務所の主なる

出品は 臺北に簞笥、臺南には箪笥タンス、新竹は書棚、玩具等は臺南、新竹は書棚、玩具等で一般公開は二十一日から二十三日まで公開される（寫眞は品評會場に於ける總督夫妻並に母堂）

天氣概況（二十日）

本島に東部と南部は快晴其他は雲って時々小雨模樣があります

氣象豫報（廿一日）

一、臺北部　東の欲風雲多く小雨

一、臺南部　北東の和風雲後小雨

一、（臺南部）北の和風晴後曇

臺東地方　東の和風晴後曇小雨

濃飛會新年宴會

濃飛同志會は二十三日午後五時から小松樂で新年宴會を開催するに付き縣人及縁故者多數の出席を希望する由、會費は三圓當日持參の事、申込は臺灣文社へ

附屬小學生の登山

臺北附屬小學校では二十一日北投大屯山方面へ全校兒童の登山遠足を行ふ、尋二三年男女は北投溫泉山、尋四以上の女子は大屯山中の面天山へ、尋四五年男は同山頂へいづれも午後四時四十三分臺北の豫定であるが雨天の際は中止する

商況（二十日）

（二十一日）

	基隆 滿 前	基隆 滿 後	基隆 干 前	基隆 干 後	淡水 滿 前	淡水 滿 後	淡水 干 前	淡水 干 後
	一一・四〇	一三・五〇	一・五五	一七・〇〇	〇・二〇	六・三〇	六・五五	一〇・〇〇

米況

正米市況（前場）　蓬萊小弱九錢下押

▲二期蓬萊米

	當限	中限	先限
受渡	八、一三	八、一四	八、二九
	一三	一四	八、二六
			八、二五
			八、二三

▲二期丸糯米

	當限	中限	先限
受渡	七、八六		八、〇〇
			七、九〇
			八、〇〇
			七、九〇

▲二期蓬萊昨後場強調の氣先今朝期米强含みを眺めたるも材料薄に小弱く當限受渡し中限は八圓一三錢と一丁安に而り一四錢あつて一三錢同市に止め二十東先限は八圓二十九錢と四丁安に而り二三錢と下押して止め十東

▲二期丸糯は昨後場小强き氣先今朝期米强調を眺めたが人氣捗々しからず賣氣投げに下押し當限受渡し中限は七圓八六錢と五丁安に一本十三東先限は八圓下ダと十丁安に而り七圓九九錢と揉み合ひ九七錢と下押して止め十六東

大阪期米

▲前場	當	中	先
寄	二四四七	二四八三	二五三二
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

▲前場	寄	引
當	二四六〇	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]

神戸期米

▲前場	寄	引
當	二四二〇	二四八〇
中	二四四八	二四九八
先	二四四八	二四九八
高	二四二九	二四七〇
安	二四二〇	二四八〇

株式

東京短期

▲前場	寄	引
東新	一九九、九〇	二〇〇、一〇
鐘紡	一二四、五〇	一二五、[illegible]
鐘新	一二〇、五〇	[illegible]
日鐵	五〇、〇〇	[illegible]
明糖	一〇九、〇〇	[illegible]
日魯	五〇、一〇	[illegible]
浅野	三七、三〇	[illegible]
日石	五七、八〇	[illegible]

東京長期

▲前場	寄	引
郵船	五四、八〇	[illegible]
富士紡	六六、三〇	[illegible]
日清紡	一一七、三〇	[illegible]
鐘紡	一一一、九〇	[illegible]
日糖	二四九、九〇	[illegible]
帝糖	一八八、九〇	[illegible]
新高	一八、四〇	[illegible]
台糖	六七、六〇	[illegible]
明糖	六九、四〇	[illegible]
日塩	一〇九、一〇	[illegible]
日本水	七八、一〇	[illegible]
酒	二六、六〇	[illegible]
野村	一二、七〇	[illegible]
石油	七一、[illegible]	[illegible]
日石	六〇、一〇	[illegible]
東電	一〇七、〇〇	[illegible]
日産	一九、七〇	[illegible]

大阪短期

▲前場	寄	引
鐘紡	一二四、二〇	一二四、三〇
鐘新	一二一、九〇	[illegible]
東新	二〇三、〇〇	[illegible]
大新	一一五、一〇	[illegible]
大株	一一一、三〇	[illegible]
商船	四一、〇〇	[illegible]
郵船	五〇、〇〇	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

大阪長期

▲前場	寄	引
レーヨン	六八、九〇	六八、[illegible]
日毛	一二六、五〇	[illegible]
東洋紡	一六九、五〇	[illegible]
大株	一一三、四〇	[illegible]
大新	一一八、〇〇	[illegible]
鐘紡	一二七、〇〇	[illegible]
鐘新	一二二、九〇	[illegible]
日產	八八、〇〇	[illegible]
同新	五六、三〇	[illegible]
商船	六二、一〇	[illegible]
同新	四二、〇〇	[illegible]
郵船	一四、〇〇	[illegible]
同新	五三、〇〇	[illegible]
日本石	七七、三〇	[illegible]
日糖	三〇、〇〇	[illegible]
同新	一〇四、〇〇	[illegible]
日石	四五、八〇	[illegible]
同新	六九、一〇	[illegible]
レーヨン	五八、九〇	[illegible]
日石	二七、九〇	[illegible]
同新	一〇四、三〇	[illegible]

藝員募集廣告啓事　當社因此般太平町料理……

番外　うどん松月

舊正月に御用は　臺灣餅の東陽製菓部　臺北京町三電六四二番

割烹　丸新　臺北西門町電二〇五　北投溫泉俱樂部隣り　丸新支店

割烹　梅の家　電話八七八番

割烹　日本亭　電話二一〇六番

割烹　梅本　電話五五三番

割烹　新喜樂　電話一二三七番

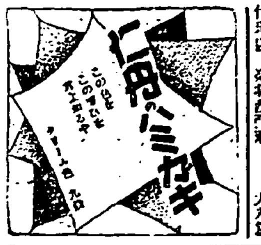
割烹　梅屋敷　電話九七六番

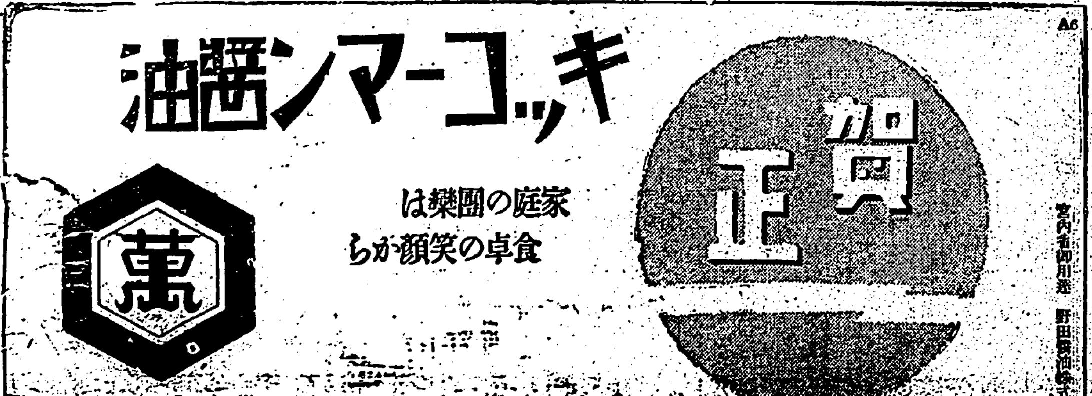
御料理　竹の家　電話三三八番

割烹すき燒　小永樂　西門町一丁目　電話二一七九番

御寄料理　天ぷら　蒲燒　中惣　表町　電話八六八

りん病　世界一療法




キッコーマン醤油
賀正
家庭の薬園は
食卓の笑顔から
萬
宮内省御用達　野田醤油株式會社

リン病

京都六角富小路　宮脇賣扇庵

生徒募集　國際學藝專門學校　大阪市外

横濱專門學校

東京自動車學校

東京寫眞學校　東京品川驛前

溫灸　胃腸病　專賣特許ラヂウム溫灸治療器　肥滿法　文明商會

●頭痛にノーシン●

感冒バンコ　各藥店にあり

續殘月譜（95）

志乃田廸司作
清水三重三畫

詭辯（五）

「つべこべ、よく喋べりやがるなあ」

ぽん殿は、彼尻居の久三郎が、代官に向つて、右から、左から、宮方主組の非を擧げるのを。

「ええつ！」と舌打ちし。

代官、稲村出雲は。

「宮方主組の副組頭、金七、それに相違ないか？」と顔色を正して云つた。

「大槌ひの三段目でさあ」

金七、ぷん〱して答へた。

「三段目とは何ぢや？」

代官、金七を睨めて云つた。

「忠臣藏でございます」

「ひかへろ！」

稲村出雲はきつとして云つた。

「其方に芝居の話をきかせぬ。觸頭を使つたか、どうか、と問ねて居るのぢや」

「だから、忠臣藏の三段目でー」

「ひかへろーひかへろー」

金七、むつ、とした。

「ひかへろ！と仰つしやつて、どう、ひかへたらええのですかい」

「たはごとを申すな、と云ふのぢや」

「たはごと？」

金七、妙な顔をして。

「お代官さまは、芝居を見たことはないのですかい？」

「あるに極まつてらあな」

ぽん殿が、横から口を出した。

「これ〱、其方には何も問ねては居ないのだぞ」

「へつ」と頭は下げたが、ぽん殿。

「野郎を云つてやがら！」と呟いた。

「私語をつつしめ」

代官は又、云つた。

「死んだ役なんて、どうなるか、わつしや知りませんや」

ぽん殿、横を向いて、つんとして云つた。

「こりや、友八」

これは駄目と思つたらしい代官方針を變へて、友八組頭に向き直つた。

「手出しをしたのは、其方達が始めだな」

「御冗談を仰つしやつちや困りますぜ」

友八、つんとして答へる。

「これ〱言葉をつつしめ、誰が冗談などを申したか？」

「へえ、つまり、わし共から始めたなど仰つしやいますから、『御冗談を！』と申しましたんで。へい、そつちの久三郎たちが、烽火を焚いて待つて居ましたに違ひないんでー」

「火事の怪我人の手當を致して居つたのに、其方達が、與ひかかつたと云ふではないか」

「へん」

ぽん殿が、又、横から云つた。

「ぼんやり、喧嘩を、吹つかけられる奴等ですかい」

「これ〱、其方は、問ひもせぬに答へて仕様がない、ひかへろ」

「ひかへろ、たつて、こんなお白洲、默つて見て居られますかい」

「ひかへろ！」

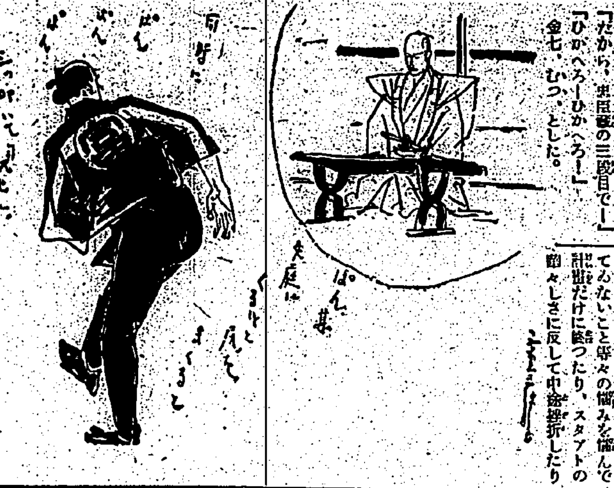
稲田代官、怒鳴つた。

「ちえつ、ひかへろばかりぬかしやがつて、へん、これでも食らやがれつ！」

ぽん殿、矢庭に、くるりと尻をまくると、同時に、ぱん〱ぱんと三つ叩いて見せた。

「おのれ！不屆者、天下のお役所を何と心得る、牢へ引けつ！」

代官、烈火のやうに怒つた。



多難の裏に活躍した昨年度トオキイの回顧

◇……中心は松竹トオキイの完成……◇

日本トオキイの歩みは極めて徐々たるものとは云へ昨年度の質的に見れば技術に於ても内容に於ても完成されたと見るべきものが少くない、しかしまた反面に於て國産トオキイの一般的な惱み、即ち投下資本の不足、助長機關の殆ど皆無と云つてよい狀態、それから假令製作しても、その販賣機關として配給封切に途が必ずしも拓かれてゐないこと等々の惱みを惱んで計畫だけに終つたり、スタアトの華々しさに反して中途挫折したりした一面眞摯な努力を傾けるものと否との區別は或る程度まで嚴格に批判せねばならない點に基いてこれを探索してみると

×

松竹フオーンは第一回作「若き日の感激」から「上陸第一步」などを昨年初頭に送り、つづいて秋には「感激の一夜」「忠臣藏」を出し、京都作品には「生き殘つた新選組」や今春へ送り出した「仇討兄弟鑑」を以つて全面容はつきりしてゐると云へる、特に「忠臣藏」のトオキイ化はそのスケールの大なる、日本トオキイとしては劃期的作品と云へる、技術的に見ても松竹フオンが占めてゐる位置は、國産の主位にあると云つてよい

×

更に注目すべきは植村寫眞化學研究所が月形プロの「曉の市街戰」を皮切りに日活と提携して「女國定」「時の氏神」を最初に昨秋の「旅は青空」や「花の東京」に至る數編のトオキイ錄音の引受を行ふ一面、研究所としてのP・C・Lシステムを株式會社に改め、馬越恭平、大橋新太郎、植村澄三郎、小林一三其他財界名士の後援を得て五十萬圓に増資し、日活と離反するや商店官廳方面の宣傳映畫のトオキイ化の開拓を行つてゐる、先づ松竹フオン、P・C・Lの二つのシステムは國産トオキイ、映畫、云つてよいであらう

×

此間にあつて昨年度トオキイ界のエポックとして記憶されていいのはオリエンタル映畫社によつて初めてウエスタン・エレクトリック式のトオキイ撮影が採用され「浪子」一篇が多大なセンセイションを以つて公開され新緑五月の映畫界を賑はしたが、之とも事業的には永續きせず、僅かに一本のみで終つたのは注目すべき暗示をのこしてゐる、新興日活がP・C・Lと手を切つて直ちにウエスタン・システム採用のことを發表したが、これも相當難關が豫想される

×

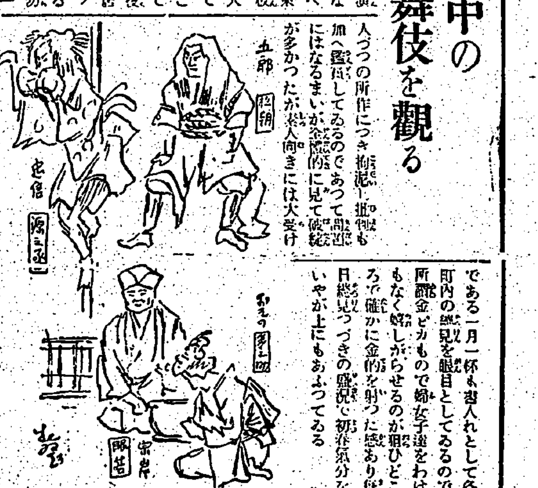
更に新興キネマが製作した「肉體の道」映畫商店が出した「選罪も出來ない」等々は技術的に「音」の發聲、再生に必ずしも不成績ではないのだが之れを企業的に成長させる基礎が弱いために惜くも挫折した、富士發聲といふのが「午前二時半」といふ映畫を誇大宣傳で製作したが、松竹フオンの土橋式を採用して創立したといふ同社が主題にならないのみか、その作品も途に出ないで終つた位であるから論の外だ

×

斯くて資本の枯渇と内容の不良が最大の原因となつて生長を阻んでゐる日本のトオキイも、昨年來よりの八社の計畫も稍に進捗する傾様があり、P・C・Lは新映畫社の「昭和新選組」に次いで藤原義江を主演とする陸軍省參謀本部原案の「討匪行」の製作錄音を行ふ豫定であり、ウエスタン對日活の狀態は、ウエスタン側が日活の主張に依つて「特權」を認めるか否かで去就定まるとあれば此の三月あたりから日本のトオキイも相當賑はふことと思はれる

榮座開演中の合同歌舞伎を観る

新年劇壇の吉例として舊劇を上演することは今更説明する必要もないが矢張り初春らしい感じを與へることは事實だ今度上演された東西合同大歌舞伎と銘打つたは看板に偽りなしとするも少々看板が大き過ぎてゐる賣り出しものとしては深井源之丞の狐忠信變の嫌いことと市川の大功繪が喝采を受けてゐるがその他には眼若二郎女役に多之助位の者で夫でも良く芝居をしてゐる俳優も多勢居るがシックリと板に着き調和のとれてゐるのは少なかつた、さう言ふ點は勿論劇でも觀る連中であるから一人づつの所作につき拘泥し批判も加へ鑑賞してゐるのであつて問題にはなるまいが全體的に見て破綻が多かつたが素人向きには大受けである一月一杯を書入れとして各町内の總見を眼目としてゐるので所謂金ピカもので婦女子連をわけもなく嬉しがらせるのが狙ひどころで確かに金的を射つた感あり總見つづきの盛況で初春氣分をいやが上にもあふつてゐる



五島旭泉氏
惜別演藝會

廿二日鐵道ホテルで

講談師五島旭泉氏は嬉に後援者を得て南洋群島を巡業し更に一歩進んで昨年北投に相應料亭を新築經營したが元來が無資本の爲め遂に放棄することとなり新春を迎へると共に本來の裸一貫の芸阿彌にかへり茲に本業の講談師として滿洲慰問講演に出掛ける事になつたので最後に離臺することになつたので各師匠連應援の下に惜別大演藝會を二十二日午後五時より鐵道ホテルに於て開催することになつた。入場は會員組織で一圓である、演藝種目は左の通り

一、落語（文之助）一、落語（文雀）一、清元（北州）（吉榮太夫、小大）一、長唄綱頭（松島たね、小せい、たね）一、常盤津（關の扉　助三太夫、一雄、しん）一、講談　清水次郎長（旭泉）

臺日聯珠

因四珠勝大會の二
『認識不足』正解

◇聯珠各十珠　井原映宇浪案係代詞

▲（元）の後「甲」又は「乙」にて五勝

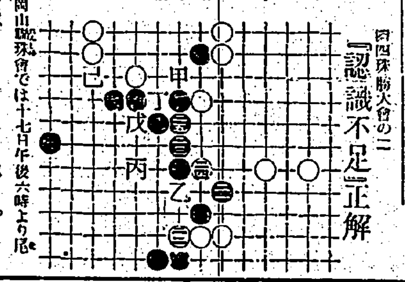
▲（二）に絶對

▲（三）は外止めも同じ

【參考落選案】（三）を乙になら「丙」又は（三）に「甲」なら「丁」に、「戊」なら「己」に「己」なり三五に止める

「丙」又は三に止める妙手の認識不足に依り失敗したもの多し

△本題は二珠勝共通である



岡山聯珠會

岡山聯珠會では十七日午後六時より尾崎氏宅に於いて新年大會を開催せしに會する者二十數名中野氏の審判にて競技の結果左の成績となつた

一等田中六級、二等金丸八級、三等井上五級、四等佐藤五級、五等小林六級、六等尾崎夫人

臺銀聯珠競技

臺銀聯珠部では十七日夜南門町の俱樂部に於て新年競技會を開催し井澤六段審判の下に左の結果を收めて十時散會した

一等藤井四段、二等岡川初段、三等平有君、四等荒木職兵衛、五等松田正男、六等堀田大十郎

公開欄

本欄は讀者の自由投稿欄で中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係に一任

生命と性慾

酒井英二郎

◇不老長生は古代から今日に至るまで、人間が常に希望してゐる所である、滿の皇帝が不老長壽の妙藥を僊國に求めさせた話は歴史物語に傳へられて居るが今日でも尚ほ滿皇帝の故智を學んでか或は其の愚かさを繰り返してか、そんな藥を求めて居る人間がある。いや誰でも欲する心はあるだらう。近代醫術も煎じつめれば、この一點に立つて發達して來たものだ。不老長生は人間の有する生命の本能が求むる所のものである。然るに性慾の問題になると少しわけが違ふ

◇昔から『命短ゆとも惜しからん』等と云つて性本能に一切を犧牲にして生命をも捨てて悔いないものがある。一方には生きやうとする本能があり、他方には命を捨てても好いとする性への追及がある。一體この矛盾は如何したものか、この二つの矛盾したやうに見える本能の活動は、決して矛盾ではない、生命への追及は要するに性の快悦の重要な條件と成るといふ事に歸する、人間はこの快悦に沒つた時始て一切を忘れた悦樂の瞬息を味ふ、若く長命であれば、それ丈性本能の滿足に最大の機會を與へる。現代人が不老長生を欲するのはそれが爲めである。何か健康術、健康體操、何々治療法、登山、海水浴、ピクニック、西洋料理等々、性の一點に歸して了ふ

◇命短に逆に考へられる、性慾の強い者は長生補力剛大である、リンドバーグが大西洋横斷した何とか飛行士が歐洲から獨りで飛行して來た。彼は強い健康な正しい性慾の所持者であつた、ナポレオン、カイゼル、レーニン、秀吉、家康、博文彼等もやはり左樣であつた、性の弱者は早く死ぬ。從つて快悦境を知らない。從つて大事業をはたさないだらう

新映畫社第一回P・C・L錄音
オールトーキー

昭和新選組

原作脚色　伊藤大輔
演出　村田實
監督　田坂具隆
　　　内田吐夢
　　　吉村操
撮影　伊佐山三郎

佐上平吾（兄）
　　不吾（弟）……小杉勇
　　忍（妹）……佐久間妙子
久世昇一……島耕二
よのみ……藤花久子
大島……三桝豊
伴龍司……嵯峨善兵
大曾根……仁木獨人
來島……舟崎文雄

梗概　是は一箇のお伽噺ですーー茲に伴龍司といふ代議士政治界の巨魁である、彼を黒幕として組織されたる陰謀團とは、監督局の利け者龍來、築徳代議士水田、聯合會の總元締にして土木請負業大曾根とさうして我が佐上平吾ーーこれは少壯建築家として斯界に重きをなす者、彼はこの公然天下を横行する陰謀の惡業と汚職利用の陰謀を知るやその地位名譽は云ふまでもなく、死ある事をも惡とせず、之を社會に摘發せんと進んで彼等に加盟したのであつた

然しその目的實現の直前、彼等陰謀一味の感知する所となつて、彼等の陰謀の證據物件たる速記錄を弟不吾の親友久世の手に託し非業の死を遂げた

平吾の弟にして、科學者佐上不吾は昭和新選組なる正義團を組織した兄の遺志を繼ぎ彼等への報復を決意し伴、大曾根一味に宣戰布告した

妹忍は健氣にも兄平吾の仇を報ずべく自身を囮として伴一味を誘き寄せんとしたが彼女もやはり惡には弱かつた、戀と復讐との岐路に立ち一目の別れを告げんと戀人久世のアパートを訪れた、この時かつて不吾を戀し、納れられず自棄自棄の末今は大曾根一味に加擔してゐる「よのみ」も伴一味と謀り久世の手より速記錄を奪取せんとアパートに忍び込んで居た

然し速記錄は既に久世の手より不吾に渡された後だつた「よのみ」は嫉妬で久世の姿を縛び忍を誘拐した、伴の電話に依り妹の窮境を知つた兄不吾は流石に強かつた、伴一味が速記錄と電波裝置の譲り渡しを條件にし妹忍と交換すると云ふ申し出に對し思ふ所あり承諾する、會見の所に不吾の秘密研究室・伴の欲するものは速記錄と特殊電波裝置

好餌とするものは、忍の身柄と五十萬圓の電波裝置收賄、とだ不吾は無言、ウルトラ電波の鈕に手は延びた、突如全市全國のラヂオはこの二つの聲を有りのままに放送し始めた、ラヂオは遂に叫ぶーー鉄聲、また鉄聲ーー息苦しき不吾の聲、正義は何よりも強かつた

不吾は雄々しくも叫びながら正義の爲めに勇ましくも哀れな終焉の幕を閉ぢた

兄偶吾の復讐は成り得ざる惡は滅びた

不吾の死は「よのみ」の心をも甦らせた「よのみ」は不吾の後を再び追を選んで死へ、苦難の後生き殘つた久世と忍は總ての名譽と幸福とを荷なつて何時までも何時までも（二十日新世界館上映）

臺日案内

料金　三行五十錢　五行七十錢　七行九十錢　十行一圓二十錢　十五行一圓八十錢　以上一行十錢

書籍
●臺灣巡査看守試驗問題及答案集　六年版定價一圓五十錢郵税八錢　臺北榮町振替臺灣三番　新高堂書店
豫約月報取次　特價部教科書　杵見書店　臺北市本町二　文化教育會

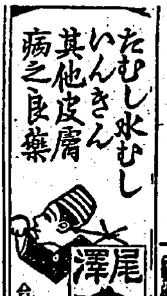
醫院
X光線新設　内科　兒科　小林醫院　臺北大和町電二四二　入院隨時

下宿屋
高等下宿　便利第一場所にあり勉強いたします　臺北本町三番三〇二五　太陽館支店

菓子商
お土産に卵ケーキ　京町一　電一六八九　かるた家

小間物
小間物、化粧品、半エリ、帶上ゲ　新保商會　臺北市新世界前　電話三四〇〇番

雜件
メガネ專門は和田　臺北本島前街衆通り電話四一五つ
麻雀　特價一組拾圓　文藝堂　修繕もなす　臺北下奎府町三ノ一五
玄米精乳と牛乳　株式會社　長命軒　電一七九番
時計　寄贈修理專門　出身分解掃除五十錢　精工舍　郵便本局前　細田東京堂
ミシン中古賣買　臺北日新町一　蓬萊閣東二軒目　正美ミシン商會
バイオリン尺八　マンドリン及ハーモニカ等三味線　以上各種規則書進呈（郵券二錢）　通信教授　臺北市中島町二ノ二　大日本家庭音樂會
宇治の花　朝顔と菊　カタログ進呈　栽培法　有利副業　朝顔美裝袋入　卸販賣　店頭用　表　要郵券十錢　宇治朝顔園　京都府宇治町　電話宇治三三〇番

たむし水むし　いんきん　其他皮膚病之良藥

尾澤全治水
東京神田　合名會社　尾澤商店

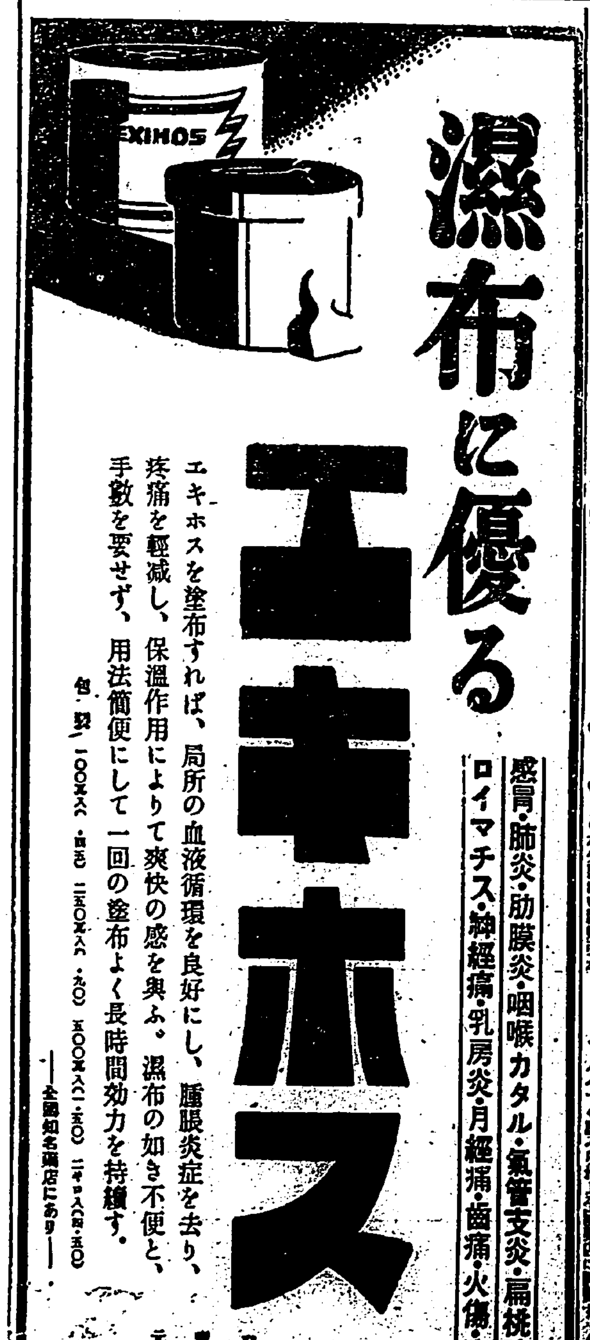
マルカン酢
名古屋　笹田本店
攝津灘　笹田商店

コドモハカゼノコ
グリコノコ

良藥にして口に甘し
淺田飴
聲の良くなる　せき止め良劑

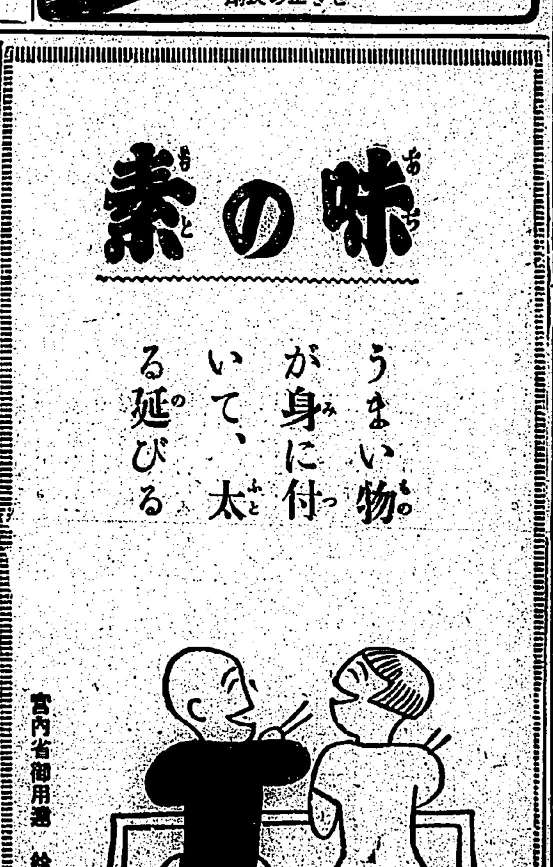
昔も　今も
效能で賣れる
七ふく　ひえきり
大阪高津表門筋　本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九七三・電南七二九

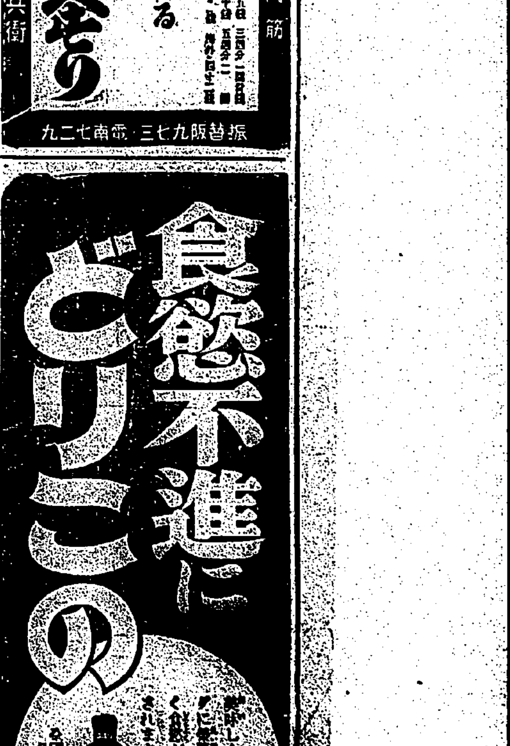
●受驗準備
ノーシン出來
ノーシンは頭痛、神經痛、齒痛、其他一切の痛みによく效き受驗期の頭腦明快劑
東京　荒川長太郎商店


濕布に優る
エキホス
感冒・肺炎・肋膜炎・咽喉カタル・氣管支炎・扁桃腺炎
ロイマチス・神經痛・乳房炎・月經痛・齒痛・火傷・凍傷
エキホスを塗布すれば、局所の血液循環を良好にし、腫脹炎症を去り、疼痛を輕減し、保溫作用によりて爽快の感を與ふ。濕布の如き不便と、手數を要せず、用法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。
——全國知名藥店にあり——
發賣元　合資會社　武田長兵衛商店　塩野義商店
製造元　二已合名會社

一瓶つけたら鏡を御覧ん
膚に色白くなる
ニキビソバカス皮膚漂白料
ミトセ漂白素
男子の方の鬚剃後になくてはならぬ
ミトセ海綿白粉
ミトセ石鹸
本舗　株式會社　池田化學研究所謹製

青線棒狀
仁丹の体溫計


味の素
うまい物が身に付いて、太る延びる
宮内省御用達　鈴木商店


食慾不進にどりこの

漢文 臺灣日日新報

十九國委員會且議日本回答

中國力謀十五條三項移四項

議長總長有意提議一括

附議起草小委員會

十九日壽府電。十九國委員會。訂二十日午後四時開。當日會議。或以日本回答爲中心。中國對運動十五條三項移四項。不得已之責任歸之日本。確聞議長及事務總長之意向。先使議論後。待中國亦提出修正決議案。而後提議一括移之起草小委員會。而無結論。延之來週。即起草小委員會。仍如昨年。英。法。瑞西。捷克。西班牙五人會議。加伊曼士議長構成。數回祕密會議。以作日華紛爭和協最後結論。至少要一、二週間云」。

我代表部亦努力

構成和協委員會

十九日壽府電。我代表部。一面待東京回訓。一面整今後戰備。然其目標。在事務局案爲中心。實質大綱如得聯盟反省。非將聯盟招請之可否法理問題。十九國委員會。自認爲不根據規約之事實。便可滿足。不昔枝葉末節。和協委員會構成諸重點。似力復活云。

議長總長料委員會

和協不至絕望

十九日壽府電。十九國委員會大多數。移之規約第十五條第四項之勸告案。既爲時間的問題。議長及事務總長之意。在緩第三項之和協努力。似非絕望。今後若與日本暗中交涉。不待其備結論。移之第四項。今聯盟首腦部。所欲避之。然今渦中。開十九國委員會亦不大服[illegible]云。

形式採用原案

實質復杉村路案

二十日東京電。去十八日。十九國委員會形勢所關。一部有悲觀之說。外務當局。至十九日夜。請訓未到。最後態度不決。然料昨年十二月決議原案。縱撤美俄招請之議。小委員會之權限。律依報告九，十兩章。全部採擇理由書內容所關。有修正之要。政府或提示此點再修正之要求。双方互讓。只於形式字句。採用決議案。實復杉村路拉交路案。以謀最終妥協。然政府最終要求。一遞聯盟或折。妥協可能。又政府回訓案。二十日發云。

委員會

廿一日開敷

十九日壽府電。照去十八日委員會決議。關日本新提議。日本政府回答。料二十日午後到。次期會議二十一日可開云。

九條公葬儀

訂來廿四日

二十日東京電。九條公葬儀。訂來二十四日。在公私邸執行云。

英政府閣議

對日華事

十九日倫敦電。英政府。十九日午後三時。開本年最初閣議。外相亦出席。協議對日華問題。其他之態度云。

竹園信組總會

桃園郡竹園信組。十四回總會。去十七日午前十一時半。山松尾郡守臨場。開於福海宮。剩餘金處分案。照原案。定配當金一四九圓八五錢。積立金三五六，圓一〇錢。賞與金二二三圓。填補缺損金五〇圓。役員退職金百圓。終一任郡守。指名理事三名。監事一名。評定員一名。現對府中。云待二三日後發表。過午三十分閉會。

嘉義公會堂

將移于市

開評議會定之

嘉義公會堂。爲府嘉義廳時代一市六郡下之財團所建築者。近因各郡。多有私建公會堂。而嘉義公會堂之損害。則歸嘉義市。出爲修繕。因費用頗多。客歲十一月二十六日。合開役員會。議決將財團法人解散。以公會堂及所有財產。寄附于嘉義市。而公會堂變更爲嘉義市公會堂。當時對督府申請認可。至去十二月始得批許。定二十一日午前十一時。在同公會堂。開評議員會決定之云。

新竹深耕競技

附農事組發會

受賞者

既報竹市深耕競技褒賞式。去十八日午前九時。由小沼州屬。松浦州囑託臨場。開於樹林頭保甲事務所。山松浦氏。薦告禱了。政所市尹。對競技優勝者。授與褒賞。終由受賞總代郭有木氏。答辭後。繼擧新興農事組發會式。競技受賞者氏名如下。一等賞樹林頭邱家珍。二等同處徐鏡雲。同等吉羊崙曾仁堂。三等樹林頭溫石丁。同等崙子郭有木。同等樹林頭邱阿炎。四等埔頂陳鄭煥。同等樹林頭王炎。同等吉羊崙曾合鐵。同等樹林頭陳向日。等外埔頂雞興財外六名。

臺南市協議會（第二日）

質問市繁榮策根本方針

議案全部照原可決

臺南市協議會第二日。去十九日午後一時再開。有今川知事。細井地方課長臨席。傍聽席滿員。定刻森市尹宣告開會。村上。川上兩氏。爲進行議事。求發言。一二讀會。審議動議成立。附議歲出部第一三款役所費。二款土木費。三款教育費。高島氏質問安平築港問題。森市尹答之。村上。橋木。大津山。蔡培庭諸氏有二、三質問。各由參與說明。一、二讀會告完。次自四款至七款一括附議。川上氏。問爲臺南市繁榮策。有無根本方針。佐々木參與。答云市勢緊榮策。歷財政所許漸次施設之。因是欲新設市政調查會。其他思想問題。製氷工場。商工資金等。各協議員有猛烈質問。由各參與員詳細答辯。同二時三十五分休憩。三時再開。附議第八款至二十五款。櫻井氏問職業紹介所事業。橋木氏問圖書館。佐々木參與答辯之。川上氏。質問海水浴場改善。佐々木參與。說明改良道路。架設電話等。經照原案通過。次議歲出臨時部各款。蔡培庭氏。問改築市場。村上氏就臺南神社建立十年。高島氏就照明燈。橋木氏就土木費內容。川上氏就照明燈料金。楊氏就市區改正興工順序。共學制度實際等各質問內容。由參與員詳細答辯。討論後決定原案。次附議昭和八年度歲入經常部。歲入臨時部。木島人協議會員。就公學校授業料起價。龔便與芥[illegible]。凡數回質問。由各參與員答之。川上氏。問市場收入。係市重要財源。宜取締場外買賣如何。森市尹。答云此事。現在爲全島的問題。各市街庄頗受所苦。幸州當局著手研究中。而現在手數料八分。降至六分。欲緩和貨主。二而取締場外買賣。使增加收入。帖佐參與。說明魚價聽貸狀勢。則附議第三四五號。終起立採決原案。次歲入經常部臨時部。全部無異議可決。歲出部第二十六款豫備費。亦無質問可決。高島氏。提議以市協議會名義。拍慰問及激勵電報于齋府松岡代表。得一同贊成。由森市尹。指名高島。川上。村上三氏爲起草委員。同四時五十分休憩。五時再開。入八年度歲入歲出豫算第三讀會。採決結局。滿場起立可決原案。第二號議案特別會計豫算。亦可決。於是議案全部告完。經選常置員及豫備員。同五時半閉會。

內臺共婚法實施

廿年來懸案解決

以後內臺蕃人婚姻

得享正式夫婦生活

領臺以來三十八年。臺灣統治實和。急激向上。島民生活。接近近代文化之水平線。內臺人婚姻生活當事者。因木島未施行戶籍法。于法的不能成青天白日夫婦生活。玆于二十日府報。公布共婚法。自三月一日實施。觀近今共婚法發布徑路。發議籍法制定者。前後二十年。即大正三年。佐久間總督時代其時擬布戶籍法。其後行議施行便法即共婚法。自是根本法論與便法論。重提至今。據總督府調查。現在內臺、番人婚姻組數五百十九組。其所生之子有六百七名。其中得以屆出婚姻組數三百七十組。其內容木島人女。以內地人爲夫者百六十六組。內地人女而以木島人爲夫者百二十二組。番人之女爲內地人妻者八十一組。內地人女以番人爲夫者一組。而此結婚生活所生子女。男二百七名。女二百十六名。此等由此次共婚法實施。得于法的爲正式生活。然爲兵役關係。前頃以勅令三百六十號規定「若非陸海軍之兵籍者及至無服兵役義務者。不得入臺灣之家。但經徵兵終了處分。在第二國民兵役者。不在此限」。然木島人不付與兵役義務。故如右法律不抵觸者之例。非忌避徵兵目的。而爲身分便宜上。十七歲內地男子。爲木島人養子緣組。則到彝徵兵義務。此于施行前。自本月末至二月中旬間。法務課屬一名。警務課屬一名。將巡回各州廳講習。

爲證身分關係

戶籍以法的確立

山本法務課長談

本日公布木島人戶籍所關手續法規。自三月一日施行。其手續法規之詳細說明。擬不日發表。要之于木島。爲證身分關係。法的確定。因而多年懸案之內臺間認知緣組婚姻等。至是解決。顧木島于大正十一年。施行民法。而本島人親族相續所關事項。由習慣關係上。木島人同志之婚姻緣組等。雖不屆出。亦生效力。唯就內臺共婚。爲民法適用。非屆出戶籍吏。不生效力。然木島無戶籍制度。故內臺共婚。決定管掌者即于民法所謂戶籍吏。且制定其手續法規。由是開內臺共婚之途。而其手續。至戶籍制度完全實施之機宜處置。對向來爲警察上目的所設之戶籍規則。加以多少改正。戶口調查簿。仍舊收容。內臺共婚。大體照戶籍法。以後木島人欲娶內地女爲妻。只屆出于其夫木居地之木島戶籍官吏之郡守、警察署長、支廳長、或其代理官之分室主任。則婚姻有效成立。而內地人與木島人入除籍手續。于內臺間戶籍吏之間。圓滿而行。又內地人娶木島女爲妻者。若屆出于所在地之木島戶籍官吏。婚姻便成立。不必屆出于內地之市長村長。玆有要注意者。從前戶口調查簿。除記載內臺人共婚。或婚姻經屆出內地市長村長者而外。其未屆出者。從爲內緣關係。于民法上不能認爲有效婚姻。故此等人。宜速依此次所公布手續法規。更行屆出爲必要也。

議會再開前兩政黨整陣容

政友大會可決宣言

民政高唱擁護黨治

二十日東京電。休會再開議會初日。直在明日。政民兩黨。本日各開大會。以整陣容。政府十九日開臨時閣議。決定首相。外相。藏相議會演說原案。兩政黨。亦開大會。宣明黨之態度。於是政府政黨。對第六十四通常議會。陣容全成。

▲政友會 午後二時。於本部開定時大會。鈴木總裁。久原。島田兩總務。山口幹事長。床次。岡崎。望月。以下各顧問等。黨員一千餘名出席。先是午前十時開臨時總務磋商會。同十一時開幹事會。正午開常議員會。決定大會附議宣言。總裁演說。並常議員各團體代表等。比入大會。久原總務就座長席。山口幹事長敍禮後。可決宣言。選擧常議員。鈴木總裁演說黨之方針。三唱兩陛下萬歲。午後四時。齊臨芝公園三縁亭鈴木總裁招宴云。

▲民政黨 午後一時。於上野精養軒開大會。若槻總裁。永井拓相。以下黨出身政務官。小橋。原。片岡。各顧問。以下約三千名出席。小山幹事長敍禮。推依顧問爲會長。多田幹事。朗讀宣言決議。滿場一致可決後。議選役員。因武富濟氏發議。一任總裁指名。若槻總裁。發表總務幹事長外。黨役員氏名，新總務敍禮。若槻總裁。關滿洲問題。國際聯盟問題等。四大政策。政黨政治擁護確立。內外諸政策。約一時久。聲明黨之主張態度。並激勵黨員。因桑顧問發聲。三唱兩陛下萬歲。三時閉會。續臨同處招待會。若槻總裁敍禮後。富田。內崎。川崎。山村各氏。各抒熱辯。以揚氣勢云。

朴子信組

配當年八分

臺南州東石郡朴子街朴子信用組合。經如昨報。去十八日午前十時。在組合新築樓上。開第十七回通常總代會。出席者四十二名。欠席者八名。監督官有齋藤東石郡守。森安庶務課長以下。藤木臺南州屬等來賓十餘名。先由蔡超組合長。述開會辭。次蔡啓耀專務理事報告昭和七年度事業決算狀況。又次黃啓南監事。報告監査顚末。於是進行承認事項十二件。總代員中。數人質疑數點。組合長。略以簡單辯解。機創監事一名。任期滿了改選。評定委員八名滿任及二名辭。加選擧。因時間關係。總代員滿場一致。委任齋藤郡守指名。結局指名後一切。仍舊重任。而評定員辭加二名。乃吳厚皮佐灰港。補缺一名黃相。後猪勝郡守。一場訓辭。至午後二時閉會。一同移大龍月樓開宴。附記木年度總純益金一萬三千五百二十九圓五十二錢。其配當金年八分云。

農基調查

礎商會

臺北州。于昭和六年度農村基本調查補助分配。[illegible]著手。[illegible]至十一月完成。近欲將其內容吟味。于二十日午前九時半。在州會議室。招集羅東、基隆、文山、海山、新莊各郡。擔任者。開農業基本調查。而就調查內容。種々礎商云。

民雄信組

提出不信案

選擧理事

嘉義郡民雄信用組合定期組合員總會。十九日午前十一時。開於民雄公學校講堂。官廳有。臺南州勸業課藤本屬。爲劉勸業課長之代理外嘉義郡津田庶務課長橫田商工係主任。其他來賓組合員。九百五十二名中八百十名出席。委任狀五名會開。何組合長敍禮。就議長席。次報告事業及監査。後入議事審議。自第一號至第六號。並配當年七分。各案得滿場一致可決。而第六號案定款變更。以組合員總會。變更爲總代制。受組合員反對一時會場騷動。後該案撤退。繼至組合員。突起提出前役員不信任案。投票選任結果。理事許滄明。劉維生。何立。何炎洲。陳寶華五氏。監事劉水雁。陳聯彬。蔡麟三氏。發表後理事何立氏。向議場。聲明辭任。而理事中互選組合長。暫時懸議。郡監督官訓示。午後五時半閉會。

月來圓糯不交問題

近逢暴落始易解決

移出商損失二十萬圓

二期圓糯價。客冬來波瀾萬丈。十月間初成盤時。僅只六圓七八十錢。未幾又落百四十錢。弱派土壟間。賣者不少。厥後行情日起。十二月初竟至九圓五十七錢。賣者一袋損失二三圓。一車虧本四五百圓。倒盤者不少。屏東方面[illegible]者不下數十名。迨至十二月二十日授受期到。臺北移出商中。被賣派土壟。[illegible]不交。約損失不下二十萬圓。如杉原支店。被萬華某氏一個人便虧損萬餘圓。新春南部十日限圓糯暴落至七圓六七十錢。賣派至此始得活路。否則不交問題。又不知如何紛糾也。

二峽農事講話

海山郡三峽庄。爲同庄公農指導改良普及。及篤農家栽培法起見。去十八[illegible]

機動自動兩車衝突

自動車乘客負傷

在王田驛橫截線

王田驛北方縱貫道路之鐵道橫截路去十八日午後十時二十二分頃。由臺中發向彰化機動車。與自動車四百十一號衝突。自動車墜落田中。乘客大甲街社尾人。白鴻城。年二十。外二名。受打撲及擦過傷。運轉手柳新錦。負前額部打撲傷。而白鴻城現入彰化街野口醫院治療中。其原因。是日天候不穩。機動車展望不十分。又自動車照燈光力不足所致云。

中港信購總會

役員重任

配利九分

竹南庄中港信購組合。第十六回總會。去十七日午前九時。由矢野郡守臨場。開於竹南公會堂。組合長陳調元氏報告事業後。移于議案審議及剩餘金六七五五圓處分案。配當年九分。後投票選擧。役員全部重任。最終由臨場官矢野郡守訓示後散會。

萬華各團體及個人

舊年末恤貧彙報

△市役所 年內已對內地人方面貧民。配布同情袋。而萬華本島人一邊。尙未給與。玆定於舊二十七日起至三十日。託西園町委員事務所。轉託各町委員給於貧民二百餘名。

△艋舺信組 七年度剩餘金處分案中。計上四百圓。欲救恤萬華貧民。每人現金一圓。由組合發引換券。託各保正分發。自舊二十七日至三十日之間。在組合事務所發給。

△丁赤氏 新起町二丁目八番地古物商新永發丁赤氏。對南署管內貧民。每名欲給與五十錢。人數四百名內外。自舊二十七日至三十日。在其自宅發給。託町委員事務所。代配引換券於貧戶。

△友親會 如既報。對南署管內貧民四百名內外。每人白米五升斗一斗。自舊二十七日至二十九日發給。已交付引換券。

兩信組總會期

▲斗六 信用組合第十九回通常總會。訂來二十一日午前九時。開于斗六座。附議事項如左。

一、事業狀況報告及剩餘金處分之件。

二、借入金及對一組合員貸付最高限度之件。

三、各準備金特別積立金融通之件。

四、餘裕金預入銀行指定之件。

五、定款變更（總代會、利用部、加入金）

六、組合事務所新築費追加之件。

七、斗六郡下道路補修用貨物自動車。購入寄附金支出之件。

八、理事五名任期滿了及信用評定委員一名補欠改選之件。

▲屏東 信用組合第二十期。通常總代會。訂來二十一日午後一時頃。開於組合事務所。此番本島人側有理事一名補選云。

彰化煙癮者

年關在卽

送往臺中矯正

彰化郡役所。月十九日上午九時。召集彰化街在住之阿片吸食矯正命令者二十名。加以一場訓示。卽命警官護送往臺中醫院矯正。彼時衆口同音。皆謂舊曆年關在卽。有種々收支關係。雖極力哀求延期。終不蒙聽許云。

弄火燒失三戶

南投郡草屯庄南埔三五〇番地李淸約家。去十七日發火。延燒茅舍三戶。損害約百七十圓。原因爲小兒弄火所致云。

板橋協議會期

板橋街協議會。定來三十一日午前九時。開于板橋街公會堂。將以諮詢昭和八年度歲入出豫算額六萬八千八百四十四圓。比前年減有一萬五千七百四十七圓。原因爲公會堂新築費不用。故減去巨額云。

東石郡豚畜

豫防注射日程

臺南州農會東石支會。者番爲圖東石郡下各部豚畜豫防注射。施行方法卽體重百斤以下之豚畜。全部要注射。其中分娩一週間以內。及種豚。以及姙娠在近分娩之母豚。扣除不注。而注射一切無料。時間午前十時開始。其注射日程及部落如左。

月日	派出所	部落
一月十六日	港尾寮	蘇厝寮
一月十七日	蒜頭	双溪
同　十八日	水底寮	過溝
同　十九日	鹿草	鹿草
同　二十日	義竹	五間厝
同　二十一日	同	義竹
同　二十三日	過溝	樹林頭
同　二十四日	同	過溝
同　二十五日	屯子頭	三塊厝

竹郡新社人蘇某之妻。與蘇石邪某不和。而蘇切其長子。使之負傷。眞橫逆也（母々叉）跑港街陳某之子。娛使未成者盜命。及人某事務室。竊盜重品。被捕送法院。雖曰不宜。（罪有應得）桃園街某漢藥店。常用劣藥賣人。而且調劑之時。多失於注意。卽金銀花用旋覆花。甘菊誤用甘草。甘杞用地骨皮。藥關人命。無責任如是。敢問于孫臨徵昌醫耶。（一覩目者）[illegible]水租同爾。日前郡中某醫觸式。是日爭鬧溺。諾據與家。何須印論乙聲。（高明無用論）

炭頭信組

兩派暗中飛躍

訪郡得其諒解

臺南州斗六郡古坑庄炭頭厝信用販賣組合。訂來二十一日。欲開通常總會。是故同組合員之古坑。炭頭厝兩派。俱各暗中飛躍。種々策動。去十八日古坑派。十九日炭頭派之各代表者出郡。訪問倉內郡守。陳情意見。並種々協議。兩派俱諒解退出。如是則本期之總會。能得無事通過也。

二人操竹筏

出漁失踪

臺南州北門郡七股庄土城子王秋冬。王川枝。王烏記三人。去十七晚。共駕一竹筏。出漁於近海。自是一去不歸。其家人深爲憂慮。除託族茉庄人。出爲搜查外。另請當道代爲關照。並令沿海漁戶幫查救助。聞當出漁之夜。適逢海上風浪強激。恐已罹溺云。

竊鷄不遂被拘

鳳山郡大樹庄小坪頂人梁尼吉。年二十七。素無一定職業。大正十五年三月二十五日。曾犯私印僞造詐欺罪。受三年間起訴猶豫。昭和六年八月二十八日。又復行竊。受六月間之懲役。至昭和七年二月頃出獄。其後仍猶不改。到處行竊。去六日午前二時頃。因欲行竊大樹庄龍目井謝學之鷄。被學發見。不果逃去。事被鳳山郡河野郎二刑事察知。拘之入郡。施以嚴重取調。結果自白。昭和七年九月十二日午後五時頃。盜取九曲堂五二一楊已已之懷中時計一個。價値五圓。同年十月七日午後十時。行竊小坪頂謝萬得之鷄七隻。同年十二月三十一日午後十一時頃。行竊同所戴媽居之鷄五隻。其懷中時計尙存。而鷄全部賣去。所得之財。則費于飮食云。

豐原

小麥栽培

豐原街管內農家。自去年晚季收穫後。有數十名。計劃栽培小麥。利用旱稻收穫後。可以收穫其經過成績。頗見良好。聞本年各部落栽培甲數。計約有五十甲。每甲收穫。擬想四斤以上。照時價算上金額。可得萬二千圓云。

協議會期

豐原郡下五街庄之協議會期日決定。左記日程。一月二十三日。神岡庄。同二十四日。大雅庄。同二十八日。潭子庄。同二十九日。內埔庄。同三十日。豐原街。

常設委員

豐原街當局。去十八日午後一時起。在街役場會議室。開常設委員會議。總數三十名中。出席者二十名。有能井郡守齊川庶務課長秋元內比主任等臨席。會議事項如左。

一、公學校增築移轉計畫實施之件。

二、水道擴張工事計畫實施之件。

三、昭和八年度街財政計畫大要之件。

四、豐原街市區改正計畫之件。

正式於所事云。

臺中

民調件數

臺中州調停課。昨年中。民事爭訟調停件數。受理計共二千二百九十八件。種別則人事九一。土地二三三一。建物一六二。金錢一、七九六。物品一一。豚類三四。證券五。雜事八。就中調一、七五九。不調七八。取下三七八。其他一五。未濟六十八件云。

組合總會

臺中市卸市場魚介部。實施組合。去十八夜。於福米閣開定期總會。出席組合員四十二名。來賓市役所中原氏。中野氏。魚市場乎島氏。岸氏。水町巡查等。臨席。邱坤泉氏報告收支決算。黃國氏報告監査。畢。以中原市勸業課長。一場訓示而散。

理髮組合

臺中理髮營業組合。去十七日假市民館。開定期總會。收支決算。殘金七十餘圓。現在組合員數。七十五名。內地人男十五。女二十。島人四十。昨年中新開業十二。廢業八名云。

鹿港

募集救恤

年關依邇。當街方面委員所成立。爲謀救恤一般貧困。擬以本旨。特向各方善士。募集寄附。不論金錢物品。咸爲公平辦理。聞樂善之家。爭先踴躍寄附者。大有其人云。

辭退役員

當街信用利用組合長理事施爾錫。常務理事施文彼。理事黃秋。及監事陳培熙郭能施文忠諸氏。日前先後提出辭表。經郡當局及役員會慰留。然理事張辭意甚堅。不得已許其辭職。而監事張則受慰留云。

南投

冬防警戒

時屆舊曆年關。當局欲防宵小之跳梁。依恆例自去十八日起。施行冬防之警戒。派官丁壯等[illegible]

新任獸醫

南投組合會。早定任用獸醫技術員（獸疫）四人。先於本會訓練三個月。後派駐於各庄之畜租。以爲治療獸疫。並預防病疫等起見。去年已命作邱錫奈氏。此次又得宮崎縣立農業學校出身者。崎村秀氏。任之。餘二人。擬待本季畢校卒業生。選拔其優者云。

姦犯送局

南投郡中寮庄鄉親坑人吳在明。年三十四。大正十五年四月。與有夫之婦李鄉氏團林於家。數年來。居然夫也婦也。顏帖之夫爲草屯庄坪頂四六〇番地李石龍。不過稍大有立志。日前頭巾。競訴其惡於警察課。經牛島法主任取調後。去二十日。將男附與一角文書。送入檢察局。女則身邊有幼兒。是以暫爲釋放云。

後母訟子

南投郡名間庄新街四三番地。現住名間六七八番地周王氏杉年四十六。目下訴其後夫之前妻子周金。年二十七。於警察課。謂其父死未幾。卽欲逐其後母。寒無衣。食無米。且貸其居宅。令與前夫之子同居。甚至夢出疏害。搶其衣具等。似種不法行爲。求官公斷等語。正由牛島司法主任審問中。其推移如何。頗堪注目云。

臺南

環海魚塭

臺南州當局。爲利用七股坪地。築造環海魚塭二事。既經前報。其後就地測選定中。今回已決定築造於北門郡將軍庄之背鯤身。敗殿臨州下海岸。波浪最激之處。四周環海。中浮一嶼。潮滿時。須竹筏方得濟渡。將於是處。造築防堵水爲堤。面積約五甲。工事按本年中完成。[illegible]州警手。然因臨海以造堤防。填土施工。故現研究安全之法云。

學校招生

臺南市各公學校新學期之招生。[illegible]月開始。如有兒童適學齡。欲入學者。限至二月末日。須提出入學願書。於所欲入之公學校。而市立各小學校之招生。亦限至二月十五日。希望入學者。當向市教育課詢明。一幼稚園園兒。此際亦行募集。均須由保護者。出爲說明云。

會事

▲嘉義旅館組合。十八日午後一時在公會堂開定期組合總會。報告前年度收支決算及本年度豫算。照原案可決。六時於交明樓懇親。

▲嘉義製氷同業組合。三十日在嘉義市公會堂。開創立總會。因嘉義州下各製氷工場。日提出之案。二十日午後二時。豫先於前記公會堂。就各工場販賣區域之割定[illegible]云。

人事

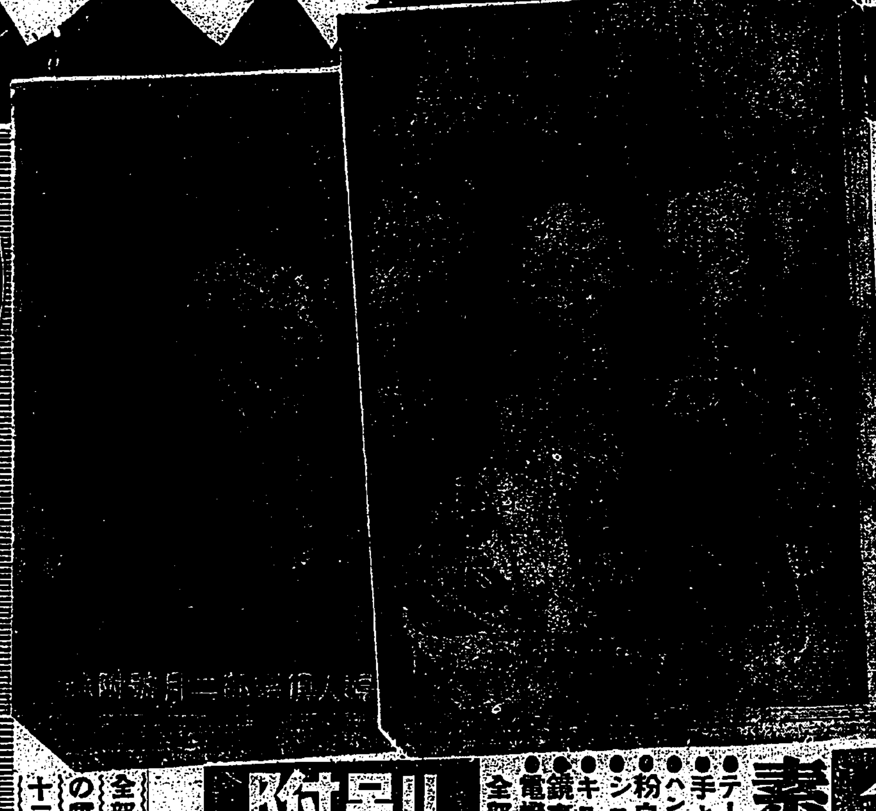
▲七星郡松山庄協議員石燦氏之次男坤煌君。與臺北市大稻埕[illegible]林振賓氏[illegible]。訂來二十六日擧婚。男係北京[illegible]中學。女爲北[illegible]高女。

▲臺東街。協議會員。[illegible]氏。長男[illegible]。今回與同人王國源氏之姊玉印。締婚。訂來二十五日擧式。男爲[illegible]學出身者。女係由二高女卒業。

臺灣日日新報

二大附錄贈呈で大評判の二月號

婦人倶樂部



別册附錄 流行新手藝全集

附 新型毛絲編み物

素晴らしい大附錄！新年號にも劣らぬ大奮發！大好評!!

●テーブル掛色々…●クッション色々
●手さげ袋色々…●髮かざり色々
●ハンドバック色々…●リボン造花色々
●粉白粉入れ色々…●人形の置物色々
●ショール色々…●ガマ口色々
●キューピー色々…●ネクタイ色々
●鏡臺かけ色々…●花瓶しき色々
●電燈カバー色々…●洋服胸飾り
全部で百五十種の作り方を發表！

▲この附錄だけでも四、五圓の値打があると大評判。到る處大歡迎！

▲實用と趣味をかねた新手藝の案内書。百五十種の作方を發表！

▲圖解入で親切な作方の說明があるので、初心の方にもスグ出來ます。

▲此の附錄一册あれば、色々な流行新手藝が思ひのまゝに出來ます。

▲全部實物そつくりの原色寫眞で發表。目の覺める樣な大畫報！

別册附錄 姙娠出產婦人の病氣一切の相談

附 安全な姙娠調節法

一家の幸福の爲、處女も人妻も、男子もセヒ御覽下さい！

全部で二百四十九種の質問に婦人科專門十二博士が御解答！

◆一番妊娠し易い場合はいつでせうか◆姙娠中の浮腫はどうして起りますか◆一番安全な月經手當をお敎へ下さい◆安全な避妊法をお敎へ下さい◆[illegible]
◆性慾と妊娠の關係をお敎へ下さい…◆惡阻を早く治す法はありませんか◆月經不順でも妊娠してよいでせうか◆洗滌をすると效果がありませうか◆[illegible]
◆姙娠中はどんな下腹がしますか…◆初產婦の大切な注意は何でせうか◆お乳を澤山出す食物が御座いますか◆洗滌に使ふ藥は何がよいでせうか◆[illegible]
◆流產の時の兩親手當をお敎へ下さい◆產後の夫婦關係に就てお敎へ下さい◆無痛分娩はどうしたら治りませうか◆コンドームの使用法もお敎へ下さい◆[illegible]
◆夫婦の性生活に就てお敎へ下さい…◆產褥熱の手當をお敎へ下さい…◆乳腺炎とはどういふ病氣ですか…◆手術による避妊は無害でせうか◆[illegible]
◆女は何歲まで妊娠するでせう…◆姙娠以外に月經が止りませうか…◆お乳の出が惡いのは病氣でせうか…◆レントゲン避妊は確實でせうか…かな障がありませうか。
この外一一二百餘項

▲行李三個で嫁いだ **後藤農相夫人內助物語**

（一介の書生から身を起して大臣の榮冠をかち得た後藤農相[illegible]の內助ぶり、賢夫人ぶり。）

▲**共產黨員から佛敎に歸依した青年の手記**

（一度は刑務所まで捨てゝ主義の爲に走つた小林[illegible]氏が、[illegible]中に於て前非を悔い[illegible]の第一歩を踏み出した[illegible]の物語。）

▲**結婚の第一步を誤つた婦人の淚の手記**

（[illegible]白です。一寸した心の油斷から[illegible]子さんの血と淚の物語。）

▲**最新の家庭美顏術誌上講習**

（お望みになる顏形に出來る美顏術一通りを寫眞入で手ほどきした名家[illegible]）

▲**腦溢血、中風は斯うすれば治る**　佐多博士

（恐しい中風、腦溢血が必ず豫防できる法とその手當法を發表）

▲**溫かいお八つ廿種の拵へ方發表**

（寒さ時に家中大喜びの美味しいお八つで誰方にも簡單に拵へられます。）

銀幕の明星 **水久保澄子出世物語**（花村哲夫）

（叙然とレヴュー界から映畫界へ乘り出した水久保澄子か、今日の名聲を得る迄の涙の物語は讀む人の袖を絞らずには措かない。）

▲家族本位 **住みよい住宅、便利な住宅設計**

（千五百圓から二千五百圓位で出來る理想的設計）

▲**愛兒を出世させる職業の選び方**

（どんな子供にどんな職業がよいか。お母樣方はぜひ御覽あれ）

▲**强窃盜に侵入された場合の心得**

（急に火事、地震の場合の大切な心得を發表した有益な記事！）

多門中將夫人の土產話

（「家族の慰問」として在滿邦人から歡迎された夫人が縷々しき歡迎の土產話。）

共稼ぎ夫婦の生活實話

（失業中に結婚して魚の行商で更生した話、[illegible]）

▲**創痕、いぼ、ほくろの美顏療法**

▲**藥用になる蜜柑の用ひ方**

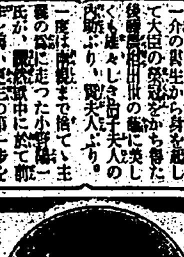
▲**姿を美しく見せる着附の種明し**

▲**眞綿で出來る溫い下着の作り方**

▲**恰好のよい袷半コートの仕立方**

▲**家庭で出來る名題料理の秘傳公開**

▲**美味しい燒鳥燒肉の作り方**



吉屋信子先生の戀愛小說

女の友情

（全日本女性の[illegible]）

▲戀愛小說 **良人ある人々**……菊池寬

▲諧謔小說 **新婚競技**……寺尾幸夫

▲戀愛小說 **月よりの使者**……久米正雄

▲時代小說 **長兵衛手毬歌**……長谷川伸

▲文藝小說 **父と子**……池田宣政

▲ユーモアコント **ピイピイの結婚**……北村喜八

▲**吉原りゆう女史の苦闘物語**

（異郷に苦學して遂に醫學博士の榮冠を得る迄の立志傳）

時事問題早わかり　鈴木文史朗

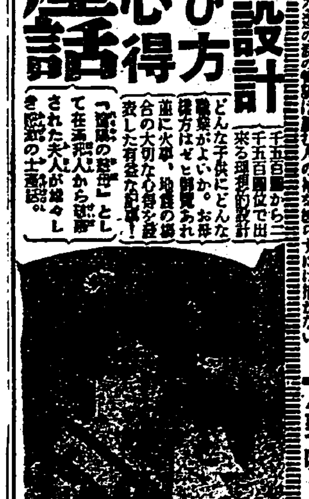
（婦人公民として是非知らねばならぬ問題を、[illegible]にもスグ解りやすくお話した[illegible]）

▲**愛人と結婚し得ぬ娘の惱み**

（[illegible]）

▲**子故に苦しむ離緣された母の惱み**

（[illegible]）



小紋錦紗五百反贈呈の大懸賞

ハガキ一枚で容易に當る大懸賞！　早いが勝！　奮つて御投書下さい！

二大附錄つき特價六十錢（送料二錢）　東京本鄕　大日本雄辯會講談社

公債非公募政策の緩和
物價調節にも效果期待さる

一

銀行預金の利下げ問題は、インフレーションによる金融の極度緩慢から、新正明け早々實施か豫想され、金融市場の實勢に見ても、一昨年暮あたり二、三厘から五厘どころまで引締つた翌日物コールが昨年暮は最低が尚ほ協定率割れのままで推移し、二十五日すぎやつと協定率九厘にまで上つたが、かかることは稀有のことで、銀行は何れも越年後の一層緩慢を見越して手許資金を開放し、更に自衞上採算上預金利下げが必至のものとなつてゐた所、果然政府が日銀を通じてやらした過般の公債證券の市場賣出しに、人氣は狼狽相場は反落となり、更に之れが預金利下げ案をも解消せんとする狀況に至つた。この事は低金利公債非公募主義を自らチェックするもので一つは現下の無批判な所謂インフレ景氣に對する警告の動きと見て注目すべきものと思ふ。

二

右に對し金融界にあつては、尚ほ日歩區々の如くなるも大勢、自衞上、採算上預金利下げを計畫したが政府がかけたブレーキに鑑み又この上利下げが更に投機資金に轉換するを恐れて、その斷行を中止若くは延期すべしとの意見有力であるやうである。政府この度の公債政策變轉の動機は、內實に於て、當初計畫では新規公債十億圓は凡て國庫內部と日銀とで引受ける筈であつたが、國庫は預金部が財政難で引受能力缺乏へ計畫に齟齬を來したため折柄、インフレ景氣の行過ぎ物價の暴騰に統制の要を痛感してゐたので、公債政策に市場公募主義を加味するに至つたものである。この政府の調節案に對し、既にあの誇大な豫算を組み上げた今日、利上げならとも角も利下げ抑制策の如き微力なものではインフレ調節能力は問題になるまいと論ずる向もあるが、明年度分の公債發行豫定額九億五千萬圓の發行についても市場公募政策併用によるとあるから漸くも走り出さんとするインフレ景氣のブレーキとなり投機熱の冷却器になつて急激な金利の低落、物價の昂騰を阻止する力たるやは疑ひない所である。

三

又このインフレーションに逆つて投げた新政策は、取引市場に現れてゐる投機思惑熱に浮れ出してゐる一部人士への間接的な警告とも見るべきで、物價の人爲的釣り上げに對しても相當チェックする效果はあらうと思ふ。日銀調査の十二月中物價が示すやうに我國物價は英、米の低落に拘らず獨り昂騰を續けてをり、通貨膨脹政策そのままでは我が物價は需給を超越してどこまで上るか解らない、物價といふものは購買力はゼロでも交換規準たる貨幣價値の方が下るとやはり物價は高まる。今日の物價高は正にそれである、儲けたといふのも貨幣價値を拔きにした假面ゾラの數字にすぎず、際限り無き物價高といふ恐るべき現象を來してゐる、インフレーション景氣といふものは不換紙幣、濫發——紙製景氣で、何時かは恐るべき反動崩潰の日を運命づけられてゐるものだと思ふ。

四

爲政者は今日のインフレ景氣なるものの裏には小數思惑者達の利益のため國民大衆の生活の基礎たる物價を不當に釣り高めて生活を脅威さす點にある、この傾向を看過しては吾人が終始憂ふる如く、社會不安から思想惡化にまで轉化する恐れ無しとしない、幸ひ政府當局はかかる點に鑑みてか從來の公債非公募主義を訂正して投機の誘惑を受け易い民間の遊金を適宜吸ひ上げて、これにより思惑熱を抑制しつつ反動を未然に防ぐ爲一般市場賣出し政策に出たのは機宜の處置と言はねばならぬ。尚ほ藏相は休會明け議會での財政演說に就ては金融政策としては本年度發行巨額公債の發行を適宜緩和を以て通貨調節をなすことを說明し、更に爲替對策としては資本逃避防止法の外に、爲替低落防止のために愈々爲替管理法を提案することを演說すると傳へらるるが、政府の積極的金融政策の出動とみて物價調節に多大の效果をもたらすことであらう。

けふ休會明議會を前に
兩黨總裁が黨員激勵

立黨の本義に返り 傳統的信條を發揮
鈴木政友會總裁の演說大要

【東京二十日發電通】政友會大會における鈴木總裁の演說要旨左の如し

世界の大勢に押され我國も近年經濟國難に際會し遂に非常時を現出せるも我黨の經濟政策に基く非常時對策の實現に依り財界は漸次回復し國民の經濟能力は幾分機能を恢復ならしめた、然し之は僅かに曙光を見出したに過ぎぬ、宜しく政府を鞭撻し一日も早く時局匡救の目的を達成せねばならぬ、國民經濟の**發展は** 國家の財政と相伴はねばならぬ、產業振興の根本策を行ふに當りても一面非常時財政の整理を必要とす諸君は宜しく誠實に臨み充分な審査と檢討を遂げ正々堂々飽まで政府の所信と對策とを糺明する要あり滿洲問題に就ては擧國不拔の國民の決意は遺憾なく反映せられ、之は滿洲國の獨立と我國の承認と言ふ**儼然たる**事相と共に何者の力をもつても覆へすことの出來ぬ現實なり、之は聯盟も漸次認識を深めて來たが支那は不逞の術策と宣傳を弄しつつあるは遺憾である、要するに滿洲問題は東洋意識を以て唯一の條件とし第三國不介入の原則に基き日支直接交涉に依り**解決す**べきものと信ず今日は世上の綱紀弛廢人心弛緩し憂慮すべき國情なり、此際我黨は特に立黨の本義に返り一世を指導啓發するの責任があるを以て益々一致結束我黨の傳統的信條を振起したい

變態的豫算の正常復歸が急務
若槻民政黨總裁の演說

【東京二十日發電通】二十日上野精養軒における民政黨大會に於ける若槻總裁の演說大要左の如し

一、今や滿洲問題は一段落となつたが國際聯盟に於ける關係は現に最も重大な局面に直面してゐる而して滿洲國民をして建國の大業を全うせしめるため出來るだけ援助を與へねばならぬ、又同時に兩者の共存共榮を計らねばならぬ一昨秋來の聯盟が未だ日本の態度を理解せず遺憾に堪へぬ、日本としては紛々たる小論に一喜一憂せず大國の態度を持せねばならぬ

一、次に我日本の憂患としつつある經濟的困難は依然たるものありこの國難こそ本議會の**一使命**であるが、之がため我黨が主張したる金解禁通貨價格整理、生產販賣統制、土木事業の不生產的實行の四政策が實行し經濟難局を打開されん事を要望して已まぬ

一、金輸出禁止の下にかけ、弊は過度のインフレーションであり、貨幣價値を低落せしめ國て財政を破局に導くは大戰後の歐洲各國の經驗に徵し明かである、我政府國民とも關心せねばならぬ

一、來年度豫算は非常時に於ける變態豫算であるその正常復歸は刻下の**急務**で　其爲めに財、稅行政の根本改革の斷行を必要とする、然しこの根本策の實行を期する前に少くとも今後の公債利拂は恒久財源に依ること及び國債の低利借換豫算の緊縮を要する

一、爲替相場の下落趨勢は經濟界の前途に不安を與ふること大でその安定は急務なるが政府が我黨主張の安定策を實行しつつあるは國家のため本懷に堪へぬ

一、世の一部には經濟恐慌の原因を經濟機構に歸くがその根本は閉塞つたものである、之に對し共存共榮の原理と階級調和の精神に基き國家の權力に依り調整統制を圖るを要する

一、次に今日國家の**最大憂慮は**　國民思想の動搖と社會不安である、之がため政治、教育、社會、經濟の各施設を改善するを要するが議會政治の威信確立、社會政策施設、行政、司法權の運用改善は急を要す

一、我黨は獨裁政治を否認するの主張は遺憾であり我等は明治大帝の精神に則り非常難局を克復しなければならぬ

大衆社會兩黨
鬪爭に邁進
黨の態度を表明

【東京二十日發電通】六十四議會開會と共に社會大衆黨國家社會黨は徹底的鬪爭に邁進することになつたが

社會大衆黨は二十一日午後一時より中央委員會を開き「ファッショ排擊」をスローガンとし
- 一、日露不可侵條約締結促進
- 一、インフレ政策反對特に軍事豫算絕對反對
- （イ）公債濫發不可內閣斷行
- （ロ）軍事豫算削減
- （ハ）匡救豫算の增額に依り社會政策徹底
- （ニ）農村不況資金制度採用

國家社會黨も二十三日午前十時より芝協調會館に全國大會を開き代議員四百名參集
- 一、運動方針決定の件
- 一、出征將士感謝決議
- 一、議會內鬪爭開始
- 一、五　一五事件關係者減刑要求の件
- 一、戰死傷者家族生活保障要求の件

其他を上程黨の態度を表明することになつた

民政黨役員
大會で總裁が指名

【東京二十日發電通】民政黨役員は二十日の大會席上若槻總裁より左の通り指名された

△總務（十名）片岡直溫、俵孫一、田中隆三、原脩次郎、川崎卓吉、鈴木富士彌、八木逸郎、櫻井兵五郎、小山松壽、[illegible]

△顧問（追加）永井柳太郎、町田忠治、小川鄉太郎、齋藤隆夫、小坂順造、木檜三四郎、原夫次郎、牧山耕藏、山本厚三、小西和、櫻內幸雄、富田幸次郎、岡崎久次郎、頼母木桂吉、野添宗三、上塚司、山川端夫、松村義一、松本將太郎、田村新吉、金子元三郎

△幹事長　松田源治

△政務調查會長　川崎克、副會長作田高太郎、清水德太郎

△黨務部長　田中武雄、副部長林平馬、矢野庄太郎

△遊說部長　山崎猛、副部長山田助作、小久江美代吉

△情報部長　松本忠雄、副部長中[illegible]說男、小山谷之助

△靑年部長　內ケ崎作三郎、副部長、松田竹千代、田中貢

尚總務は常任を置かず[illegible]するに決した

民政黨本部幹事

【東京二十日發電通】民政黨本部幹事は左の如く決定した

手代木隆吉、高橋守平、多田滿長、濱野徹太郎、川淵治馬、中村不二男、宮澤胤男（以上常任）、川崎寬治郎、清寬、豐田豐吉、原淳一郎、武谷甚太郎、[illegible]、木村義雄、鈴木留吉

民政黨から
三決議案を提出
院內總務會で決定

【東京二十日發電通】民政黨は二十日大會終了後直ちに院內總務會を開き協議の結果時局に鑑み左の意味の三決議案提出を決定した

- 一、在滿將士慰問に關する決議案
- 二、思想對策に關する決議案
- 三、教育改革に關する決議案

右は二十一日午前院內議員總會に附議し各派交涉會の贊成を得議會劈頭上程するに決し四時散會

政友會の質問陣
先頭は濱田總務

【東京二十日發電通】政友會は休會明け議會劈頭國務大臣の施政演說に對する質問陣に就き非常時に際し重大なる立場と將來の政局に對する最高戰略より慎重なる考慮を拂ひ熟議を重ねた結果、第一日たる二十一日には總務濱田國松氏を第一陣に立て國務一般に關する總括的質問をなさしめ以下左の如く質問者を立てることになつた

大口喜六（陸軍、財政）蘆田均（外交）

△第二日（二十三日）
內田信也（國防）木暮武太夫（金融）田子一民（時局匡救）

△第三日（二十四日）
東武（農村救濟）宮澤裕（思想問題、首相の失言問題）

本會議では以上に止め詳細質問は豫算總會に讓り先づ砂田重政氏を第一陣として財政經濟農村問題の質問をなさしめ、次で若宮貞夫、中島知久平、原口初太郎、八角三郎、宮脇長吉其他二十餘名の鬪士をして財政の根本計畫を始め經濟、時局匡救、自給經濟、米穀統制、鐵道、思想、外交其他問題に批判を加へる方針である

十九國委員會
廿日午後五時開會

【ゼネバ二十日發聯合】十九國委員會は二十日午後五時から開會に決定した

ゼネバへの
政府の回訓案
外務首腦部會議を廿日午前に開いて

【東京二十日發電通】十八日の十九國委員會の決定に依る非聯盟國の招聘を撤回し十二月の決議原案復歸に付き松岡代表よりの請訓は二十日據本省に到着せるため內田外相は二十日午前外務首腦部會議を開き協議の結果左の回訓を發した

一、非聯盟國の招請撤回は規約に準據せるまでで之を以て十九國委員會の大讓歩と看做し得ぬ、且つ同委員會は決議原案に復歸し第十五條三項に依る和協の努力に出でんとするものなる故、帝國代表の如く第四項の發動を恐るるは當らず、政府は決議原案に對し下記の再修正を要求するものなるに付き代表は十二月十七日請訓の趣旨に基き右貫徹に力められたし

一、決議原案に對しては次の諸點に付き削除乃至字句の修正を要求す

（一）第一決議案
（イ）九國條約尊重に言及せる部分の削除
（ロ）新委員會は英、佛、獨、伊、白耳義政府の代表國に依る小委員會と修正
（ハ）小委員會の任務は當事國間の直接交涉に貢獻せしむることと修正

（二）第二決議案
（イ）リツトン報告の第九、十兩章採擇を九章の若干原則採擇と修正
（ロ）公平の二字を削除

（三）理由書
（イ）理由書を議長宣言に變更し決議案に對する修正點に基き內容を修正す
（ロ）リツトン報告最初の八章の無條件採擇の削除
（ハ）米國の滿洲國不承認意思表示を緩和すると共に帝國代表は之に對する反對宣言し得るものとすること

修正要求の回訓
二十日正午に發電
內田外相から松岡代表に

【東京二十日發電通】內田外相は首腦部協議の結果二十日正午松岡全權に對し修正要求の回訓を發した

回訓未著でも
我意向傳達
代表部の對策決定

【ゼネバ十九日發電通】我代表部は十九日午後十時より會議を開き左の如き十九國委員會對策を決定し、午後十一時四十五分散會した

一、同會までに回訓未著の時は聯盟に對する熱誠を重んじ未著の際我意向を可及的速に審議し得るやう代表部として意見を附し討議の基礎とす

一、その際の意見は十九國委員會[illegible]

ドラモンド氏に
重大意思表示
わが代表部から

【ゼネバ十九日發電通】松岡代表は十九日午後の代表部會議の結果に基き午後四時半澤田局長をしてドラモンド總長と會見せしめ、代表部としての責任を負ふべき重大意思表示をした

決議案と事務局案に對し政府案との開きに付き懇切な說明を爲し我案に接近を希望す

三、說明には內容に從ひ松岡代表又は澤田帝國事務局長が出席する

イ議長とド總長
密議を凝らす
日本代表部からの意見提示に關して

【ゼネバ二十日發電通】イーマンス議長とドラモンド事務總長は十九日午後六時から約一時間にわたり密議を凝らす所あつたが、ベルギー筋より聽聞するに右は日本代表部から十九國委員會決議原案につき責任ある意見を提示し來れるためで、右意見內容は十八日提示された日本の修正案から非聯盟國招請の件を除ける精神を尊重し若干點で事務局原案に接近を容認せるもので、松岡代表は政府から新に反對訓令なき限り右を以て邁進し四項以降も辭せぬ決心なりと解さる

理由書を
議長宣言とする
我案を拒否
十九國委員會で

【ゼネバ十九日發電通】十八日の十九國委員會で日本の諾否を求むる形となつた十二月廿五日の決議案中に滿洲國否認やリツトン報告の原則を解決案の基礎とすべき點等を表明せる理由書を含むや否やは判明しなかつたが、事實は十八日の委員會は理由書を議長宣言とすべしとの日本の要求を拒否し、イーマンス議長は理由書は十九國委員會全員の支持せるものとして總會で朗讀すべきを主張し委員會は理由書が總會で朗讀され並に留保を附するものなき時は全員一致之を承認した事になるとのアイルランド代表の提議を默に承認せる事判明した

三大臣參內

【東京二十日發電通】齋藤首相は[illegible]藏相も引續き[illegible]財政演說內容奏上のため參內した

祕密會議を要求し
共產黨事件を說明
廿日の閣議で對議會策協議

【東京二十日發電通】二十日の定例閣議は午前十時首相官邸に開會、堀切法制局長官より明糖事件協議の經過報告あり諒解を得次で二十一日より議會對策に就き協議し、內田外相より出淵大使よりの滿洲問題其他情勢の報告を說明し、共產黨事件協議の結果、議會で機密的に說明することとし、二十一日又は二十三日秘密會議を要求することとなつた、[illegible]打合せをなし正午散會

三つの法律案
衆議院に提出

【東京二十日發電通】政府は閣議で決定の上二十日左の法律案を衆議院に提出した

一、昭和八年度一般歲出の財源に充つる爲の公債發行に關する法律案

一、大阪帝國大學工學部設置に就き帝國大學特別會計の資金に關する法律案

一、鐵道敷設法中改正法律案

閣議決定人事

【東京二十日發電通】二十日の閣議で左の人事を決定した

依願免本官　休職島根縣知事　八木林作

對明糖問題の
態度決定
廿日の閣議で

【東京二十日發電通】明糖問題の政府聯合協議會は十九日最後の態度を決定、二十日閣議の承認を得た

明糖事件
既往は追究せず
聯合協議會の決定

【東京二十日發電通】明糖事件に關する大藏省、司法省、法制局の聯合協議會は十九日最後の決定を見たので堀切法制局長官は二十日閣議に報告し承認を得た、大要左の通り

問題を調査するに專ら法令の條項にのみ依據し之が考察をなすと稅務當局の多年取り來れる徵稅の實際を考慮して觀察すると二說あり、即ち前者に從ふと消費稅の逋脫を圖りたるものと認むる餘地なきに非ざるも後者に依れば逋脫犯として處罰する餘地なし、依つて既往に對しては追究するに由なきも將來に對しては之が適當なる方法を講ずるを要す

依つて政府は議會にて有益の說明をなすことになつたが、その總論中の徵稅方法に關しては大藏當局にて研究の上決定する筈

四分半利國庫債券
二億圓發行

【東京二十日發電通】一日四分半利國庫債券（ロ號）額面二億圓を日銀引受けで發行に決した

臺灣匡救事業
非常に進捗
平塚長官語る

【東京十九日發本社特電】平塚長官談

△臺灣時局匡救土木費預金部融資は九十三萬圓以內と決定した由であるが、現在同事業は非常に進捗し臺北市の如きは既に完成の域に達してゐる、今後は一段の進捗を見るであらう

△米穀統制委員會の答申案に基づく農林省案は閣議に附議される筈であるが、愈々之が實行される場合臺灣の移出米がその標準額（五年間平均の數量）を超過する場合がないとも限らぬ、その場合は同答申中（附記）の規定に基づき（米又は粟）の貯藏その他應急對策を講ずる必要がある、その準備等は何時でも出來得る樣考慮してゐる

米實收高
第二次發表の分

【東京二十日發電通】農林省發表昭和七年度內地米實收高第二次報告左の如し秋田縣外九縣の分

實收高　一四、三六八、一五五石
前年實收に比し　增加　一二、五五二石
第一次と合し　四七、六三二、五九二石

不可侵條約
締結を希望
社會大衆黨から首相に

【東京二十日發電通】社會大衆黨の安部磯雄、宮崎龍介、麻生久、龜井貫一郎氏等は二十日午前九時首相官邸に齋藤首相を訪問し、日ソ不可侵條約に關する要請書を提出し條約締結の急務を述べた、之に對し首相は贊否兩論あり將來その締結するを待ち何れかに決すると答へ、安部氏等は九時半官邸を辭去した

前海相に敍勳

【東京二十日發電通】岡田前海相は二十日を以て停年滿期となり、豫備役に編入するに付き長き勳勞を思召され左の如く敍勳の御沙汰あつた

海軍大將　岡田啓介
授旭日大綬章

中旬貿易
入超三千百五十餘萬圓

【東京二十日發電通】大藏省發表全國主要十六港一月中旬對外貿易概況左の如し（單位千圓）

輸出　三九、八三六
輸入　七一、四〇一
差引入超　三一、五六五

前年同期より
激增を示す

【東京二十日發電通】大藏省發表一月中旬對外貿易概況は輸出入差引入超三千百五十六萬五千圓にして前年同期の入超一千七百六十九萬圓に比較し千三百九十五萬六千圓の激增を示し一月上旬以降入超の累計にて（單位千圓）

本年　四二、四九一
前年　二四、三一七
差引增　一八、一七四

となるが、之は輸出にて生絲の減少を見しも綿織物、絹織物に相當增加し、一方輸入にて棉花の輸入一千二百二十九萬九千圓の增加を見た爲めである

瑞穗丸より
（來航）

爾りなれど穩和な航海にて皆元氣よく二十一日午後一時基隆着

外客の豫定、厚東放送局理事、鐵道工業松村松五郎、片山良平、澄田中佐其他の諸氏、高雄軍入營兵外多數（二十日基隆無電受信）

督府辭令

一月二十日附左の如く發表さる

新竹州知事　內海忠司

東京、京都、大阪、兵庫、靜岡の各府縣へ出張を命す

人事

▲小林六之助氏（督府稅關事務官）中華民國及英領香港へ出張を命す

シナチク

共婚法の實施で新しい話題を提供してゐるのは、內臺人の養子緣組や招夫等による結果として兵役關係の新關係を生じて來ることだ▲即ち兵籍なき者や兵役に關係のない內地人男子は本島人の家に入ることが出來るので未丁年者が本島人になつた場合は徵兵の義務が消滅し本島人が內地人の家に入ることとなると內地人同樣兵役の義務を負ふことになる▲尤も之は司法當局の法理論に基くものであつて軍部としては「それでは、どうも……」と首をかたげてゐるとのこと、然し徵兵を忌避する爲のみで本島人の養子になり度がるやうな非國民は決して多くは無からうし又左樣の不心得者に對しては徵兵忌避の取締法規があるのだから無造作に此の法の目はくぐれまい▲明治大帝の御製に「國をおもふみちにふたつはなかりけり、戰の場にたつもたたぬも」と仰せられてゐるそれで、內地人の場合と反對に本島人靑年側に取つては內地人の養子となり內地籍を持つ事に依つて新たに兵役の義務に服し得らるる新しい途が開けた譯である。

本日肉食デー
（肉類）一割引
毎日ノ奉仕品
內地肉百匁三十五錢
臺北京町　電話二六四九
新設電話一六四九
鳥伊

土曜日曜肉食デー
一割引
毎日の奉仕品
牛肉、ハム、カシワ
神戶肉百匁五十錢
臺北本町　電話八八四
三谷軒本店

大阪商船　基隆出帆
門司、神戶行
瑞穗丸　一月廿五日後四時發
蓬萊丸　一月三十日後四時發
扶桑丸　二月二日後四時發

近海郵船　基隆出帆
門司、神戶行
吉野丸　一月廿三日後四時發
朝日丸　一月廿七日後四時發
大和丸　二月一日後四時發

大連汽船　基隆出帆
大連直行
山東丸　一月三十一日午後四時
代理店　丸一組　基隆電話[illegible]

●合資會社（設立）商號合資會社[illegible]川商店本店臺北市榮町參丁目貳拾貳番地目的洋雜貨化粧品小間物類ノ販賣及之ニ附帶スル行爲設立年月日昭和八年壹月拾六日社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任ノ限度[illegible]
右昭和八年壹月拾九日登記
臺北地方法院

●株式會社[illegible]（變更）取締役[illegible]
右昭和八年壹月拾九日登記
臺北地方法院基隆出張所

●臺灣勸業無盡株式會社支店移轉（支店）昭和八年壹月九日新竹ノ支店ヲ新竹市新竹字東門七拾八番地ニ移轉ス
右昭和八年壹月拾六日登記
臺北地方法院新竹支部

株式名義書換停止公告

當行定款第二十條ニ據リ來ル二月四日ヨリ三月株主總會終了迄株式ノ名義書換ヲ停止候也
昭和八年一月　株式會社臺灣銀行

貸借對照表

第拾八回決算報告　自昭和七年[illegible]月[illegible]日至同年十二月三十一日

[illegible]

右之通リ二候也
昭和八年一月二十日
高砂麥酒株式會社

資本減少公告

一月二十日當社臨時株主總會ニ於テ現在資本金壹百萬圓ヲ金拾五萬圓ニ減少ノ事ニ決議致候ニ就テハ當會社ニ對スル債權者ハ本公告掲載ノ翌日ヨリ昭和八年三月二十三日迄ニ異議有之候ハバ申出相成度此段商法ノ規定ニ依リ公告候也
昭和八年一月二十一日
臺北市上埤頭百五十四番地
高砂麥酒株式會社
取締役社長　後宮信太郎

株券提供公告

一月二十日臨時株主總會ノ決議ニヨリ株式ヲ併合シ資本金ヲ金拾五萬圓ニ減少スルコトト相成候ニ就テハ株主各位ハ來ル四月二十二日迄ニ御所持株券ヲ當社ニ御提供相成度若シ右期日迄ニ御提供無之時ハ株主ノ權利ヲ御喪失相成候ニ付御承知相成度此段商法ノ規定ニ依リ公告候也
昭和八年一月二十一日
臺北市上埤頭百五十四番地
高砂麥酒株式會社
株主各位

一月二十一日ヨリ二月三日マデ
初春の大福引賣出し中
お買上高一圓毎ニ大福引券一枚呈上

コート御誂奉仕賣出し
雨合羽
從來コートの御誂工賃がお高く既製品で止むなく御辛抱願つたりして頂きましたのを非常に心苦しく思ひまして新春の閑散期を利用して各專門の工場と提携して勝齒合理化の第一歩として左記の御誂工賃で奉仕致します

コート地大特賣
お誂コート仕立賃（セル、縫り綿其他）壹圓（翌店二圓）
雨合羽仕立賃（人絹、綿、絹）五十錢（翌店一圓）
お誂型はお望に依り入念調製此の際御用命の程を！奉仕工賃は期間中のお買上品に限ります

春の帶新柄陳列會
羽二重片側帶本製　三・〇〇ヨリ
羽二重絞り片側帶　三・五〇ヨリ
羽二重名古屋帶　四・八〇ヨリ
羽二重丸帶　五・八〇ヨリ

半衿、帶上
腰帶、帶〆
二割引

松井吳服店
臺北市榮町　電話二〇一一・二四五番

子供服地、オーバ毛布、シャツ、毛糸製品
大見切賣
お買上現金一圓毎に大福引券進呈
太平町　內臺融和聯合會
松井吳服店
電話二七八番

舊正月が近づいて水仙賣の店頭賑ふ

臺南市協議會
松岡帝國代表へ
感謝電報を發す

【臺南電話】十九日の市協議會で決定した松岡代表宛の電報は二十日總府へ發送した

電文

閣下大日本帝國を代表して國外に使し列强と對伍して機宜果敢の措置よく國威を宣揚し[illegible]より望からしむその功や眞に偉大にしてその勞や國民の齊しく感激する所たり今や國[illegible]の重大時期に直面すこの際一度蹉跌すれば再び伸ぶべからず、希くは上天皇陛下の御稜威を奉戴し下八千萬同胞の不撓不屈の大精神を信じて自重加餐益々健闘努力せらんことを茲に臺南市協議會の決議により感謝の意を表す

昭和八年一月二十日　臺灣臺南市協議會

臺南の……
億載金城趾に
遊覽施設をする

【臺南電話】臺南唯一の行樂地として州市協力して各般の施設に努力中されてゐる億載金城趾と安平山とを結び付ける交通機關としてケーブルカーを架設して行樂者の便に供し名所地となし地方發展を圖る爲民間某有力者間に於て具體的計畫が進められてゐる州市當局に於てもこの計畫が具體化した場合には適當な援助を與へる方針であるらしいが會社組織とするか自動車會社の經營となるか明かでないが愈々實現した曉には本島唯一の地方的特色を發揮するであらうと

飛行聯隊
初年兵の第一夜

飛行聯隊へ既報の如く初年兵百三十餘名が入隊する同日は午前九時十一分屏東驛へ佐官以上、中隊長初年兵指揮者が出迎へ自動車に分乘、隊内に入り各所隊への分配が終はつて同十時半より聯隊の閲兵があつて一同々隊に歸り第一夜を明かすが斯くして二十三日聯隊な入隊式は行はれる

高雄港豐漁

【高雄電話】高雄港一月上旬の漁況は天候出漁船隊ともに良好で前年に比し鮮漁族漁獲高が前年に比し增加を示し漁況頗る良好である魚價は前年[illegible]六錢九厘乃至一圓八錢で旗魚は五圓四錢七厘の各高値を見た前年の下落は内地市況不振の爲旗魚價格の騰貴は島内に於て需要期に入つた爲である尚内地移出高は前二百十三斤一萬六千[illegible]百斤旗魚九斤五百七十三斤總計九斤五百六十八斤である

基隆郡武術始

基隆郡にては來る二十三日午後二時半より同郡役所演武場に於て武術始め擧行の豫定で同郡及警察署、憲兵分隊、金瓜石鑛山、基隆

競技、中學校等より多數の參加あり柔、劍道とも紅白に分ち試合を行ふ豫定であると

清水參謀長來屏

【屏東電話】清水軍參謀長は二十日午前九時十分來屏飛行聯隊に到り故飯田聯隊長の靈を拜し高雄へ一泊二十一日午後一時半軍司令官代理として葬儀に參列する

十萬斤の
貯藏椪柑

新竹州下九ケ所の貯藏倉庫には約十萬斤の椪柑が貯藏されてゐるが市場に品物が無くなる頃は味も良くなり一斤三十錢内外で飛ぶ樣に賣れると云ふので大事に貯藏し一般斯業者間に倉庫建設熱を刺戟してゐる

十一萬餘人の
寄生蟲を驅除

【嘉義電話】嘉義郡下十一萬六千三百餘人に寄生蟲驅除藥を服用させる事となつた事は既報の如くであるが中には無智識から驅除藥の服用を好まぬ向もあるので郡下街莊長、學校長、保甲役員等を二十四日郡會議室に召集之が徹底的施行方法につき打合せ會を行ふ事となつた、之が實施期は二月二十四日より二十八日迄の九日間で逐日空腹時に海人草煎汁を服用せしめるものである

口論のすゑ
手拳で突殺す

【高雄電話】高雄州鳳山郡鳳山街黄先(二〇)は十九日午後四時頃旗山街[illegible]拓殖會社苦力小屋で旗山街曹[illegible](三〇)と新聞搬の事から口論の末黄は手拳をもつて曹の胸部を突き倒するのを見て直に自轉車で何れへか逃亡したが曹は間もなく死亡した旗山郡警察課では直に非常線をはつて加害者行方搜査中であるが未だ縛につかぬと

色めき立つた
最近の漁業界
漁獲、價格共躍進

多年不況に因る經濟時代を經て來た基隆漁業界も内地景氣の煽りを受けて七八年振りの曙光を見るやうになつた、基隆根據のトロール船は興業水產、林兼商店とも昨年十二月初旬から早速搜査作業について居る關係から始らく出漁を見合はして居るが現在の手繰船二十二組の大部分は先般來臺灣海峽方面に出漁して價額その他の點に於て特に本島人間に歡迎さるるシツの漁獲は併せて一航海一千四百斤より一千八百斤の著しきに及んで居る狀態である、卽ち昨年の八百乃至一千斤に比較すれば格段の差であるが共に昨年に比する特例としてグチ等を交ふる雜魚が勝い結果價格に於ても相當の額に上り昨年一斤三圓を示したものが本年四圓以上に進んで居る狀態で此の景氣が四五月頃まで繼續すれば前年の[illegible]が適確に抹消され得るものとして當業者は何れもホクホクの體である、而して之等の傾向は基隆市内に相當の影響を示して來た一面内地へ漁船注文を行ふものが增加する等久し振りに漁業界の景氣は明るくなつた模樣である

三名の漁夫
出漁中行方不明

【高雄電話】高雄州岡山郡湖内庄頂茄萣[illegible](二九)外三名は十八日午後六時頃頂茄萣沖合に竹筏で出漁中暴風雨に遭ひ行方不明となり二十日午後に至るも消息がないので目下各地沿岸一帶に亘り搜査中

竹筏顚覆
一名死亡

【高雄電話】高雄州岡山郡湖内庄[illegible]陳德[illegible](三〇)は十九日午前二時頃同庄陳德成と共に湖内庄海岸沖合に竹筏で出漁中暴風雨に遭遇し激浪のため竹筏は顚覆陳德[illegible]は行方不明となり陳德成は辛うじて海岸に泳ぎついたので目下附近海上を搜査中だが死體は未だ發見されぬ

嫌はれた役員
選擧の結果
又復再選さる

【嘉義電話】當然一揉め揉めるであらうと見られてゐた嘉義郡民雄信用組合定期總會は十九日午前十一時より民雄公學校講堂に於て開催されたが案の如く一騷動やつて午後六時閉會した、當日は州勸業課長代理賴木屬、嘉義郡産田庶務課長、梅田商工係主任、其他來賓多數臨席、組合員九百五十二名中出席者八百十名、委任狀提出五名で組合長何被立氏議長席につき先づ事業報告、決算報告、監査報告の後議案審議に移り第一號より第三號案迄は原案通り可決、第六號定款變更即ち組合役員總代會設置に就いては總代制による總代會設置の件については議員總立となつて反對議論紛然として收拾すべからざる狀態に至つたので遂に同案を撤回し更に組合員は全役員不信任を稱へ之を解職すべしとて滿場一致で決議した爲新役員の改選に入り約三時間すつたもんだの後投票を行ひ開票の結果は意外にも全部役員再任と云ふ皮肉な現象を見て監督官廳の[illegible]後午後六時漸く閉會の運びに至つた

副官更迭

【馬公二十日發電】本郷要港部副官は臺南聯隊中隊長にその後任には現重砲兵大隊附[illegible]野副官が共に轉補する事になつた本郷大尉は二十七日頃赴任の筈

農林生教練査閲

【宜蘭電話】二十一日午前八時より州立宜蘭農林學校五百の生徒が同校配屬の石松大尉の指揮の下に仁禮聯隊長の教練査閲を受ける筈

實習園品評會

【新竹電話】新竹州下農學校實習地生産品品評會は二十一日新竹公會堂に於て開催さるべく二十日出品物四百十八點を陳列し石渡審査長以下各審査員により嚴重なる審査が行はれた

五十鈴歸港

【馬公二十日發電】軍艦五十鈴は高雄海作業地から燃料補給のため本日午後歸港した

今田課長歸北

【嘉義電話】警務局今田警務課長は十九日午後來嘉自動車を驅つて北港媽祖廟に參拜同夜は嘉義泊二十日午前八時嘉義驛に歸で同十時十七分嘉義驛發列車で歸北した

隣家の妻女を
バットで毆打した
中學生留置さる

【臺南電話】既報野球用バットで隣家の妻女を毆打昏倒せしめて逃走した臺南某中學二年生臺南市永樂町一ノ二二〇番地[illegible](一七)は同夜八時頃臺南署の千野刑事に逮捕取押へられ本署に留置中で一方被害者同所一ノ二二六陳[illegible]の妻[illegible]は同市醫院で應急手當の結果その後意識を恢復し一命は取止めるらしい、原因詳細取調べ中

深耕犁褒賞授與

新竹市深耕犁競技會褒賞授與式は十八日午前十時から樹林頭保甲事務所に於て擧行されたが主なる受賞者左の如し△一等樹林頭邱家珍△二等同徐[illegible]△三等樹林頭溫新照、翁子郭有木、樹林頭邱阿炎△四等埔頂陳輝煌外三名

立毛競作會

【臺中電話】臺中市林烈堂氏の小作人水稻增收立毛競作會褒賞授與式は二十日午前十時から樹子腳の同氏邸において擧行されたが林烈堂氏の挨拶、審査長中原市勸業課長の審査報告あつて古澤臺中市尹の祝辭あり同十一時半盛況裡に終了したが古澤市尹、市來臺中州勸業課長其他官民多數臨席した

舊年末に
溫い施し

新竹市北門外三〇番地菜館[illegible]記氏は北門派出所管内の窮困者救濟の爲施米券(一枚三升)五百五十枚即ち白米十六石五斗(約三百圓)を投げ出し保正を通じ配付の上二十一日から自宅にて白米と引換へる

各地信組總會

坎頭厝　臺南州下斗六郡古坑坎頭厝信用購買販賣組合の通常總會は來る二十二日開催することになつたので同組合の坎頭厝派に古坑の兩派は共に暗中飛躍を續けて各種の策動を行ひつつあるが去る十八日には古坑派、十九日には坎頭厝派の各代表者が出斗し會内郡守を訪問して各自の隔意なき赤裸々な意見を發表し且つ色々な協議を行つて兩派共相當諒解して退いたから來る總會は平穩であらう

白河　臺南州新營郡白河庄信用組合では十九日午前十時より公會堂に於て第十五回總代會を開催されたが監督官として栗湖郡守、山口商工係主任、楊郡屬、來賓[illegible]十里白河庄長、青木警部臨席總代出席者約八十名、組合長陳達炳の挨拶あり次いで事業經營狀況報告監事監査報告終つて附議事項を可決閉會した

集集　臺中州新高郡集集信用購買利用組合は一月二十八日午前十時より優良組合員及び勤續役職員の表彰をかねて該組合新築事務所落成式を擧行する

彰化　臺中州彰化建築信用購買利用組合は十八日午後一時から彰化郡役所會議室に於て第一回通常總代會を開催、列席者は佐藤彰化郡守を始め三十餘名先づ組合長から開會の挨拶あり直に左の議事に移つた

一、八年度組合員貸金最高の件(保證及信用五百圓と決定)
二、八年度組合借入金最高の件(金十萬圓と決定)
三、八年度餘裕預入の件(四銀行と決定)
四、評定委員改選の件(議長指名と決定)
五、理事及監事改選の件(監督官廳指名と決定)

終りに郡守の訓示あり四時に閉會した因みに業務開始は二十日からである

屏東　屏東信用組合では二十一日午後一時より組合事務所樓上で第二十期總代會を開催、昭和七年度事業報告、剩餘金處分、借入金最高限度十四萬圓、貸付金最高限度五千圓、餘裕金は臺銀、商銀兩行に預入る、組合員十五名除名、定款改正其他の議案件を附議するが定款改正は同組合滿二十年で存立期限に達したので從來の定款存立期間二十年とあるを三十年と變更するもの其他である

菁寮　當に組合長と監事間相反目してゐる新營郡後壁庄菁寮信用組合は去る十八日午前十時より同事務所に於て總代會を開き監督官栗湖郡守、山口商工主任、楊臺南支會主事補、楊郡屬、來賓石川後壁庄長臨席、總代員約八十名出席組合長黄振隆氏の開會挨拶後事業狀況報告、監事黄嘉言氏の監査報告に依れば黄木崙に黄水木兩名に對し各千圓宛貸付金整理不當の報告を爲したので突然騷ぎ出したが栗湖郡守の調停で鎭まり附議事項全部を原案通り可決して閉會した

臺中市内に
便所のない家が
五百餘戸ある

臺中市役所では市の衛生狀態に鑑み、臺中署に依囑して市内の無便所戸數調査中のところこの程完了したが大體に於て五百戸一寸と全部が本島人―なること判明した、市民中には、一つの便所を七、八戸で使用してゐるところもあり、市民の保健衛生上の見地から甚だ寒心に堪へぬ狀態に在るのでこれが對策として市に於て便所施設獎勵を行ふべく目下研究中である、右につき副田市助役は語る

まだ具體案に決定せぬが、このまま放置することは市民の保健上甚だ危險なので、對策を考慮中である、相當資産あり且つ便所設置の餘裕ある家には施設を慫慂し、餘裕なき家には市から若干を補助するやうな方法で至急便所施設を完備したいと思ふ

赤池氏視察

【屏東電話】赤池貴族院議員は二十日午前九時十分屏東驛着飛行聯隊を視察の上自動車で恆春方面に向つたが同夜四重溪泊り二十一日午前十一時屏東に引返し臺灣製糖其他を視察し高雄へ向ふ

各所で竊盜を働く

【臺南電話】臺南市明治町派出所員が十八日夕刻擧動不審者として捕へた高雄市三塊厝六八三陳天來(二[illegible])を本署で取調べの結果同人は昨年十一月來高雄市内各所で六件に亘り竊盜を働いた事が判つた

家族懇親運動會

【高雄電話】高雄州警察職員にて組織されてゐる高雄警察親友會では二十二日午前十時から西子灣運動場で會員家族の懇親運動會を催すと

屏東消防組の
同情活動寫眞

屏東消防組の二十七年勤續者荒川小頭組と公演、身體不自由になつた安藤消防手の隣人が今度退職するので同情金として收入の幾分を贈る爲め同組合主催、郡警察課後援で二十一、二兩日屏東劇場で活動寫眞を開催するが映畫は帝國消防協會製作の消防手、臺灣思想普及會製作の[illegible]太郎やあい六卷外十二卷で大人三十錢均一、小人半額で觀客が盛會だけに各方面の同情を惹いて居る

溪州庄協議會へ
竹下知事臨場

【臺中電話】竹下臺中州知事は二十一日午前九時北斗郡溪州庄協議會臨場のため出張した

宿屋組合總會

屏東街宿屋組合は二十二日午後一時より料亭第一樓で第十六回總會を開催昭和八年度の豫算同八年度の役員選擧を行ひ終つて四時半より懇親會を開く

無錢遊興者捕はる

【臺南電話】[illegible]四二當時住所不定の陳朝旺(二[illegible])は昨年十月頃から本年一月十三日迄同所三五一貸座敷萬方外六ケ所に於て自轉車その他の物品を盜み賣飛ばして酒色に費消しては無錢遊興をなす等手におへなかつたが十九日本居地に潛伏中を同郡警察課刑事に逮捕された

特科生見學

【屏東電話】臺南師範學校特科生卅一名は陳教官に引率され二十日午前九時十分來屏飛行聯隊を視察の上[illegible]議會で屏東街の詩人郭氏の講演を聽いた後十一時四十六分潮州方面に出發淡水溪越で東へ向つた

礁溪へ
郵便局新設

【宜蘭電話】宜蘭郡礁溪庄に最近人口一萬七千以上戸數三千戸に及び且つ文武大官達の礁溪に來浴するもの次第にふえるにつき郵便局の設けのないのは誠に不便であるとし既に昨前に局として恰好の家迄選定して庄民が運動中の所陳情委員たる野口庄長の一行が關係官廳を訪問の爲二十日午前六時四十二分同所發で上北した

屏東の競馬
四日間開催

屏東愛馬會主催の春季競馬大會は全島に魁して二月四、五、十一、十二の四日六塊厝の馬場で開催される參加出場馬は全島各地より約八十頭に上る外新馬も十五六頭出場するので興味を持たれて居る

澎湖の
臨海教授

暑さ知らずの澎湖に於て夏季臨海教授を行ふ可く當局は既に準備に着手してゐるが、これに就き本間廳長は左の如く語つて居た

本年夏は當地で各種臨海教授が開かれる樣に諸般の準備を整へ繰り返し多數の人が來て貰ふ樣にする考へで、今からその計畫に取掛つて居る、場所は何と云つても海水浴場に近い觀音亭附近が一番適當だと思つて居る學生も小學校なれば、最上級生其他は中等學校生徒をと思つて計畫中だ、一回七十人位宛一週間七回四百九十人位を收容して見たいと思つて居る、宿所の如きは觀音亭海岸の、キャンプ生活も亦澎湖でなければ味はへぬ所である、目下富岡視學が、視學講習のため出府中だから、各方面視學諸君に盛に勸誘して來いと云つてやつた

基隆信組の
定期總會
議事前に小波瀾

【基隆電話】基隆信用組合定期總會は既報の通り十九日午後一時半から公會堂に於て開催、石坂組合長は議長席について先づ新任の挨拶を述べ、更に組合の大整理五ケ年計畫の内容を說明した後昭和七年度の事業報告を前後一時十分に亘つて行ひ、田尻與八郎監事監査報告を行つて議事に入らうとした所中本、森山氏等より現出台の貸出しについては世間の疑惑の焦點となつてゐるから質問の一應をしたいと

辛辣な質問が出で石坂議長之に否へ釋明するも質問者はいきり立ち田尻監事が就任以來監査は絕對にないと怒る如き事實は既に小波瀾を生み更に鄭開氏より質問があつて漸く議事に入つたが、何れも相當質問があつた、監事選任の件では選擧に先立つて石坂議長より多年事務理事として功績あつた上野千次郎氏が辭意を洩らした旨を報告するや宇田氏より

上野事務理事の辭職は種々問題を伴ふる所によれば或組合員一派より強要されたとの事であるが之は將來禍根を殘す

とて當事者の釋明を求め、石坂議長及び當の上野事務の釋明によつて漸く**納得**し議長指名で銓衡委員をあげ新理事監事に臨事を議決通りの附與數だけ選擧する事に決定議長を交へた十五名の銓衡委員が別室に於て投票を行つた結果理事には石坂莊作、和泉種次郎、古山直雄、吉原多三郎、久恒忠治(重任)田尻與八郎、田中庄吉、林熊二(新任)監事には田尻信次、櫻井繁一(重任)馬澤顯誠、東出宗三郎、田中一雄(新任)が何れも當選最後に小池州產業主事、桑原市尹の祝辭があつて午後五時散會

消防詰所問題
は解決

【基隆電話】基隆第四公學校の新築移轉により舊市議會使用問題が起つたことは既報の通りであるが其後[illegible]に消防組の希望によつて消防詰所は現在の舊警察構内に改築されることとなり目下市に於て設計中である、これによつて詰所問題は解決したが舊市議會使用問題は未だ決定せず、市に於ても慎重に考慮をなしつつあり、近く何とか決定しやうが今の所では社會事業の綜合ホールが最も有力視されてゐる

馬公だより

▲去日行はれた澎湖武德殿に於ける武道始會の柔劍道各試合は最も盛大に行はれたことは既報の通りであるが最後の高點試合にて柔道一等四本防備隊梁山茂、二等三本防備隊時任行則諸氏劍道一等眞砲兵大隊熊崎曹長、二等要港部小田博人三等要港部中島道市諸氏であつた

▲十一日夜澎湖見學をかねて馬公要港部に[illegible]懇問にやつて來た臺南商和の御歴々一行八名、十三日臺南の豫定が荒天に依る船の入港が延期に延期を食はされて十二分に馬公の研究をやつて頂いたことを、一面には御氣の毒だが一般からは大いに感謝されて居る是非々々モウ一度は御出だ

▲名物の馬公　何處も協力一致の精力に依つて事に當る必要の事柄が又頗に多い、公平に誠實に私利慾情を一般のために拔き正々堂々とやつてゆく所に馬公の意氣がある元氣でもある

▲馬公街協議會は來る二十七日開かれる、昨年は實に六ケ敷い問題が持ち上つて、角突合はすことも何日元氣と云へば元氣だと云へぬことはないが本年は是非々々清く朗かに而も利氣溢々たることを切に望む

新竹

▲入營兵見送　土木課の日向大彦君は屏東飛行聯隊に入營する爲十九日午前九時三十分の列車にて出發したが多數の見送りがあつた

▲新安醫院　昨年十一月から工費八千二百五十圓を以て女子校跡に新築中であつた新安醫院は十八日竣功移轉したが二十日は落成祝賀會を催した

▲電柱撤收　新竹市西門街[illegible]外十名は臺灣電燈新竹出張所の電柱撤收問題でゴタゴタしてゐる

野球懸賞當籤發表

本社主催の法政大學野球部招聘島内各地轉戰に對し廣告部に於て「野球懸賞」をなしたる第一回分より第五回分まで應募多數につき二十日午後一時本社に於て警官立會に各係員會合の上嚴正に抽籤したる結果當籤者左の通り決定した

第一回　課題正解「ホームラン三本」

一等　美術置時計　一本
虎尾郡麥寮公學校　潁川榮苑

二等　クローム側腕時計　二本
新竹州苗栗郡上南勢四九八　謝春榮
東港郡萬丹庄八〇八　李[illegible]

三等　反物　五本
七星郡士林街五二　陳[illegible]
苗栗郡苗栗二七四　邱[illegible]
臺北市京町三號町内　劉[illegible]
臺南州嘉義農林學校　林仁德
苗栗郡[illegible]　西井カン

四等　臺日賞牌(銀メダル)　七本
新竹市枕頭山四五〇　上宇都弘
七星郡内湖庄東新庄子四八〇　林[illegible]
花蓮港街筑紫通り　[illegible]
嘉義中學校　郭[illegible]
臺北市[illegible]町二の一　西井[illegible]
桃園街中南八三　[illegible]
澎湖島[illegible]分教場　阮[illegible]

五等　法政カレーチヨコレート　百本
宋盛鄕　蔡[illegible]　宋[illegible]　阮明華　林田仕明
井上晃　魏[illegible]　高橋[illegible]　伊藤字平　邱[illegible]
[illegible]　[illegible]　二方[illegible]　蔡有財　阮[illegible]
宋孟九　岡本眞一　松田勝安　李安心　張[illegible]
田村一雄　陳文[illegible]　宋[illegible]　成田幸正　蔡[illegible]
小林公一　陳石池　林[illegible]　[illegible]三郎　高橋[illegible]
岩井詩[illegible]　[illegible]　渡部はる美　池上宜子　西田[illegible]
池上三郎　池上[illegible]　福岡萬太郎　野村[illegible]一　森元[illegible]
渡邊[illegible]　金光千枝子　[illegible]　[illegible]　王[illegible]
豐島エル子　宋[illegible]典　趙清木　原田[illegible]　[illegible]
柳[illegible]三郎　張朝枝　陳[illegible]　[illegible]　[illegible]
池上[illegible]　森元[illegible]子　池上[illegible]　渡部[illegible]　宋[illegible]
今村ひろ　高木[illegible]　黄[illegible]作　[illegible]松女　[illegible]
桃[illegible]生　川田武一　三木[illegible]乃　伊藤[illegible]光　櫻井[illegible]
陳文[illegible]　メダヤ　張家[illegible]　李[illegible]松　小田[illegible]
迫田[illegible]　草月[illegible]　渡部シズエ　大久保[illegible]志　大岡[illegible]
鳩[illegible]正路　池上[illegible]　歐[illegible]明　邱[illegible]　森元[illegible]
新[illegible]武夫　李神[illegible]　[illegible]　蓮池正彥　松森[illegible]
陳[illegible]水　伊藤正[illegible]　張朝[illegible]　李傳士　[illegible]
酒井岐山　小原春海　邱仁思　池上典男　[illegible]吉

第二回　課題正解「勝たぬ」

一等　美術置時計　一本
文那[illegible]　青山[illegible]

二等　クローム側腕時計　二本
新營郡[illegible]　陳[illegible]
宜蘭郡壯圍庄[illegible]三一六　[illegible]

三等　反物　五本
東勢郡石岡庄土牛四一〇　劉[illegible]
臺北市御成町五ノ七　[illegible]
臺北市西門町[illegible]　大橋[illegible]
七星郡松山庄[illegible]　渡部はみ
臺北市御成町五ノ七　山下[illegible]

四等　臺日賞牌(銀メダル)　七本
海山郡三峽庄三峽　林[illegible]
臺北市龍口町一ノ五　渡邊正[illegible]
苗栗郡三叉庄[illegible]　山科[illegible]
屏東郡五結庄[illegible]　平[illegible]
北斗郡北斗街西北斗　新[illegible]ひで子
臺北市老松町一ノ三　[illegible]川一枝
[illegible]

五等　カルピス　百本
臺北市永樂町一ノ四八德成公司内　[illegible]
中村清枝　西谷泰治　渡部[illegible]　[illegible]　陳[illegible]
宋氏[illegible]　高橋[illegible]治　[illegible]　[illegible]　森元昭子
[illegible]

第三回　課題正解「17對3法勝」

一等　クローム側腕時計　一本
能高郡[illegible]公學校　黄文[illegible]

二等　反物　二本
臺北市濱町二ノ四二　藤井[illegible]子
臺北市若竹町二ノ一六　湯本なか

三等　臺日賞牌(銀メダル)　四本
臺北市太平町三ノ二二六　陳[illegible]
宜蘭郡宜蘭街坤門二四六　城所一枝
竹南郡造橋公學校　張[illegible]
臺北市三橋町二　杉野[illegible]

四等　ウービー石鹸(王冠)　五十本
陳[illegible]　加藤エツ子　宋氏秀妹　[illegible]　生駒みの子
家村[illegible]　李玉[illegible]　田中[illegible]　阮[illegible]　陳[illegible]
[illegible]

第四回　課題正解「7A對2織勝」

一等　クローム側腕時計　一本
臺北市東門町一八五ノ一九　河合[illegible]

二等　反物　二本
花蓮港街入船通六七　中島小夜子
南投郡南投公學校　陳[illegible]

三等　臺日賞牌(銀メダル)　四本
臺北市南門町六ノ二　[illegible]井[illegible]
宜蘭街[illegible]一九二　[illegible]
潮州庄五[illegible]　木下[illegible]
臺北市東門町一七七　[illegible]太郎

四等　ウービー石鹸　五十本
黑江[illegible]　生駒みのる　阪口吉彥　服部[illegible]吉　呉[illegible]
畑十之助　[illegible]　陳[illegible]　水野[illegible]　東[illegible]
荒木[illegible]次　和田[illegible]　邱[illegible]　内村[illegible]　黄[illegible]
田中[illegible]　岩本[illegible]行　池上[illegible]　井笠[illegible]　宮北[illegible]
[illegible]

第五回　課題正解「ホームランなし」

一等　クローム側腕時計　一本
文山郡新店庄安坑字[illegible]六三　邱[illegible]

二等　反物　二本
臺北市榮町二ノ二六　永井[illegible]子
臺北市榮町一丁目　長尾[illegible]太郎

三等　臺日賞牌(銀メダル)　四本
臺北市末廣町五ノ九　[illegible]久保富夫
新竹市魚菜市場　[illegible]
臺北州七星郡内湖庄南港三重埔七四九　[illegible]
臺北州七星郡北投庄北投四三五　陳[illegible]

四等　明治ドロップ　五十七本
渡部シズエ　西澤[illegible]作　黄[illegible]　河野フミ子
呉新[illegible]　阮新成　森元[illegible]　[illegible]
阮氏金[illegible]　[illegible]　渡部はるみ　渡邊久子
城所一夫　SY生　後藤[illegible]夫　黄[illegible]
後藤一郎　阪[illegible]三郎　佐々木秀夫　[illegible]
岡崎公平　岡崎金作　眞田一義　山口英二
河野クル　山口金二　李[illegible]代　田中[illegible]
林先知　山口とよ子　山口英明　[illegible]
[illegible]　山本タカ　張[illegible]　[illegible]
許王氏[illegible]　[illegible]友則　張長[illegible]　渡部はる美

尙ほ賞品は三十一日迄に夫々御呈すべきにつき臺北市内の當籤者は本社に御來社の上係員より直接受取られたし又地方の當籤者には本社より現品又は引換券を郵送することとする

臺灣日日新報社廣告部

今日の番組
―J・F・A・K―
二十一日（土曜日）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△[illegible]法について
【一〇・一〇】家庭料理獻立 黑田小梅發表△のつぺい汁△鯛の若狹燒
【一一・〇〇】日用品小賣價格發表 北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）臺灣喜樂人形劇「胡奎賣人頭」汪思明
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【三・二〇】東京大相撲春場所の中繼（東京）第九日目東京兩國國技館より
【五・〇〇】子供の時間（東京）「未定」
【五・二〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二
【五・二五】講演（臺北）「市場と家庭」陰山登
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間（臺北）童話「星むすめ」川平朝申、山口秀子

夜間の部

【六・三〇】講演（東京）「未定」
【七・〇〇】河東節（臺北のみ）（東京）「未定」
【七・〇〇】流行歌（臺南のみ）一、君はほほえむ（鹿山映二郎作詞竹岡信行作曲）二、鴨川小唄（長田幹彥作詞中山晋平作曲）三、合奏「降りて行く」四、戀の東京、下町娘）（西條八十作詞町田嘉章作曲）五、戀の東京 山手娘）（西條八十作詞林純平作曲）唄だるま 三味線笑奴、琴庄林翔介
【七・二〇】講演（東京）「未定」
【七・五〇】連續浪花節（東京）第二席東家樂燕
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】喜劇（臺北）「雪の温泉」配役（登場順）住田夫人節子（常盤松子）小森夫人珠子（春野寶衣）舟木夫人久子（村田惠美子）旅館の女中お妙（淺井直枝）解說並指揮西賀
【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項告知事項、明日のプログラム發表

喜劇 雪の温泉（一景）

…臺北…午後八時三十一分…

配役（登場順）

住田夫人節子……常盤松子
小森夫人珠子……春野寶衣
舟木夫人久子……村田惠美子
旅館女中お妙……淺井直枝
解說並指揮……西賀

新婚社員である舟木の妻久子その他珠子、節子の三人は山間の溫泉場に滯在してる、あとより三人の夫が來る事になつてる、然し最初に一人來た時は三人の夫が揃ふまでは部屋に宿泊させて、決して同室して圓滿振りを見せぬ事と固く約束する、最初に來たのは舟木氏、然し約束によつて同室せしめない、次が小森氏、もうたまらず二夫婦は一しよになつてしまふ住田夫人節子は一人殘されてヒステリーになる、所へ夫からの手紙その文面によつてかへつてそれを喜ぶ、なほ舟木氏小森氏は、永い雪道を來たために病氣になるので節子は一人自分の幸福を喜ぶといふ筋である

童話 星むすめ

―【午後六時より】―臺北―

川平朝申
山口秀子

川平さんのお話で、今年十一の山口秀子さんが一しよに出て、お話を助けられます。お話は、むかし三人の星むすめが下界の美しい湖の池で水あそびをしてゐるうちに、かりうどが、そのぬぎすててあつた美しい着物の一つを持つて逃げてしまひました。夜あけ前に、外の二人は空の王樣からたらして貰つた綱で、お空に歸ることが出來ましたが、着物を取られた一番小さい妹の星むすめは、着物がどうしても見つからないので、お空に歸ることが出來ません。仕方がありませんので、蓮の花をぬいつけて着物をつくつて、池のまはりに泣きながら歩いて居りました。

講演（臺北）【午後五時二十五分】
市場と家庭
陰山登

臺灣の家庭の主婦は家庭經濟について餘り大きな興味を持つてゐられる方が少ない樣に思はれる、陰山氏は中央卸賣市場の立場からその狀態を解說されて、同時に主婦の方々の消費經濟について參考になることを話されるものである

相撲の中繼

【午後三時二十分】（東京）
東京兩國國技館より

▼東京大相撲春場所
…九日目…

色々の都合で初日より中繼出來なかつたが、いよ〳〵九日目から千秋樂まで三日間、毎日午後三時二十分から、國技館の中繼をはじめることになつた。油の乘り切つたところである

晝間娛樂時間（臺北）
【午後零時二十分】

▼人形劇
「胡奎賣人頭」
汪思明

家庭料理獻立
【午前十時十分】（臺北）
黑田小梅發表

▼のつぺい汁（椀盛）
人參一本、大根小一本、里芋十個、こんにやく一個、油揚一枚、煮出汁、醤油、鹽

▼鯛の若狹燒
鯛五切、小松菜一把、鹽

連續浪花節
【午後七時五十分】（東京）
▼第二席　東家樂燕

流行歌（臺南のみ）
【午後七時より】

一、君はほほえむ〔鹿山映二郎作詞 竹岡信行作曲〕
唄　だるま
三味線　笑奴
琴　庄林翔介
（歌詞略）

二、鴨川小唄〔長田幹彥作詞 中山晋平作曲〕
これは映畫主題歌である、さんざめく先斗町をうたつたもの
三、合奏「降りて行く」
四、戀の東京（下町娘）
五、戀の東京（山手娘）
西條八十氏の作詞に町田嘉章氏が曲をつけた、仇な黑襟下町娘の歌これも作詞は西條八十氏、作曲は林純平氏で、前のとは違つてモダーンな山手の曲

家庭メモ
毛絲編物が

年々益々盛んになりつつあるが、これは文化生活の向上といふ點からいふと極めて喜ばしい事であるが、從來遺憾な事は、種々の點から、充分大衆の滿足する品がなかつた、普通毛絲は絲に仕上げてから後に染色するので、編み上げられた品物は暫らく使つて居る間に色が褪めたり、變色したりするが、スキー印毛絲は高度の熱をかけて堅牢な染色をしてそれから紡績する所謂トップ染といふ方法で製造されるから日光に曝しても洗濯しても變色せず、原毛も充分精撰されて居るから品質も他の毛絲に比べて一段と勝れて居るとの事。また從來の高級品は殆ど舶來品で現在の樣に爲替暴落の時には殊に高價となり、また趣味や風俗の異つた外國で製造された舶來品が我々の嗜好にピッタリと合致する事もむづかしい、此等の點からスキー印毛絲は斯界の一著から先づ第一に優良國產品として推奬され、今や國內を席捲し進んで海外までも輸出されて居るとの事である

身の上相談

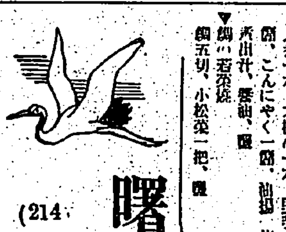
相談相手もなく煩悶に陷る身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面談や面會はお斷りします

醜いがためにひがむ娘のために

拜啓、私は今年十八歲になる娘を持ちながら醜いため其の娘は心がひがむ娘を見て成長をよろこびつつも既に惱んで居る母で御座います、醜い女、女にとつては堪へられない苦痛でありませう、昨年十月の臺日グラフでしたか整形術の中條[illegible]とやらを見たことが御座いますが其の手術でも受けさせてやりたいと思ひます、臺北市內の適當な醫者さんは居りませんでせうか又その費用はいくらぐらゐかかるものでせうか、何卒お敎へを願ひます（惱める母）

外形の美だけ考へるは間違です

隆鼻術に就て專門醫の話を聞くに鼻の先は高くならぬが目と鼻との間の鼻は高くし得るさうで臺北市內でも耳鼻科の專門醫は大抵やる由です、治療期間は約十日、費用は二十圓以上を要するとのことです、若い女性が容貌の不細工に對し氣がひけ心が自然にひがむのは有り得る事ですが然し女の美を外形だけだと考へるのは間違ひです、例へば明朗な心を持つ人の表情は自然に人に快感を與へますし心に銳惑を包んだ人の眼の光は無邪無銳惑者の眼の光とは全然違ひます、詰まり心の働きが表となつて自然に外形に現はれるのですが此の美は眞なる外形上の美などより遙かに氣高いものであります、あなたも娘さんに此の心の修養をよくお話になつて心の修養に全力を注ぎ心の美しさを以て外形の美を補ふ樣に心掛ける樣お話しになるべきだと思ひます、更に角娘さんの心を精神修養の方面に導いて行かるべきものと思ひます（係）



曙光（214）

生方敏郎作
中野修二畫

赤兒は泣く（一）

病院の產婆から澄江が與へられた病的の科白は、春田が何といつてきかせても、これを緩和することが出來なかつた。

產婆なんかが、何を知るものか！

と、春田が云つてみたところで、澄江はそれを一つの屁理窟と聞き流すだけの話で、素人である春田に較べれば、產婆とはいへ病院にゐる位の產婆だから、赤ン坊に關する衛生上の知識は豐富であるといふ、彼女の信念は、微動だもさせる力を缺いてゐた。

「貴郞に不品行をした覺えがないとしても、黴菌でも感染する位のものなら、何時何處でうつつてるかも知れないし、若さうでないにしても、醫者にかけたら診察料を損する以上のことぢやないんですから、一度良い醫者に診せてさへ置けば安心ですから……」

と、澄江が言ひ張つてきかないので、春田はたうとう根氣負けして、彼等の家からさして遠くもないところの眼科院の院長をしてゐる、醫學博士の診察を請ふこととした。そして

（では、僕でも抱いて行かう。）

と、いふほどにまで、春田の方が讓步するやうになつたが、それをすら產婆の大業な勸告は二度訂正して。

「生れたばかしの赤ちやんをお俥なんかにお乘せして、惡く動搖しましたら危險でございますから。」

といふ理由で、またも澄江は院長の來診を請ふのでなければ、と主張して止まなかつた。

「ぢやあ、さうしやう。何の道博士にかけるんなら、往診でも、來診でも、何地でもいい。來診なら僕も却つて手が省けていいさ。」

さういつて、春田は眼科院に電話をかけた。

二十分ばかりすると、俥が春田の玄關に止まつた氣配がして、折鞄をかかへた、チョビ髭の紳士が訪れて來た。

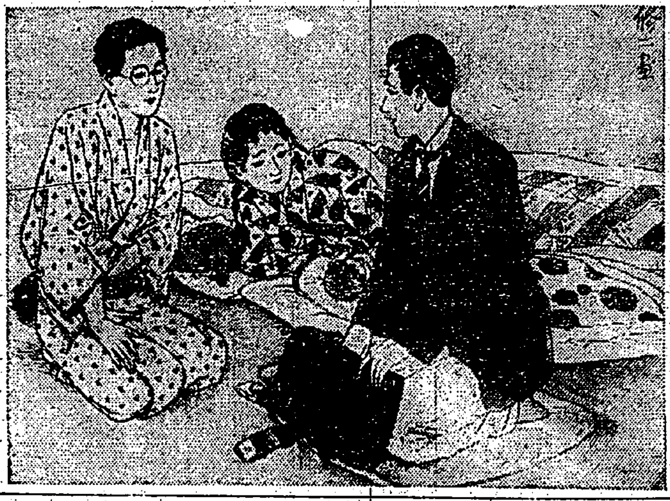
「只今、お電話で院長にといふお言葉でしたが、院長はおひにく風邪をひいて寢て居るものですから。」

と、斷つて、紳士は取次の女中に、名刺を與へた。副院長醫學士何某と印刷してあつた。

澄江は可也不滿足らしい色を、顏に表はしたが、春田は名刺を見て。

「ああ、副院長でもいいさ。」

といつて自分で玄關に出迎へた。



副院長は、產室へ通ると、まだ臥せつてゐる澄江に輕く一禮して鞄から懷中電燈を取り出し、赤兒の眼瞼を、自分の太い指で開き、電燈の明りで些細に査べた。そして、いかにも勿體ぶつて重々しく

「角膜が大部充血してるやうですから、お藥を差上げます。」

と、いひつつ、婆やが緣側へ運んで來た白い洗面器で手をすすぎ春田と對つて坐り直した。

春田は、醫師に茶をすすめて。

「大したことはありませんか？」

「ええ、輕微な角膜充血ですから直きなほりませう。お藥を差上げますから、一日に二三回一滴づつお目にたらして上げて下さい。」

「生れたての赤ン坊に、風眼にかかつたりするものが、時々あると聞いてますが、そんなものではございますまいね？」

「ええ。」

と、醫師は微笑して。

「その御心配はないやうです。少し、充血してるだけですから……多分、汗が眼に入つた爲めらしうございますから、乾いたタオルで時々顏の汗を拭いておやりになつたらよろしいでせう。」

これだけいつて、醫師はそそくさと道具を鞄に收め、暇を告げて歸つた。

その後で、春田は。

「何だ、何でもないことぢやないか！汗が目に入つたくらゐのことで人を大袈裟に騷がせやがつて。」

と、いつて產婆を罵つた。

萬なかだち

看護婦附添婦 募集 博愛會 新起町二ノ六電三八二四番
求職 二十三歲 [illegible] 上田 [illegible]
店員入用 內地人十八歲より廿歲迄 保證人持參本人來談 臺北西門市場前 光商會
店員入用 普通敎育ある內地人男本人來談 京町一丁目 玉屋婦人服店
女中入用 十八より二十三歲まで 京町二 秋田商店 電一一三六
讓店 カフエ三業店 外に貸家四件 權利物件有 買方手數不要 天地電話二三六二 三成社
貸家 家賃格安 東門町四 川端町八六三一 西門町電二九〇二 池田
貸住宅 高等學校裏本町五 [illegible] 有川
貸家 住宅地良新住宅提供 [illegible]
電話 不用電話何時でも買入れます [illegible]

著者 大槻博士

永遠の聖著「大言海」の信望は汪洋海の如し!!

大言海

大言海を繙く
奈良女高師敎授 岩城準太郎

「明治二十四年四月平文彥」と署せられた「ことばのうみのおくがき」は、國語辭書の編纂といふ地味な、そして骨の折れる事業に全生活を傾倒した篤學者の、涙ぐましい努力の跡を書きとめた貴重な文獻である。四十年後の今日でも、なほ之を讀む者の胸に惻々として迫つて來る力があつておのづから人の頭を下げしめるのである。

此の記錄に見えるやうな學的の良心、透徹した識見、驚くべき根氣、それらの力で編み上げられた大著「言海」が、當時の學界に獨步の地位を占め、他の追隨を許さないものであつたことはいふまでもなく、爾後四十年の間、專門學者には有力な參考となるべき語學上の學說を提供し、一般學徒には準據すべき新舊言語の解釋を寄與して、國語學界を裨益すること誠に多大であつた。

中學校から高等學校へ、その頃の我々年少學徒は、その學的價値などはもとより知るよしも無かつたけれども、國語辭書といへば「言海」を最善のものとし、卷頭に載せられた「語法指南」と共に、語釋と語法との權威を仰いでゐたものであつた。その後落合先生の「言の泉」が出で、上田、松井兩先生の「大日本國語辭典」が現はれて、國語辭典も段々精密に、段々大きくなつて來たので「言海」も增訂せられて更に完璧の威容を示す時を待望する心持を抱いたのであつた。そして風のたよりに「言海」の著者が既に改修の筆を執つてゐられると聞いて、それが出來れば日本一になると、友人同志話し合つたことであつた。

それは大正の初めであつたが、爾來十年、いつとはなしに此の事が念頭を去つてゐたのである。然るに大槻博士はその間に夙夜筆を擱たず、八旬の老齡を以て超凡の努力を續け、遂に語數二十萬、四六倍大判四千頁の「大言海」を完成せられた。惜いかな、その版行を見るに至らずして逝去せられたのであるが、博士の一生の心血を傾注せられた業績が、今や日本一の國語辭書として世に現はれたのを見ると、今更ながら學者の地味にして且つ崇高な勞作を欽奠しないではゐられぬのである。

「學者の仕事はじみである。目覺しく世人を驚かすやうなことはない。拮据十餘年の編纂事業も、靜かな一室に靜かに行はれたのである。けれども一たびその室に入つて、山成す材料を見上げるものは、何人もその難事業たるを承認せずにはゐられぬ。又編纂者の決心と根氣とを尊敬せずにはゐられぬ。さうしてそれが決して閑事業ではなくして、實は國家的大事業であつたことに考へ到らなければならぬ。……狹い編輯室に行はれて何等世人の注意を惹かなかつた學者の研究が實に絕大な國家的事業であつたといふことに於いて、學者の生命があり、學術の意義があるのである。」とは、芳賀先生が、「大日本國語辭典」の卷頭に序せられた一節であるが、先生が今日存生でゐられたなら、再び「大言海」の國家的意義を强調せられたことであらうと思ふのである。

「大言海」の特色は、何といつても「言海」の特色であつた語原研究、語史檢討、語法探究である。蓋しこの三條は、言語の形を定め、意味を定めるに就いての基礎條件であるからである。著者の前後五十餘年の苦心は、主として此の點に拂はれてゐる。とゝに「大言海」の學的立場がある。「本書編纂に亦りて」と題して、卷頭に書かれた著者の文は、實に此の苦心を披瀝した貴重な記錄である。

然しながら「大言海」は唯此の種の特殊な學的地位を要求するだけではなく、一方に於いては又一般學徒の學習と社會人の讀書とに資すべき普遍的な社會價値をも要求する。古語新語、漢語洋語、凡そ現代社會に國語として用ひられる言語は、悉く網羅して之に適切簡明な語釋を加へ、以て日常生活の上に用を足さしめる用意がしてある。これが「大言海」の第二の特色である。

上述の學的意義と社會的意義とを併せ具備すること「大言海」の如きものは蓋し稀有であつて、西洋の學界にも例を見ないと、外國語に造詣の深い友人が私に語つたのであるが、此の意味に於いて「大言海」は、一般學徒は勿論、專門の學者にも、各方面の社會人にも、等しく繙閱せらるべき有用なる名著である。（大言海文獻集より）

全四卷 第一卷發賣
◇四六倍大判・總約四千頁◇
定價各卷五円（[illegible]）
分賣便法 A（[illegible]）B（[illegible]）
配本 各卷發賣の都度每月分納 各卷全額拂込濟の上現品お渡しします
送料 內地 四十五錢 [illegible] 七十五錢

累增また累增、新春遂に三十萬、今や「大言海」は全日本を風靡し、更に國際的に進出、東洋熱を煽揚せんとす

大言海文獻集（四六判）・內容見本拜呈

東京神田
冨山房
振替東京五〇一番

お化粧の常識 十四

色白粉の話
◇白いばかりが白粉では無い
◇色白粉のお化粧亦近代常識
岡田嘉子孃

白粉も此頃は又餘りに種類が多いので、私どもでさへ一寸戶惑ひの形、況して初めての方などでしたら一體何れが良いのか、お分りに成らないのも無理は無いとも思ひますが、然し餘程愼重にお選みに成らないと、何しろ纎細なお顏の皮膚に附けるものですから、折角の白粉が取返しの附かない樣な故障を起したら大變でございます。

◇

舶來を含んだ白粉の賑やかさは申す迄もありません。而も其れが無鉛の樣な顏をして居りながら、また却々に少く無いと云ふのですから御顏も隙々あつたものでは無いので、其他にも其成分に依り、又香料や色味などの關係からでも、濕疹が有るとか皮膚を傷めるとかの話が少く無いと云ふのですから、益々以て注意が必要な譯であります。

◇

然し之等の點に就て非常な注意が拂はれ、肌荒れを防いで顏から皮膚を美化し、そして化粧効果が又頗る宜しい白粉が有るとしましたら、誰しも直ぐに其れに赴くといふのは些しも問題の無い話で、此點から申しまして最近非常に評判を博して居りますサーワ白粉――御承知の通り、チタンに特殊の成分を配合して遂に成功した日本に於ける理想白粉として、從來の白粉の歷史に一時期を劃したと云つて、評判に成つて居る白粉ですが、此白粉ならば[illegible]と御一緒に[illegible]賛成いたします。

◇

斯うした外國品にも勝る良い白粉が出來ましたと同時に、又お化粧法も最近は實際進步して參りまして、以前の樣に唯塗りさへすればよい、と云つた所謂白壁塗りのお化粧は餘程少く成つて參りました顏で、要するに夫々のお顏に合つた生々としたお化粧が望まれて來た譯で御座います。然し以前でも割に上手にお化粧をなすつて居らつしやる方も少くは無かつたのですが、一般に云つて最近の化粧の進步は大したものだと思ひます。

◇

と云ふのが、矢張今云ふサーワ白粉のやうな、美粧効果が三倍もある、從つて嫁でも明るく生きた顏に明朗なお化粧が、何方にも無く出來る白粉が現れた結果にも依る事で、例へば白粉と云へば其名の如く以前は先づ白丈に限つたもの、それが此サーワ白粉ですと純白色の他に先づ極めて自然な肌色と云ふのがあります。歐米で象牙色とかクリームとか、若しくはラシエルとか、其他いろいろに云つてる色味に相當する程度のもので、先づ成人向の溫和しい極自然な色味で、サーワの[illegible]を通じて――と云へば御承知の[illegible]――白と共に有る粉肉形ですが[illegible]ものです。

◇

それから尚、サーワの粉白粉と水白粉には別に、新肌色と濃肌色の二色があります。何ちらも見るからに飛付き度い氣持の顏に好もしい色味で、新肌色は歐米の貴婦人の色に當り、濃肌は又健康色とか日焼色等に相當するものかと存じますが、――尤も水白粉の濃肌はときどき色で所謂ピンクとかローズに當つて居ります故、粉の濃肌の洋風に對して靜る日本風の色味とも云へます。つまり夫だけ變化が有る譯です。――兎も角も新肌は[illegible]

はゞ一層明るく健[illegible]肌よりも云[illegible]が無し派手な氣持で、洋裝に向き濃肌は和裝に向く、など〻申しましても唯今では實際に於て斯うした區別は全くありませず、又必要も全然無いわけで、要は御自分の肌の色、又其好みに任せて一向差支へは無い譯で御座いませう。

◇

稍少し委しく云ひますと、目下特に流行して居ります所謂黃色化粧は、取りも直さずサーワの新肌色に據るお化粧で、此新肌色は所謂健康美化粧のサーワの濃肌色と共に色白の方には勿論の事、と云ひますのが、御承知の通り色白の方には何んな色味の白粉でも大抵は無難なものですからですが、特に色の白く無い方には無くて成らない色味で、同時に一般の夜のお化粧、或ひは中年の方のお化粧等にも素晴らしい効果を擧げるもので御座います。

◇

從來に無く優れて良い白粉のサーワ白粉に、以上のやうに又變化のしい種々の色味が出來て居ります點は、全くお化粧する身に取つての福音ですが、然し折角の良い白粉も肝腎の地肌がよく出來て居なければ、充分の化粧映が得られないのは之又當然の話で、夫にはおそきの面ではあり大切な地肌を荒らしませんやうに、石鹼にしても泡の大きな洗落しても心地のよい感じのある石鹼などは止めて、泡の强い泡の細かな、肌當りの滑和な、そして後肌のシットリとするミツワ石鹼の如きを用ひ、それから洗顏の狀態に從つてサーワのヴアニシングクリームとか化粧水とかを塗込み、そして夜お休みの前には又寢際にも[illegible]サーワのコールドクリームを叮嚀にすりとよく擦込んでお寢みに成ります事が大切でございます。

◇

サーワ固煉の色味二種、粉と水白粉色味各四種づゝ、他にヴアニシングクリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小函入一揃ひ、郵券五十錢（一圓なれば五錢）封入東京日本橋區米澤町ミツワ石鹼本舖丸見屋商店へ御申込次第郵送

小册子「白粉の常識」
新聞名記入御申越次第送呈
東京日本橋區米澤町
ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店

取引手引

滿洲人の商業慣習（二）

新京本社通信員　大野生

共同經營商店の組織内容

この商店の資本主は財東、或ひは東家と稱し、營業の衝に當るものを掌櫃的と稱するのである。財東と掌櫃的とは通常の場合に於ては因任を異にし、店内の事務一切は掌櫃的の意のままに行はれ、總ての店員は其の

管理監督 に屬するものである。尙ほ、この兩者に就き詳細に述べて見やう。東家或は財東は前述せる如く該商店の資本主の意であつて、商店設立の場合に依つては股東、領東等の如き稱呼を附せらるる場合もあるのである。即ち股東とは株式會社に於ける株主又は合名及び

合資組織 に於ける社員を意味し、財東とは所謂資本家の意味であつて單に資本を負擔するものであり、領東とは自己の名義を以つて他人の資本を使用して商賣するものである。更らに其等の權限に就いて述ぶれば、東家は店務一切を擧て自己の權限の下に支配し、商店の開閉も亦、其の自由意思に依つて決定するものであるが、支配人なる掌櫃的に委任したる事項については一切干渉を加へないのである。股東は

決算期に に於て利益の配當を受け、店務大體の方針について其の議決に與ると共に、日常の事務一切にも關與するのである。財東は領東を信用して營業せしめるのであるから、店内一切の事務は之れを領東に一任して、唯其の利益分配に參與するのみである。東家の中にても公記協記によつて商業を開始せる場合には、自ら股東となつて店内に在りて東家の位置にあるものもあるが、之れも矢張り東家であつて

營業上の 事務は自己の意思によつて取計らふことになつてゐるが、多少股東より掣肘さるることは免かれ得ないところである。掌櫃的と財東との關係は普通の雇主との關係とは全く別個のものであつて、觀方によつては財東は資本を提供し、掌櫃的は勞力を提供する關係とも言へるのである。財東は商業に對して資本は提供するが

營業權は 完全に掌櫃的の手中にあるので、この權利は全く財東より掌櫃的に一任されてゐる。財東は特に重大なる事件が惹起せる場合に、掌櫃的より助言を求められる場合の外は、多くの場合營業に就いて干渉することを許されないのである。故に營業上に於ける掌櫃的の權力は極めて重大であつて、一見自家獨特の商業と何等異るところがないのである。故に掌櫃的の營業上に於ける手腕の良否は、直接に財東の

榮枯盛衰 に關係するものなれば、其の選定の方法に關しては愼重なる方法を採り、其の地方に於る二、三商店の保證を要し、推薦人は該掌櫃的の行爲に關して無限の責任を負擔するものである。故に財東は掌櫃的を屈使するものでなくて寧ろ請致し、協力を求めて其の任に當らしめるものである（終）

世界經濟會議專門家準備委員會

報告書及び議案の要旨

【ゼネバ十九日發電通】本年六月開かるる豫定の世界經濟會議專門家準備委員會の報告書及び議案は十九日夜發表されたが右の要旨は

一、戰債問題の解決
一、實施し得べき國際的金本位制の囘復
一、世界物價の標準引上げ
一、爲替管理の撤廢
一、國際貿易の自由化

の五項目を以て世界貿易の囘復の必須條件とするものである。尙戰債問題の討議は世界會議中には記載されて居らず報告書にのみ取扱はれてゐるが專門家委員は戰債問題の解決は世界經濟及び財政的立直しに必要不可缺なるものなりと述べてゐる

米國に擡頭の弗貨切下げ說

否定觀測が多い

【大阪二十日發本社特電】米國の弗貨切下說に對し正金銀行入電同行紐育支店の情報によると同地識者の綜合した意見は

一、切下げ說は西部農業地方五州の利益代表者を支持するに過ぎず具體化の見込は全然ない
二、デモクラット黨政綱は健全なる通貨擁護なるのみならず、ルーズベルト氏には權威あるアドバイザアある事とて斯樣な急進的策動の出づる事はなからう
三、今後對英戰債協議に際し英國の金本位復歸を考慮に入れるだらう
四、議會において本說並に銀貨幣使用案等論議せられる不安空氣を釀成するだらうが聯備銀行保有金は今や一昨年九月當時と殆ど同額で外國資金は既に牢固としてゐるから大した引出しは期待し難く又内地金死藏は國民性として想像する事が出來ない

等と切下げ否定の意見が多い樣である

砂糖關稅附加稅撤廢の要求

消費組合から猛烈

【大阪二十日發本社特電】關稅改正を目前に控へ大阪、神戶、京都其他各購買組合を中心として大阪に開かれた全國西部購買組合大會は昨秋以來猛烈な意氣込で續けてゐる砂糖關稅附加稅の撤廢要求を更に強調し全國消費組合の生活擁護の立場から

（イ）現在の我國砂糖供給の實狀と砂糖相場と高率關稅關係に現れた矛盾
（ロ）製糖會社の收益實狀を根據として關稅附加稅絕對撤廢の決議をなし商工省當局にその[illegible]陳情の運動をすると共に與論を喚起して所期目的の貫徹を期することとなつた

北海道廳では混砂米の移入禁止

本島には影響なし

混砂粉米は衞生上宜しくないとして玄米を精白する時滑粉その他の異種物を混入するの可否については内地に於て識者間に早くより論じられて居るが、北海道廳では同廳令第六十號を以て混砂精米を禁[illegible]の名で十九日附を以て各關係郡へ移牒したが其の禁止令內容を見るに

第一條　玄米に滑粉其の他異種物を混入して搗精することを得ず

第二條　滑粉其他異種物を混入して搗精したる精米又は之を混入して搗精したる精米若くは濕氣を含ましめたる精米は之を販賣し又は販賣の目的を以て所持することを得ず

前項の精米は之を輸入又は移入すべからず

第三條　本令に違反したる者は罰金又は拘留若くは科料に處す

尙は本島から北海道へ移出して居る米穀、殆ど全部が玄米で白米は甚だ多くないから右禁令は本島に對して餘り影響ないと見られて居る

兒童虐待防止法と「商店法」議會提出

成行き注目さる

內務省社會局では今日の世情に深く鑑みる所あつて社會政策的見地から先般來兩法の社會立法の成案を得たのであるが、明年度の豫算の關係上今議會に提出出來るものは唯約十五萬圓の實施經費を要する兒童虐待防止法案のみとなつてゐた然るに內務省首腦部にては世相の險惡なる今日、社會政策の不徹底は頗る憂慮すべきであるとなし、商店法は必ず今議會に提出すべく意氣込んでゐる。該法案は全國各府縣の都市並に之れに準ずべき都市の一切の小賣商店、デパート等約五十萬軒その使用人員約百二十萬人に適用せんとするもので謂はば小賣商店使用人保護法とも見るべきもので、之れが影響は極めて甚大であり、一部には相當强硬に反對してゐる向もあるので、今後に於ける該法案の成行きは各方面から注目せられてゐる

爪哇糖來期新植面積減る

【スラバヤ十九日發本社特電】一九三四年度爪哇糖甘蔗新植は收穫約五十萬噸を目標とするものと推定されてゐる栽培業者の大部分は全耕作地に新植することに決定してゐるが新植一割減を計畫してゐるものあり、尙二ケ所の製糖會社では既に五割減を決定した尙今年度爪哇糖甘蔗收穫推定高は非公式ながら百五十萬噸と云はれてゐる

米實收增加說

七年度の內地米實收高は十九日北海道外二十六府縣の分が發表され殘り二十府縣の分は二十、二十一兩日中に發表さるる筈であるが二十日某所入電によると實收高は第二回豫想より十三萬石の增收となる模樣であると一時は第二回豫想より五六十萬石減收との噂へられたが反對に增收說と變つたので米自體の事情として弱材料視せられ十九日より二十日にかけて株式反撥强硬な足取りを示せるにも拘はらず期米が今一つ伸惱んでゐるのは正米事情が期米に強はないのと右實收增加說の爲めではないかと云はれてゐる

灣裡第二工場

製糖開始

鹽水港製糖灣裡第二工場は十九日午後六時から本期壓搾作業を開始した旨二十日總督府殖產局に入電があつた、因に灣裡第一工場は[illegible]米操業中である

萬華にも新信用利用組合

近く設立されん

一般不況の匡救策の一端として主務當局で產業組合の擴大化を唱へ出して以來信用組合は相次いで誕設されて居るが萬華においても在來の艋舺信用組合一つ丈けでは不便があるとて萬華區長で地主である黃玉對氏外十三名が發起人となり保證責任による萬華信用利用組合を創設すべく豫ねてより極秘裡に企圖を進めて居たが十八日夜に發起人會を開催した結果近日中に申請書を提出することとなつた、その計畫內容を聞くに資金募集豫定口數五千口、一口十圓であり、艋舺信組の現組合長黃金生氏は保甲協會の會長でもあり萬華域內の世話役である關係上その監察役を勤めて居るやうである、尙は臺北州の內諾を既に得て居ると云はれて居るから割合に早く成立するのではないかと見られ認可あり次第一日も早く開業すべく組合長には黃玉對氏が就任することとなるだらうと

七年度本島貿易の解剖（二）

重要品別に見た移出消長の理由

次に前記移出入品の中でも比較的重要なる品目につき簡單にその增減の理由を記して見やう

△移出品

△砂糖…多年の不況を氣持よく吹き飛ばして數量、價額共に增加し稀に見る盛況を示した主因は六年期の產糖步留は前年に比し多少低下したるも原料蔗の植付面積增加した上に、大豐作と來たので原料生產激增して新式糖廠創始以來未だ曾つて見たことのない大增產となり、それに糖價はインフレ景氣に煽られて暴騰し、一般市況またこれを迎合したにある

△米…六年に比し數量に於て一億[illegible]千三百六十餘萬石、價額に於て二千百九十餘萬圓增出し未曾有の大記錄を殘した譯であるが、その主因は未曾有の大增產を示した、二期蓬萊は割安のため內地消費者層に大歡迎されてよく消化された上に一期米の移出大宗たる丸糯はインフレ景氣で年內に約二倍近く移出力の殆ど半數以上を出し得たにある

△芭蕉實…昭和六年度における價額の奔落に苦しめられて植付面積減少した上に霜害を蒙つて大減產したにより移出減となつた

△鳳梨罐詰…共販成立してその時代に鳳梨罐詰となりたる時世はインフレ景氣で先高見越に假需要旺盛を極め新製品は勿論、ストック品全部出盡し、一方共販以外の各社製品も景氣好轉で移出旺盛を極めたにより六年に比し更に出增した

△酒精…本品は數量に於いて六年に比し一萬三千三百餘石の出增を見たが海外輸出の不況向は拔けず、秋以後に於けるガソリンの値上りによりその代用品となり、幾分か好況を示したるも內外市況の不振による相場の下落と割安蕃薯酒精の出增が主因して價額に於て約七萬八千八百餘圓の減少を示した

△帽子…內地に於ける本品の消費は全移出數量中の一小部分に過ぎず、その大部分は神戶を仲繼として米國を始め佛、英、加奈陀、濠洲各國へ輸出せられるのであるが海外市況の不振並に輸入關稅の增徵に災されて前年に比し逐減少するの已むなきとなつた

△木材…本島の移出は督府營林所直營並に花蓮港木材會社經營にかかる檜材を主として居るが帝都復興順調に行はれ公私の大建築は七年に於いて頓に旺盛となり需要向上したるにより數量、價額共に六年に比し增加するに至つたのである

△樟腦…六年度に於ける本品の移出は五年に比し甚しき減退を示したが七年の初頭に於ける金輸出再禁止斷行により市況引締り本品を原料とする加工事業漸く活氣を帶びて來たにより移出生氣を呈し結局數量に於て十四萬二千斤、價額に於て十九萬七千餘圓の增加を見た（林生）

失業地獄は世界的に瀰漫

―最近の各國情勢―

世界到る處失業者の存在せざるは殆どなく、然も益々增加の傾向にあり、各國では失業者救濟事業、失業保險制度の實施等に努めてゐる今世界各國の失業情勢を一九三二年の九月に於ける數によつて見ると次の如くである

國別	失業者數
獨逸	四、三五四、九八三人
英國	二、八八〇、五四六
日本	四〇六、九二三
波蘭	二五一、四〇〇
チェッコスロヴァキア	二二八、三八三
墺太利	二〇二、一三〇
白耳義	一九三、六〇八
和蘭	一二八、四五四
瑞典	五二、〇六四
新西蘭	四七、七七二
佛蘭西	三八、五二四
丁抹	三七、一四一
パレスチナ	三六、〇五〇
加奈陀	三三、三九六
匈牙利	二九、六四八
諾威	二七、〇一二
愛蘭自由國	二三、四二七
ルーマニア	二二、九六九
ダンチヒ	二二、九二二
ザール地方	二一、七四一
瑞西	一九、七八九
芬蘭	一二、一七六
ユーゴースラヴィア	七、七五三
ラトヴィア	七、四三六
エストニア	二、〇九六

高砂麥酒の整理更生案可決

增資株式は一部舊株主に割當

高砂麥酒會社は二十日午前十時市內上埤頭同社事務所に於て第十八回定時總會を開催したが出席株主委任狀共七十五名、此の株數一萬六千二百二株にして後宮社長議長席に著き開會を宣し當期營業概況報告に次で監査役田中振平氏の監查報告あつて滿場一致利益處分案（六千百五十四圓十五錢の繰越）を可決し引續き臨時總會に移り既報の整理更生案卽ち拂込資本金五十萬圓を十五萬圓に減資し然る後百三十五萬圓を增資し拂込濟資本金百五十萬圓となし負債務二百八十七萬八千餘圓の一掃を圖る原案及び之に伴ふ定款變更の件を附議し後宮社長より種々說明をなし株主の承認を求めたるに對し株主高橋猪之助氏の贊成ありて滿場一致原案通り可決し十時四十分散會した向ほ增資金百三十五萬圓の內七十萬圓は勸銀其他の債權者へ現金で交付し殘額六十五萬圓は債權者へ會社株式を以て辨濟することになるので、右七十萬圓の株式、一萬四千株は公募することになつてゐるが、六七割は後宮氏一派の手で引受け他は舊株主にして希望者あれば之に割當つることとなる筈である、因に[illegible]原前技師長に代つて新に工場長として入社することになつたキリン麥酒の技師小野治一氏は本月二十八日來任する由

阿緱製糖所

壓搾作業順調

臺灣製糖會社阿緱製糖所は既報の如く十五日午後六時より本期壓搾を開始したが步留狀況は初日一割六分七五、二日目一割六分五七、三日目の十八日は一割六分六四で現在開始中の會社南部九製糖所中で阿緱は步留の首位を示して居る本期は成熟は遲れたが今後特別な天候の異調さへなければ步留も順調を豫想されて居り製糖終了は現在の狀況から推せば五月初旬頃になる模樣である

臺灣製糖と本期の農勞銀

高雄州下一般に農家勞銀が引上がつた傾きがあり此の影響は治水工事にも及ぼして困るが臺灣製糖では早くから監督の爲め勞務收入率を向上させる爲め從來の請負制度に據りはないが農場員、原料員が請負はせた調製其他の作業の仕易いやうにと指導し結局採計に勵けるやうに仕向けて居るので前年四十錢であつたものは四十五錢の收入を得られるので請負農民は大喜びである

米穀統制案が蓬萊餅米の移入制限を行ふことなくして本島に有利な解決を見たので大に滿足してゐるのは米業關係者ばかりでないが、これについては總督府當局の配慮と努力に負ふところ多しとして小寺新一、貝山好美、曾根秀之介の三君は米業者を代表して十八日中川總督を始め殖田殖產局長、商工、農務兩課長に謝意を表し挨拶したことは既報の通りだが、米穀統制調查委員として臺灣側を代表し大に骨を折つた平塚長官には去る十六日謝電を打つたさうである▲該案が政府案として議會に提出せらるる時、臺灣民間を代表する代議士から或は修正を要求することがないとも限らぬし、同議會其他の贊成が如何なる運動を起すかも知れないから、中央政府としても又督府當局としても之が通過に努力を要するところで、餘り安心しても居れまい▲併し米價が二十五圓以上に囘復した今日、蓬萊米の移入制限をする必要もなく年々人口增加する我が國では一朝內地米が不作となれば蓬萊米の增殖を圖らなければならぬのでアの案が先づ妥當だと云はねばなるまい▲政府の買上げは內地各府縣も蓬萊米も同樣に行ふのであるが、臺灣としては中央政府の資金で蓬萊米を買上げ內地に貯藏する事を希望してゐるそして米價が安定し移出取引にも急激な變化がなければ結構だと米業代表者は云つてゐる▲話は變るが以前臨進商行にゐた人で獨立開業成功したものが臺北に尠くない昭和四年に臨進の納品部を出て大稻埕に綿布毛織物商を開業した竹腰進一君、開業三年餘の間にシコタマ金をなし昨年下半期だけでも約五萬圓儲けたといふことだ▲昨年本町三丁目大塚外科醫院向側にある家屋を買收し之を改造して間口九間もある二階造りの新店舖が出來上り[illegible]の敷地も君が買收したもので新店舖が竣成の[illegible]ほどある。君は此の新店に獨特の趣味をつくり[illegible]を唯一の趣味として益々元氣で活動してゐる▲此の新店舖は君が昨年儲けた金で樂々と出來たものらしい、商賣を見ること敏捷、年は若いがなかなか腕利き者である▲十九日先般友人同業者取引先等約七十名を竹の家に招待し披露宴を催したが、中辻喜次郎君の竹腰君に對する感慨は一寸聞きものだつた▲さきに臺灣興業で百姓相手の事業に相應しい服裝を一定し取敢ず屏東本社員の分約八百着分（ヘルメット帽共）を竹腰君に納入させることになり之を栗地町の工場で製作年初に納入した同社の全製糖所の分まで引受る事になると大した數に上るであらうが、薄利であつても斯く纏まつた註文を引受けることは君として會心事でなければならぬ、好漢それ大に自重せよ▲

大東信託總會

來る廿九日開催

大東信託會社では去る十五日臺中本社に於て重役會を開催したが二十九日午後二時から臺中本社に於て第七回株主總會を開催昭和七年度の營業報告貸借對照表財產目錄及び損益計算書承認の件、同期利益金處分の件等を附議し向取締役監查役の任期滿了に伴ふ改選を行ふことに決定した而して七年度に於ける同社金錢信託は一、九三〇、三四五圓不動產信託一、四五九、六五五圓に達し前期に比し信託財產は百餘萬圓の躍進をみせてゐる

期米高も利かず丸糯伸びず

蓬萊米は上げ過ぎか

十九日正市納會に於ける三井の賣埋めに端を發して奔騰した蓬萊米は同日後場で更に十錢內外騰し夜に入り二月五日限八圓十八錢二月廿日限八圓三十四錢迄あつたが二十日は期米が再騰せるにも拘はらず値惚れ賣物續出してダレ込み五日限八圓六錢二十日限八圓二十錢：十二、三錢安を告げアト期米高に又反騰した、奔騰の動機が三井の賣埋めにあるも一方內地は期米の反撥を取なる戾りと見て買氣沈衰成行組觀望々沖の八圓二十錢より買はない目先期米が二十六圓まで戾つても沖の八圓四十錢（石二十一圓）が止りとみられ沖の八圓以上は行過ぎであるといふ採算觀から移出商は沖値を留らうとしてゐるが何分在來米の割高から蓬萊米も之に牽制せらるる傾向あり目先は一寸下らぬとしても結局納會安となるかも知れぬとみられてゐる、又丸糯は內地から入荷少く沖値八圓二十錢がヤツと出來たが多くは八圓十錢から[illegible]圓どころを望み買氣のないこと夥しく移出商は閑散無聊に苦しんでゐる　斯く丸糯が賣れないのは今までの移出高が百七十萬袋を突破し內地の田舍筋がインフレ景氣に連れて例年より早く商正用の分まで手當買をなし寧ろ買過ぎ狀態にあるところへ[illegible]糯に押されて內地畑糯の[illegible]多量に上りそれが爲め一層伸力を殺がれてゐることと相俟つてケツパリ田舍筋が買はない爲めである、斯くて丸糯は期米反撥に逆行して氣配甚だ惡く二十日は一月五日限七圓九十錢から七圓八十錢迄下り現物は一部換金急ぎや檢查有效期限の切れるものが時々出るので七圓六十五錢まで出來した丸

紐育市況（紐育十九日發電通）

△株式　鈍調なりしも玄人筋の商內あり公債、小麥市場の値上りにつれ堅調を呈した、スチール引値二分一高の二十八弗、アナコンダ四分一安の七弗四分一
△米棉　一日中別潮なりしも商內平穩で引値二乃至六ポイント高
△爲替　米日二十弗八十仙で五仙高

臺中米價（二十日）

蓬萊米七、九五錢　丸糯七、七五錢　在來米（新粟）一〇、八〇錢　長糯米七、四〇錢　出來高蓬萊米一、一一五袋　丸糯一、二八六袋【臺中電話】

商況（二十日）

米況

臺米現物相場（基隆高砂貨物集散所）

南部二期在來米　六、八〇　一五高
北部二期蓬萊米　七、八四　一九高
中部二期蓬萊米　七、九四　一一高
南部二期蓬萊米　七、五五　五高
北部二期丸糯米　七、六六　四安
中部二期丸糯米　七、七四　一安
南部二期長糯米　六、四五　同申
南部二期丸糯米　七、四七　同申

基隆在庫米（二十日朝現在）（正米市場調查）

一期蓬萊米　九三〇袋
二期蓬萊米　二四、四四一
一、二期蓬萊白米　二、七〇九
二期丸糯米　一〇、一二七
一、二期丸糯白米　三一五
一期長糯米　五七

高雄在庫米（二十日朝現在）（正米市場調查）

二期蓬萊米　五九、二三五袋
二期丸糯米　一三、四九六
二期長糯米　二八、〇〇四
二期在來米　四二、三二二
一、二期長糯白米　七八
一、二期在來白米　九八
合計　一三〇、七五五
到着米四十一車（四九五俵）

正米市場

		公示相場	出來高
二期蓬萊米	當	受渡し	八二一車
	中	八、〇八	
	先	八、二七	
二期丸糯米	當	受渡し	一〇四車
	中	七、八九	
	先	八、〇四	
總出來高			三二九車

正米市況（後場）

受渡しに付き休場

大阪期米

▲後場

節	當	中	先
一	二四六三	二四九八	二五四五
二	二四六五	二四九九	二五四六
三	二四六四	二四九九	二五四四
四	二四六三	二四九五	二五四四
五	二四六二	二四九八	二五四七
六	二四六五	二四九九	二五四七

東京期米

	寄	止	高	安
當	二四四八	二四四四	二四四八	二四四三
中	二四八七	二四八八	二四八八	二四八五
先	二五四六	二五四一	二五四六	二五三九

神戶期米

	寄	止	高	安
當	二四二〇	二四三三	二四三五	二四二〇
中	二五〇〇	二四九七	二五〇〇	二四九六
先	二五四六	二五四一	二五四九	二五四一

堂島前場先限主なる手筋

賣方　正米筋賣き（小河、湖先、菅理）中東筋乘替（北川）並阿筋手詰（岡米、米谷筋手詰（稲崎、栗野）
買方　朝鮮筋（村岡、水野）東京筋手詰（村岡、廣岡）株式筋（稲葉）地場乘替（林傳）地場手詰（稲辰、水野、田中※）

堂島前場先限兩建控除主なる手振り

賣方　小河二、〇〇〇湖先一、二〇〇菅理八、〇〇岡米、稲崎七〇〇北川、太田五〇〇
買方　水野一、四〇〇村岡一、三〇〇林傳八〇〇廣岡六〇〇出中宥、田中金五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限　四五、七〇〇石　賣方　潮先以下十店　買方　林傳以下二十一店
中限　一一八、二〇〇石　賣方　岡崎以下十店　買方　太田以下二十六店
先限　二二四、九〇〇石　賣方　潮先以下十二店　買方　文和英以下廿三店

各地正米

大阪　一二十錢高
東京（深川・神田）　一二十錢高・不變
神戶　一二十錢高

各地期米跡氣配

大阪　四五、七錢
東京　四〇錢、四二錢
神戶

堂島米況前場

【大阪二十日發電通】昨年第一次內地米實收高增加で氣配メッキリ安を加へてゐたが今朝立寄へば株式反動高を入れたので弱材料も利目なく當中小甘いが先は正米筋緊ぎに株式筋朝鮮筋買ひ二十五圓三十二錢と乘せ中東筋マバラ乘替買に四十錢と小戾み地場筋東京筋の手詰賣に上向き四十四錢と付け前場內に四十一錢と值引り手詰と乘替に結局同事と突張つて引け

堂島雜觀

【大阪二十日發電通】北海道外二十七府縣の實收米發表あり人氣豐か買手勝なりしも株高を入れたので之が好感し却つて賣物を呼び相場は引返し步調となつた材料は硬軟相綜せる爲め株式筋がジリ高に連れ買進んだのみで地場弱氣は見送り一方正米筋は消極的に緊ぎ賣物を殺ずると共に强氣筋は乘替と手詰を殺して一般に氣乘せぬこと夥しく株式高で相場上向くと云ふ程度に過ぎない、二百十二丁の棒下げに對し五、七十丁戾しは弱氣でも仕入れ居るが買氣は依然委縮してゐる弱氣は此の邊一杯も二杯も賣はし値をからげた所を買叩くと狙い目を光らせてゐるだけ相場は意外に無氣力を示して居る要するに雙方共未だ戰機熟せず相場の動き足も依然少さいと見られてゐる

東京株況前場

【東京二十日發電通】外電賤りで貿易海に反動的買氣起り乘込株に押目買現はれ何れも強調を呈した新鐘株では紡績株高と鐘紡は淀川工場の增產計畫を傳へて急騰し前四圓五十錢高新九十錢高日清紡一圓高東洋紡新一圓三十錢高其他小堅く砂糖株も明糖事件の解決と附加稅撤廢關稅改正案立消等を好感され原料高もあつて堅りで拂込氣構の日糖新は二圓三十錢高其の他の諸株も總て強調を呈し東一圓二十錢高帝新鐘、新、明糖一圓三、六十錢高其他小堅く雜株では日產八圓九十錢新五圓六十錢高日石二圓七十錢高新一圓十錢高日魯二圓二十錢一圓一、三十錢高其他堅りで東株新五圓八十錢高新五圓九十錢高と强調に引けた　短期は外電賤りと環境情勢落付に新東は百九十九圓九十錢と上寄り跡商品高に更に上伸し玉整理一巡と見る買氣案外旗烈で引際二百四圓丁度と高値あり三圓八十錢と出直り氣味に引けた鐘紡も見直し更に日產の騰勢著しく目立ち强氣筋の買動員に二圓丁度と暴騰し更に七圓一度と鬪進し押目買の人氣旺盛と上げ急賣の人氣强く局面展開の機合であつた

株式

大阪短期

▲後場

	寄	引
鐘紡	二四三、六〇	二四三、二〇
鐘新	一二一、三〇	一二〇、四〇
東新	二〇三、〇〇	二〇三、九〇
大株	一一二、四〇	一一二、九〇
大新	一一六、六〇	一一八、〇〇
商船	四一、九〇	四一、七〇
滿鐵	六六、二〇	六五、四〇
日糖	八六、五〇	八五、三〇
日窒	七六、六〇	七六、九〇
淺野新	三八、三〇	三八、〇〇
日産	一〇五、九〇	一〇五、八〇
レーヨン	六八、七〇	六六、一〇
日毛	一二六、三〇	一二五、九〇
東洋紡	一七〇、五〇	一七〇、九〇

大阪長期

▲後場

	寄	引
大株	一一四、九〇	一一四、二〇

東京銀行實株

日銀　五四一、〇　同新三九七、〇
正金　一八四、五
臺銀　九六、〇　同新　七一、五
勸銀　八七、七　同新　二〇、三
鮮銀　六八、二　同新　一七、六

紐育株式

スチール株　二八弗
アナコンダ株　七弗四分一

公債

東京國債

甲號五分利　九八、八五　九八、八五
第三五分利　九八、五〇　九八、五〇
第一四分利　八九、二〇
第二四分利　八九、一〇
二十八年物　九九、八五
佛貨公債　一五一、八〇
國債出來高　一二七、九〇〇圓

爲替

神戶日米爲替

期　寄　二〇弗四分三賣　二〇弗八分三賣
先限　引　二〇弗二分一賣　二〇弗八分一賣

紐育爲替

米日爲替　二〇弗八〇仙
米英クロス　三弗三四仙四分三

砂糖

玖馬　六七仙
爪哇

大阪現物

五月限　六圓
[illegible]

大阪清算

[illegible]

穀肥

神戶穀肥市中相場

大豆現物　六、四五　同先物　五、四〇
豆粕現物　一、八二　同先物　三、九〇
[illegible]

大連特產

シカゴ小麥

五月限　四八仙四分三
七月限　四七仙四分三
九月限　四八仙八分五
出來高　二千萬ブッセル

銀塊

倫敦現物　一六片一六分三五
同　先物　一七片
紐育現物　二五仙三八
大連現物
同先物

絲況

大阪綿絲

米棉　二十五錢高
印棉　一十五錢安

▲前場

	寄	引
一月限	一九八、四〇	一九八、〇〇
七月限	一九四、七〇	一九四、〇〇

▲後場

	寄	引
一月限	一九八、三〇	一九八、五〇
七月限	一九四、七〇	一九四、九〇

大阪棉花

	寄	引
▲前場　一月限	四八、三五	四八、六〇
▲後場　一月限	四九、五〇	四九、三五

橫濱生絲

	寄	引
▲前場　六月限	七四、九〇	七六、一〇
▲後場　六月限	七五、九〇	七六、五〇

スポーツ

HOSEIの回想

法政はあすのチーム　臺灣での試合は選手に貰い試練だ

A・ちへい

まへがき

アイちゃん、僕は此の若いチームを以て勝つだの敗けるだのといひたくないのだ、又云はれたくもない、これはホントの僕の氣持だ、敗けてもいい、敗ける戦ひは矢張り敗けるのだ、唯今度の遠征でやつたヘマを諸君が春のリーグ戦で再び繰返してくれなけりやいいと思ふ、リーグ戦に臨んでから失敗つたと喫驚するやうなヘマを今度の臺灣遠征で經驗したことは何物にも換へ難い貴重なものであつた、實戦の經驗は卓上の理窟ではわからないことだ

と法政野球チームの監督藤田信男君は私に云つた　信男君と私とは私が法政の陸上競技部でスパイクシューズの泥を落してゐた時代からの友だ、何の遠慮もない、赤裸々に左う云つてゐた、更にまた

僕は僕の居る限り法政チームは明日のチームだと常に考へてゐる、今日の勝敗を問題にしてみたとて別にそれがどうともなるものではない、まして昨日のことをいふのは愚の骨頂だ、明日は如何にすべきかを考ふるのみだでなければ進歩もなければ向上もない若い此の新しいチームを如何に育てるかが現在當面の問題だよ

ともいつた

苅田若林を語る

苅田が遊撃にゐて呉れると安心して投げられるのだが、彼がゐないとどうも思ひ切つて投げられない、二塁のバッグを中心にして左右一間位ならどんな球でも捕つて綺麗に走者を刺して呉れるんだが、全くお苅（苅田君のこと）は感心でやつてるのですね、カーンと猛烈なゴロが來ても宛で眼を閉ぢて捕つてるやうに見える位で球の方がお苅のグラーヴへ吸込まれるやうに輕く捕るのですから…久保なども三塁にゐて始終ヒヤヒヤーて見てゐたと云つてますよ、彼天才ですね、名遊撃手として勝瀬の佐々木、桐原の名を前に聞きますがまあ今後苅田のやうな名遊撃はリーグでも出ないでせう

若林は旨味のある投手だと云はれてゐるが、何故旨味のある投手かと云ふと彼は打たれますよ、チャン〳〵打たれるが凡打で打討つてゆくのです、それには勿論しつかりしたバックがなければならないですがバックを絶對に信じてドンドン打たせるのです、例へば此の打者はインコーナーの高目が好きだと解ればその邊に近い球を投げて打たせる勿論打者の缺點のポイントは外さなければならない、其邊が難しいのでコントロールと投球の變化が必要となるわけですね

◇◆◇◆◇

興味深い三振物語

島、武田、三山の巻

◇◆◇◆◇

島との第二回戦第五回劉君三振に退いて次打者は老巧無比の島君だ投手は大陸派遣劉君「島ッー」發打：先づ劉君アウトコーナーを衝いて1ストライクを取つた、次の球はアウドロだ、島君振つたがファウルとなつた、カウントは2―0、投手と打者との間に虚々實々の騙し合ひがある、球は投げられた、サイドスローの直球…直中へ投げ込まれたが眼は目の釣り球…島君釣られ氣味にバットを振つた、空振のストライクアウト…劉君ニャ〜と笑つた島君はと見ればニコリと微笑んでゐる

對CBとの

三回戦第一回第一打者島君粘りに粘つて遊撃の上四球に出塁した、次打者は強打者武田君だバントで送るか、走者は好死球の名人島君だ、武田君から島君へ送つたサイン……勿論盗塁の合図だ、武田君のカウント1―1のときであつた、球は投ぜられた武田君大きくスウイング……勿論空振だ、所がどうしたことか島君一塁に止つてゐる、武田君「どうしたんや、しつかりせんかい」と叫ぶ怒鳴つた島君「わるかつた、堪忍しいや」と手をあげて謝罪つてゐる、で結果はどうなつたか島君二塁へ盗んだが武田君惜らしくも2―1後投手山田君のインドロップを見送つて三振……武田君「惜いなあ」と言ひ、遂へ手をやつて「無茶やが」嘉義農林と對戦第一回島君四球に出て二塁を盗み更に三塁を盗つたが武田君アウトカーヴを見送して三振を喫す審判の藤田名三君から宣せられた、試合が終つて旅館宿舎へ引揚げ途中に飛込んだ武田君藤田君に向つて「否やん、ひどいなあけふのあのカーヴは插やで、あんなのストライクにとるなんて無茶や」と喰むと藤田君「お前そないいふから間違ひやれ、リーグのときと地方へ出たときは違ふ、學生と地方と同じにとつたら地方のものが堪まるかいな、リーグの通り辛くとつたらストライクとるのに骨を折るわ、我慢しとけ」と慰めてゐた

鐵國三番打者

の三山君は當りに當りで一回戦には伊藤兄、劉の兩投手から四本の安打を拾つた、打數が四だから十割の打率、續いてノーゲームとなつた四日の第二回戦にも投手の伊藤兄から二本の安打を拾ふアウトバット2の打率十割、十日再開された第二回戦では投手の劉君から二本の安打を拾ふ、何さま素晴らしい當りであつた、法政の捕手倉君も驚かれたと見えて第三回戦の日旅館階段を出るとき

どうしても今日はあの三番打者にバットダンスをさせてやる

と云つてゐたが成程第三回戦では鐵の三山君も第一回2―3後三振第四回には遊飛、第六回には2―1後三振、第九回投飛と打率零へ轉落した、もつとも劉投手の好投で安打したのは鐵軍大阪君一人なのだから我方もない

味ふべきプレー

1―1の均衡を保つて第九回に入つた、法對鐵の第二回戦、鐵の攻撃此の一戦を物せんかストレートで法政を破り去るのだ、此回鐵攻撃先づ一二間を抜いて出で田子の三塁線上の小飛球を三塁手落して兩者生き無死にして走者二一塁に據り、絶對のチャンス、本多低打一塁側にバントした、問題は茲だ、一塁手藤田は能く前へ突つ込んで之を捕り、三塁へ送つて走者を封殺した、木村三振に退き永田の遊飛を遊撃手中村三塁へ送つて田子を封殺遂に法政は危機を脱したが此の際のプレーなどは千金の價がある所で味はふべきもの云ふべくして仲々行ひ難いものである

倉君の肩

對CB一回戦第一回CB二死後黒田君を二塁に置いて田中君二塁前に軟打すれば内野安打となつて黒田君は三塁へ進んだ、次打者吉田君1―1のとき豫定の田中君二盗を企てた、三塁には黒田君が虎視眈々本塁を狙つてゐる、捕手倉君は二塁へ投球……線を引いたやうな球！遊撃中村君入つて田中君タッチアウト！倉君の肩…全くそれは絶對自信を有つものだ、コントロールのよさだ、臺灣遠征の全試合を通じて八つの盗塁を許してゐるのみだと其の倉君がいつた

◇◇ カメラ嫌の藤田監督が自發的に撮らした寫眞 ◇◇

藤田法政監督は有名なカメラ嫌ひだ、寫眞を撮ることは彼の趣味の大半を占める位なのだが、撮られることが嫌ひなのデス、で彼の寫眞嫌ひに運動雜誌寫眞班泣かせの一つになつてるさうデスで記者も信ちゃんの寫眞運動雜誌に出てるぢやないか、といふと「あれは望遠レンズで撮つたんだ」といふ……で記者に「信ちゃん今別れて今度いつ會へるか解らないのだから記念に撮つて置かう」といつて撮つたのが此の寫眞デス（左藤田監督、右記者）

監督としての腰本氏と信ちゃん

誰が何んて云つたつて日本で野球を一番よく知つてるのは慶應の監督腰本さんだ

と信ちゃん（藤田監督）はいふ

腰本さんは隨分世間から誤解されてるやうに聞くが、それは實際の人をよく知らないからで、よく交際へば親切な物解りのいい人だよ

とも云ふ

慶應と法政とが戦器で似てる所があるだらう、慶應は強い敵に對しても弱い敵に對してもスコアーに開きがない勝つても敗けても大きな得點の開きがない、法政も同じだよ、早稻田と明治が此點で似てゐるチームで大きな開きを作ることが多い、之など腰本さんは現在の試合に勝つ可能性を見極めると餘分の力を出さしめないで次の試合に向つてその力を向ける

成程藤田監督のいふ所は「けふはけふのベスト・チームを以て臨む」といふプリンシプルに合致するやうだ

おい！あの術でやられたんや

嘉義農林との一戦……第五回法政森谷、中村、藤田、内海君と連續に安打を憂飛ばして既に三點を獲得次打者倉君三塁強襲安打に内海二進し伊藤投飛に退いたが續くトップ打者島君三塁側上を抜く痛打を放ち内海二塁より一擧生還、倉君二塁を廻つて三塁へスタートした島君も一塁を踏んで二塁へスタート、其とき左翼からの返球で島君一、二塁間に挾まれる、倉君は三塁へ逃げした、一、二間に挾まれて巧にタッチから逃げ廻つてゐる島君手をあげて三塁の倉君に本塁へ行けと合図してゐる、追ひ島君は老巧な走者だ、挾まれて困りながら三塁の倉君の動靜を見て之に合図を送るなどといふことは餘裕がなければ出來ない芸當の離れ業だ、倉君は此のとき巧くタッチから逃げて一塁へ滑り込めばセーフかと思はれたが再び二塁へ向つて逃げ倉君の本塁を見届けるが如く追かけて來る野手を操つてゐる、倉君見事ホームイン！そこで島君は刺された

試合後島君と倉君顔を見合せて

おい！あの術で慶應にやられたんや、川瀬あの時うまくやりをつたなあ

と倉君笑して過し日のことを想ひ出してゐた

ベソをかく新人と野球を説く監督

嘉義農林との戦ひ第九回嘉農の攻撃……法政の守備陣は中堅の武田退いて能塚入り右翼は田子の代りに森谷が守つてゐる、一塁は藤田一退いて栗原と代つた、中三邪飛、今久保中堅手前ゴロに退いて二死となつたが小里の三前を内海ファンブルして生かした次打者[illegible]は此の容易なゴロを後逸してしまつた、右翼の森谷、中堅の熊城共に當然熊尾が捕つて一塁へ送りゲームセットと思つた瞬間のことだスタコラ引揚げやうと思つてた矢先に後逸されたのだから勿論兩者共カヴァーに廻つてる筈はない、右中間を轉々する本塁打となつた

試合が濟んで宿舎旅館へ引揚げてから藤田監督から火の出るやうに叱られたのは熊尾君ではなくて熊城、森谷の兩君であつた

打者が遊撃へゴロを打つた、直に捕手の倉君は一塁背後に廻りカヴァーする、恐らく一塁は百に一つも後逸せないであらうが百に一つ、千に一つ後逸することがある、その千に一つ、萬に一つの穴を埋めるためにカヴァーすることがカヴァーであり、ベースボールなのだ、球を捕る者へ投げる、球を打つ者へ走る、こんなことは小學生でも知つてることだ、實際若い者は未だベースボールを知らない

信ちゃんは私にさう語つてベースボールを説く、全くベースボールの話となると信ちゃんは雄辯だ、諄々として説く、慶應普通部の青年紳士だ、私が未だランニングシューズを穿いてゐた頃信ちゃんが法政の中堅手をしてゐた頃の信ちゃんと少しも變らない、藤田監督は天た選手だ、だから中野の合宿に若い選手と起居を共にしてゐる、選手にとつては嚴格な父でもあり慈愛深い兄でもある、時折信ちゃん

お一人になられたのですかお二人ですか

と問ふ人がある、勿論子供は幾人ですかとの意味だが信ちゃん眞面目らしく

僕一人です、獨身ですよ

と云つて置いて

ボールを投げて遊んでゐる奴には嫁に來て貰へませんよ

と戯談口をきくのが常だ

回想新たな熊城の美技

對CB第一回戦第五回CB的川君の打つた左翼間に達する大飛球を背走又背走之を逆シングルでグローヴに收める美技を演じた熊城君對鐵第三回戦同じく第五回一死走者に劉岡君を置いて次打者永田君の打つた右中間を抜くかと思はれた低い當りを横走又横走飛上つて之を同じく逆シングルに捕つたファインプレーは全く綺のやうな快技で滿場の割れるやうな拍手を受けたが之は法政の危機を救つたものであつた、守備の方でも新進熊城は快技を見せたが打撃の方でも對鐵第三回戦第四回一死四球に出て成田君を一塁に置いて能城君三振左を抜く痛烈な二塁打を放ち成田君を還して法政得點のキッカケを作るなどいゝ所を見せた、その熊城君却々のハニカミ屋、松井君あたりにから戯言はれて眞赤になるところなど球場で見る熊城君とは別人の感がある

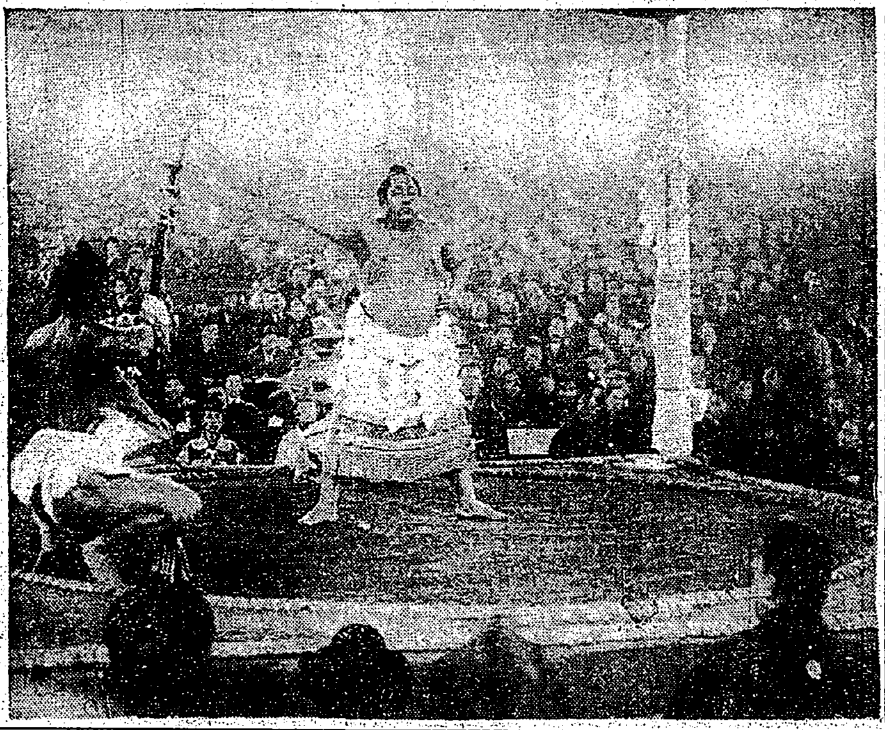
陣容を整へた相撲協會の蓋開け

注目される職業

「相撲今後の動き……」◇

脫退だ、聲明者だ、協會派だ、脫退だ……と騷いだ職業相撲は職業力士華やかなりし頃の想ひ出も一朝の夢と化し職業相撲の先行は職業相撲の没落となつて國技の相撲そのものの不振沒落過程を見せてゐる、先に協會を脫退し大旆を掲げて起つたインテリ天龍一派から幾多脫退、新海などが脫退して協會へ復歸すると才人大ノ山と共に協會を離れ米新興を組織し男女川も協會の米籍へ歸參した

どうやら幾分陣容を整へ返し三川協會も一枚看板の玉錦を楯に難し、上手投げの鬼才清水川、新進の高登、沖ツ海などを御披露して春場所の蓋を開けたが相撲に對する一般の關心は時流に乘つて逃げ去つてゐるやうだ「何が斯くなさしめたか」そして今後職業相撲はどうなるか？協會脫退派天龍派もない職業相撲も如何に動くかだ、更も[illegible]



（寫眞は十三日國技館で蓋を開けた東京相撲春場所初日に於ける横綱玉錦の土俵入）

臺日歌壇

安成二郎選

淡水　岡崎　[illegible]

河向の茂れる川を縫ひゆる舟の上を飛び乱れゆく白鷺の群

夕ぐれの霧けき港にひろごりぬ木材卸す起重機の音

基隆　内藤　雅江

畑中の相思樹の森夕ぐれてかそかになびく夕餉のけぶり

厨べに休みの子らと粉をねりて卵子をやきつゝ居れば樂しも

士林　楠山　勝治

朝明けの田の面霧けく白鷺のあまた飛び立つ飛び下りる見ゆ

一日の休みを見舞と田に入りて草取りをれば腕のいたしも

新竹　ふく女

かり初の種の芽ばへと見てすぎし窓戸のへちまは花咲きにけり

文壇噂話

◆…一稲君解放紀でユーモア文壇へ乘出した寺尾幸夫氏が、依然その方面の人氣者となつたのは、まだ昨日のことのやうに思はれる

◆…だのに彼氏は昭和八年の春をも待たず、お正月明治神宮へ参詣の途中、腦溢血とやらで昇天してしまつた

◆…いよ〳〵これからといふ彼氏だつたのに、今年こそはといふ彼氏だつたのに、彼氏の作品を讀むものも讀まぬものも、この呆氣なさでは全く諦め切れない

◆…今となつては、彼氏のかたみとなつた作品も少なくないが、殊にキング二月號の『民界百國決戰』など、彼氏の平常の行き方とは一寸異つたものだけに、同じユーモア物といつても、特異出深く讀まれてゐる

◆…キング二月號には、日蓮宗の田中智學師の大傑作戯曲『大隅太郎』其他の快篇があり、記事にも松岡洋右代表の紛白時代な氏の到着記を、その議事にあつた婦人の書いたものなど珍らしい讀物が多く、寺尾氏のユーモア小說と共に[illegible]として米目を使ふてゐる

美と魅力の近代化粧料

タンゴドーラン

純無鉛・クリーム・白粉下も要らぬ新時代の白粉

タンゴドーランは――あなたのお化粧を、近代的で、魅力があつて、トテモ朗らかな自然の美しさに仕上げます

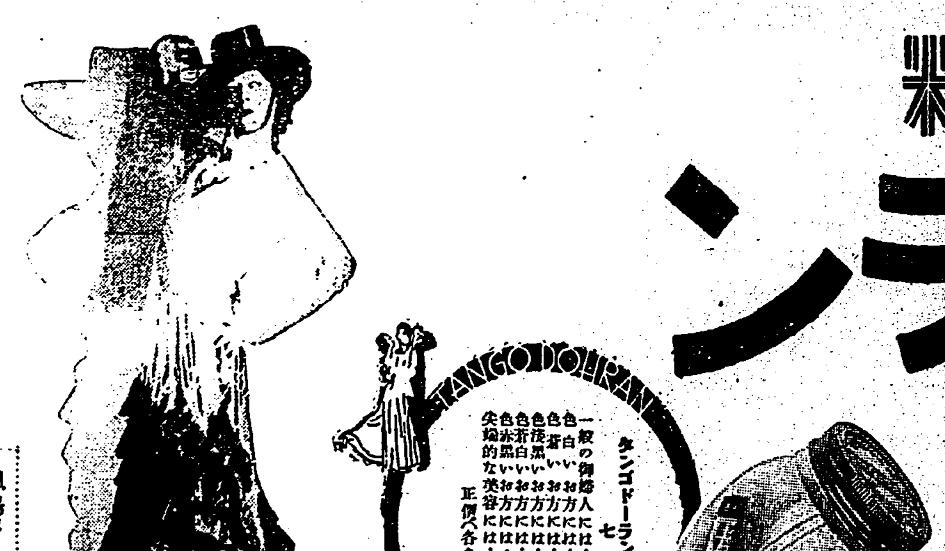
そして――〃まアこんなに美しくなれるのに〃と、僅か半分間のお化粧で十年二十年の化粧難が、古い夢と消へ失せませふ

美容と榮養とスピードの――三重奏

◇ノビ、ノリ共によく生々とした自然の美しさにつきます

◇お肌のアレを滑かに整へ吸收されて皮膚の榮養となります

◇生地さながらの美しいお化粧が僅か二三十秒間に出來ます



タンゴドーランの七色

一般の御婦人には……肌色

色白いお方には……白色

色蒼いお方には……淡紅色

色淺黑いお方には……早晩色

色黑いお方には……爽健色

色赤黑いお方には……新鮮色

尖端的な美容には……明朗色

正價（各色一個）・五〇

著名百貨店、藥局、小間物、化粧品店に販賣す

●最寄の店に無き時は發賣元へお申越し下さい　荷作郵送料加算

發賣元

風鳥メール本舗

株式會社宇野達之助商會

大阪東區南久寶寺町三

（振替大阪三五一五九）

醫學博士　理學博士　ドクトル　長井長義氏發見創製

喘息　鎭咳　に

エフェドリン「ナガヰ」

喘息・鎭咳の豫防と治療は

エフェドリン「ナガヰ」の服用よつて劃期的更生へ――

適應症　喘息、一般咳嗽、百日咳、蕁麻疹、鼻炎、夜尿症

發作を豫感したる時直に服用すれば之を未然に防ぎ發作が起りたる時服用すれば直に鎭靜して治療の目的を達す

包裝　一〇錠　二〇錠　五〇錠　一〇〇錠　五〇〇錠　（粉末、注射液、散剤もあり）

類似品あり御求めの際は⑪エフェドリン「ナガヰ」に是非御注意御指定を乞ふ

諸大醫家の臨床報告集無代贈呈

製造元　⑪

大日本製藥株式會社

本店　大阪・東區道修町

支店　東京・日本橋區本町

抗日準備期間を一ケ月に短縮

國民政府の作戰計畫

【天津二十日發電通】國民政府は抗日準備期間を一ケ月に短縮するに決し平漢津浦兩線に依り八乃至十二箇師を北上せしむべく準備中で南京に兵站本部を置くことになつた、南京軍事委員會は何應欽を山東に派遣し韓復榘と共同作戰を爲さしむるに決した

熱河から朝陽へ湯玉麟自ら出馬か

學良に向けて打電

【天津二十日發電通】熱河の湯玉麟は十九日學良に對し、前線の形勢急迫せるを以て余は熱河首席を湯佐榮に代行せしめ、余自ら二十日熱河を發して朝陽に向ふべしとの電報を發した

學良軍の砲兵前線に出動

湯玉麟の泣付で

【北平二十日發電通】熱河の湯玉麟は學良に至急砲兵を派遣されたしと泣き付いたので學良は那店の砲兵旅を出動せしめると共に山西軍騎兵旅一旅に出動を命じ今明日中に熱河通遼前線へ向ふ筈

學良が鐵路局に命令

軍隊輸送に能力をあげよ

【北平二十日發電通】學良は鐵路局に軍隊輸送のため全能力を擧げよと命じ平綏は混亂に陥つてゐる

臺北市當局が豫算で板挾み

例の屎尿問題蒸し返す

臺北市の明年度豫算編成を前にして例年の問題たる屎尿處理費の財政で又も一波瀾を起さんとし市當局も惱んでゐる。臺北市は傳染病豫防法により先に督府及び州より補助を得て設備施設をも作り屎尿の處理に當つて來たが其後汚物掃除法が施行され之に依つて右の處理は市の義務となつたので督府及び州は之を機として補助を打切つたので之が爲め市は十餘萬圓に及ぶ處理費に窮し止むなく昭和七年度に於ては戸別割の增徴に依つて辛うじて**辻褄を**合せたが昨年の市協議會に於ては處理に對する補助は當然與へるもの故市當局が督府及び州に陳情を遂ぐべく建議すべしといふ諒解の下に附帶決議までつけ一時市民負擔の增加を承認し豫算を可決した從つて今年は市當局としては屎尿處理費の補助問題を何とか豫算編成上に片附けねばならぬ立場にあるので西澤市尹は此の程來督府と州當局と種々折衝し右補助が與へられねば已むなく從來の屎尿汲取りの市直營は中止し請負制度に逆戻する外なしとの意向を以て當つて見たが州當局は右は市の衞生施設の逆轉となるので斷じて許可せずとの強硬意見であるらしいので市當局は二十日市協議會員の參集を求め右の事情を述べ市側の**腹案に**ついてもある點まで諮らす所あつたが、當初豫算としては昨年の附帶決議の手前もあり戸別割增徴を永續さすとするは夫れ相當の理由なくしては納得しがたしといふ意向なので市當局は板挾みの狀態になつた、從つて西澤市尹は已むなく二十日午後七時より市役所に市協議會員の參集を求め右事情につき懇談を試むる所あつたが、之には長い間の行きがかりあり市協議會員の中には督府及州が汚物掃除法に依つて市に無理な負擔を加重させて置きながら、反面此の法規を口實に市に對する傳染病豫防法による補助を中止したのは失當であるとて憤慨してゐる者もあり多少の波瀾を見るに至るかも知れぬと

南部正米市場設置を陳情

創立委員が來北

豫て計畫中であつた南部正米市場は着々具體化しこの程正式に申請書を高雄州に提出したが總督府當局にも正式陳情をなすべく同市場の發起役である鳳高雄市助役外に創立委員柴大江、髙木治郎、杉原佐一、鶴谷郎、黄元德氏等は二十日午後臺北に來たり二十一日午前九時總督をはじめ殖田殖產局長、須田商工課長等に米穀檢查所の作田技師に陳情をなす筈

共婚法の疑義を解く（上）

「十七歳未滿なら本島人になれる」

又內地人にもなれる

共婚法は三月一日から愈々實施されることになつたので多年これが實施を翹望してゐた本島人は統治の將來に期待を持ち、いづれも該法施行を謳歌してゐる時に兵役の義務なき者若くは兵役終決の處分を受けたる者は自由に本島人になつたり內地人になつたりする事が出來るので、この點は從來試みられた幾多の立法に比し劃期的のものと云はねばならぬところがこの問題は頗る留意を要する問題で多くの中には本島人に內地人同樣兵役の義務が生じたり、又內地人が本島人の養子になつたり婿組したりしたために兵役關係から免除になつたりする事はどうも腑に落ちぬとて疑義を生じてゐる向きも多いらしいので、この點を明にしやう

◇

一寸考へるとこの疑義は當然の如く思はれるがこの根本精神は國籍法によるものと思はれる、同法第二十三條によると日本人たる者又はその子が外國の國籍を取得したる時は日本の國籍を失ふ事になつてゐる、又同二十條によると外國國籍の取得は自己の志望による事になつてゐる

◇

然し無制限に外國人にはなれない、それには自ら制限がある卽ち同法第二十四條には

滿十七年以上の男子は第十九條第二十條及び前三條の規定に拘らず既に陸海軍の現役に服したる時又は之に服する義務なき時に非らざれば日本國籍を失はず

と斷然と明記してあるのである、從つて外國人になりたい者は兵役の義務なき者でなければならぬ この精神は國民皆兵の我國體に則した當然な規定である

◇

然らば兵役の義務はいつから生ずるかと云ふと滿十七歳から生じ四十になつて兵役終決の處分を受けて免除される事になつてゐる、この規定によると十七歳未滿の者は自由に外國人になり得る事になり、それ以後は兵役終決の處分を受けたものに限られる、ところが實際に於て十七歳未滿で日本國籍を失つた者に徴兵忌避の目的で離脱せんとする者があるかどうかといふ事になると殆どないと云つて差支へない、卽ち規定は精神的にも形式を繋ぐに有效なものであつても事實は中々容易なものでない、國籍法によつては左の規定洞內で自由に外國人になれる者が同じ統治下の日本人同士の間に適用せぬと云ふ事があらう筈がない

◇

問題になつてゐる共婚法の重點もこの精神によつたのは當然のやうに思はれる、こんな外國人になるやうな難かしい國籍法はぬきにして問題の說も據り所としてゐる共通法を見るとその第三條の二項に

陸海軍の兵籍に在らざる者及び兵役に服する義務なきに至りたる者にあらざれば他の地域の家に入る事を得ず

と明記してある、この共通法といふのは內地、朝鮮、臺灣、關東州、南洋諸島各地共通のもので これによつて日本帝國臣民として共通の保護をうけ義務を負はされてゐる重要な法令である

◇

この三條の「兵役の義務なきに至りたる者」の文句が問題の重要點になつてゐるものである、卽ち「兵役の義務なきに至りたる者」とは兵役の義務を果したもの又は兵役年齡に達せざる者を包含するか或は義務年齡に達しないものをも包含するかは頗る重大な分岐點で、要するに軍事關係者は前者にし、司法當局は後者に解釋してゐるやうで督府當局の意向も司法省同樣後者にあるものの如く、國籍法同樣に共通法によつて十七歳未滿の內地人は本島人の家に入り得る事に又その反對も可としたもののやうである

僞札行使の犯人を逮捕

機械類も押收

【新竹電話】新竹州苗栗郡三叉に於ける僞造十圓紙幣行使犯人彰化街復興王謀（三）は刑事課の手つ取り早い搜査と苗栗郡警察課の機敏な活動により十九日午前十時苗栗郡通霄の山に潜伏中を取押へられたが僞造犯人八名も同じ山奥なる彼等の隠れ家を包圍し活動警官その他の盛の活動を以て逮捕するとともに僞造に用ゐた機械類一切を押收した外に二名の關係者が逃走してゐる爲目下極秘裡に搜査を續けてゐる

兵庫縣下で二百數十名

神戸委員會は潰滅

兵庫縣に於ける日本共產黨は一昨年の八・二六事件の一大檢擧により徹底的に掃蕩されたと思はれたが、昨春黨大阪市委員會に指令を發して同委員會から有力なる黨員平澤榮一（三）─關西委員會代表として熱海會議で十月三十日檢擧─を神戸地方オルグとして派遣し、同人は昨年三月來神と同時に巧なる**連絡に**より見るべく神戸製鋼所三菱造船所などの大工場をはじめ但馬における農民にまで細胞組織の手を伸ばし、六月下旬黨神戸市委員會を確立せしめた、斯くて神戸委員會は平澤の下にあつて千葉龍新家長谷（三）、關西保科吉衛（三）外二名の活動黨員によつて益々黨の擴大強化を圖り大衆動員を行ふに至つたので、遂に兵庫縣特高課の大活動となつて同年七月二十一日未明先づ**武裝せ**る同黨員は神戸製鋼所を襲ひ黨員加藤明外二十五名を檢擧、續いて九月三日兵庫區三河口町のコツプ神戸支部で黨員非手健一其他約六十名の男女を檢擧、十月七日未明には西神戸の化學勞働を襲撃して詐人黨員金丁祐外三名、外三十餘名を、越えて同二十六日には尼ケ崎に赴き黨員鶴嶋三郎、詐人黨員金錦浩外女工街頭分子十數名を檢擧、十月三十一日には三菱造船所を襲ひ黨員溝治外二名の黨員其他三十名の大檢擧をなし、又同日西神戸の生勝鐵工所を襲ひ黨員松本正一外七名を檢擧、其後十一月十九日には但馬地方の檢擧をなし黨員田中治三郎外二十數名を檢擧したが其の間**逃亡し**た巨魁平賀は新潟家と共に十月卅日熱海で逮捕され、黨海上事務局員として黨直下にあり海上交通を指揮してゐた者も本部は十二月十九日港西區上三條町・隱家で逮捕、最後迄殘り代つて神戸市委員會委員長として活躍した關保科は翌二十日湊川公園附近の神戸市委員會アヂトを襲はれ檢擧の末逮捕された、かくて遂に目覺しき復活ぶりに本部より稱讃を受けてゐた神戸地方委員會も遂に潰滅のやむなきに至つた、黨員以外の檢擧を加へると總數實に二百數十名の多きに上つてゐる

日本移民渡來の記念祭を開く

今夏ブラジルにて

我陸上選手を招聘

【東京十九日發本社特電】ブラジルは最近特に親日傾向著しく、日本移民が渡航してより丁度二十五年になり、その數約十三萬六千人に上つてゐる、ブラジル政府では之を記念しその努力に報いる爲今夏首都リオデジヤネイロ若くはサンパウロで日本移民渡來記念大祭を開催する事になつた、日本移民の絶えざる努力の跡を如實に示す總ゆる催し物を國を擧げて行ふが、その內に昨年オリムピツクで活躍した我陸上選手を招聘し、在留日本移民の前に故國の精鋭の活躍振りを展開せしむるとともに南米各共和國民にも日本スポーツを示さうとする計畫を樹て、同政府から在サンパウロ內山總領事を通じ十八日外務省へ斡旋方を求めて來たので、直に全日本陸上聯盟へその旨を移牒した、陸上聯盟會長山本博士は語る

大變良い機會だから是非實現したい

皇太后陛下の御機嫌を奉伺

中川總督から

皇太后陛下の御兄に當らせらるる九條公爵薨去につき中川總督は二十日午後左の如く電報をもつて皇太后陛下の御機嫌を奉伺した

入江皇太后大夫宛

九條公爵閣下薨去に付謹みて皇太后陛下の御機嫌を伺ひ奉る右御執成を請ふ

獨逸の共產黨員日本に潜入

當局頻りに行方搜査

【東京二十日發本社特電】外務省は上海特務機關より十九日獨逸視察特高課へ獨逸共產黨の大立物ハインツ・メルマン（三）が密かに日本に潜入する形跡あるにつき警戒方の依頼があつたので、警視廳外事課に各府縣の外事課では共產黨として最も尖鋭化されたる文筆指導者でスターリンとは親密の間柄にあり、歐羅巴共產黨の最高首腦部員である、曾て佛國西班在中も共產運動から國外追放命を受けたが昨秋上海に開かれた太平洋勞働會議には書記局幹事として細胞赤化に**慄然と**し非常な緊張裡に同人の行方を搜査してゐる、特に神戸、横濱の各港に至急手配を行つた、同人は獨逸共產黨員として**暗躍し**最近は平津を旅行すると稱して其後の消息を斷つたが消息より日本に潜入せる形跡あるため嚴かに搜索中

天井裏で四色牌を密造

器具原料用紙製品を押收

【基隆電話】基隆市義重町一の二王賜榮（三）方で豫てより四色牌の密造が行はれてゐる事を探知した臺北州刑務課福田刑事は二十日午後三時半基隆署員蕨野南部事の應援を得同家に踏み込み家宅搜索を行つた所同家三階の天井裏に密かに**巧妙な**密造場が設けられてゐるのを發見、直ちに犯人王氏王嶽及び李氏鼠の兩女を逮捕するとともに製造器具原料用紙既製四色牌三千組等を山の如く押收して引揚げたが共謀者二名は風を喰つて逃走してゐるので引續き搜査を續けてゐる、彼等一味は王一派の密造者として大々的に密造販賣を行つてゐたもので從來にない大掛な密造事件だと云はれてゐる、舊正月を目指して各方面に大掛かりな密造が盛んに行はれてゐる模樣なのでこの際一擧に檢擧すべく目下頻に警戒を講じてゐる

尚去る十八日にも福田刑事の手で堀川町某榮一派の四色牌密造が檢擧され製品一千組が發見されたが此派

白色テロ（？）の檢束者釋放

調べて見たら何もなし

去る十七日來臺北州に於て取調べを進めてゐた所謂白色テロ事件なるものは取調べの結果極めて漠然たるもので、傳へられた如き秘密結社として見るべきものはない、唯昨秋頃士屋某等數人の間に於てフアツシヨの研究會なるものを組織すべく下相談はあつた樣であるがこれとて發會式も行つて居ない狀態である、從つて檢束者三名には嚴重に說諭を加へて二十日釋放したと臺北州高等課長より夫々發表があつた

疊職工組合の聯合會組織？

創立委員三名を選び

全島的に贊成を求む

臺灣全島には基隆、臺北、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄、屏東、花蓮港に夫々疊職工組合があるが臺南組合長高橋直義氏は昨年末の疊職工總集に鑑みるところあり全島の組合聯合會を組織して各組合間の親睦、研究技術の改善、國家的事業の計畫等を企圖せんとて先般來出北して「臺灣疊職工組合聯合會」創立に奔走中である、卽ち十九日同氏は書記河東仲次郎氏を伴ひ壽町二ノ七なる臺北組合長大石宗次郎氏方に赴き午後十時から臺北組合員三十餘名の參集を求め規約の打合等をなし創立委員三名を選出するところあつた斯くて同氏は全島的に右計畫に贊成を求むべく各地に遊說を試みる意向である

カフエーゴロ亂暴を働く

女給のことから

臺北市水道町二五一　金城　師正（二三）
同八甲町二の五九　檢　忠義（一八）
同建成町　根場　高尚（一七）
同下奎府町　夏田　芳雄（一八）

の四名は常にグルとなつてカフエー飲食店を飲み歩き客に喧嘩を吹きかけては飲料を脅くといふ金箔つきのカフエーゴロであるが十九日も午後十一時頃市內西門町第二世界館前のカフエータロコに於て女給のことから傍に居た客の吉町大曲某（三七）に因縁をつけ表へ出ろとて隣のカフエー銀水の裏に連れ行き下駄煉瓦等でサン／＼大曲を毆りつけ顔面その他頭部に治療二週間以上を要する大怪我を與へたといふ狠藉を働いた、南署防犯係では早速之を聞きつけ翌二十日一網に彼等を打ち盡しコツピどく油を絞つたので流石の不良少年連も[illegible]の如くシヨゲ返つてゐる

時代の要求で生れた
オンの
普及罐（ふきうかん）
10錢

千惠藏プロ日活と絶緣

條件折合はず

【東京二十日發本社特電】片岡千惠藏プロは提携日活、松竹の正面衝突以來其の去就定まらず、一時は一派揃つて日活入りとまで傳へられたがたま／＼日活側で提示した

一、經費節約
二、フイルム節減
三、脚本制定を日活に任すこと

の條項を千惠藏は藝術的にも經濟的にも受理し能はずとして十八日午後七時中谷日活撮影所長に日活と絶緣する旨通告し、直ちに千惠藏は完全な獨立プロを作ることを決意し二十日夜東上した

帝大對高商の定期野球戰

廿一、二の兩日圓山で

不振を傳へる臺灣學生野球をリードしその向上に貢獻すべくして昨年生れた帝大對高商の定期野球戰の第二回試合は二十一日、二十二日の兩日午後二時から圓山球場に於て擧行せられるが昨年帝大一勝の後を受けての本年は兩校チーム不斷の練習に依つて見違へるばかりに攻守の進步を示し應援隊も亦何とかして自校を勝たしむべく選手を激勵してゐるから勝敗の歸趨は豫斷されぬ程の鬪ひが展開されるであらう、試合は三回戰で決勝戰となれば二十九日の日曜に行はれる由である

臺灣の癩病も卅年で根絶出來る

官民の協力が必要

森田衞生課長の談

【東京支局二十日發特電】內務省癩豫防協會總會に出席せる森田衞生課長はその感想として大要左の如く語つた

癩病は內務省の所管外であるが元來癩病なるものは一地方のみの撲滅に依つて完全に遂行し得るとは云へない、從つて內地、朝鮮も臺灣も同時に**撲滅す**るに非ざれば效果がない、之がため內務省に於ける會議に我々も出席することになつたが議題として現はれるものは總て傾聽するに足る參考材料であつた、內地に於ける同患者數は一萬五千餘を算せられ患者收容數は五千餘に達し、臺灣は百餘名で、其の比率より云へば臺灣は同病豫防法が如何に徹底であるかが判る元來同病は人の最も忌むものである、半面同病が一旦感染した場合は實に氣の毒でどうしても此の禍根を絶つ必要がある、內地に於ては之が撲滅に官民協力して著しく成績をあげてゐるが臺灣に於ても民間一般が今少しくこの點に**留意し**官民協力して同病撲滅事業に當つたならばこの忌む可き病根も三十年出ずして根絶することが出來るであらうと思ふ、更に臺灣には內地の如き法律がないので取りあへず內地法を臺灣に引用することが急務だ、從つて之に關する勅令案を拓務省に提出目下種々打合せ中であるが之が成案を待ち各種の計畫を進めたいと思ふ、來る二十六日頃に歸任の豫定であるが東京附近の收容所は見學したから歸任の途九州方面を視察したいと思つてゐる

洗硯會は珍品揃ひ

廿一、廿二日は公開

臺北趣味同人會員の出品に成る洗硯會は二十日から本社三階講堂で開會された、二十日は招待日とし二十一、二二の兩日午前九時から午後五時まで公開されるが陳列品は名硯各種と文獻等百數十點に及び出品者は鄭和易、石原西涯、小松吉久、林熊光、尾崎秀眞、陳振能、中留根武多、服部武彥、荒井賢二郎、伊藤賢道、秋山啓誠、以文堂、郡松一造、木村泰治、小野榮作、外山賢造、東浦由房、横田松、松浦和作、酒井正之、齋藤透、麗江淳三郎の諸氏と博物館より文獻の出品あり何れも出品者の秘藏のものばかりで貴重のもの多く既に知識のない者のもの數へられぬ所があるが近頃にない珍らしい展覽會である

照南丸けふ出港

總督府の水產試驗船照南丸は二十一日基隆拔錨南洋に於ける漁場調査のため四十三日間の豫定を以てセレベス海方面に赴くこととなつたので殖田殖產局長は同水產課長、與儀技師、綠川技師を臨へ二十日午後一時過ぎ自動車にて基隆に赴き照南丸乘組員に一場の訓示をなし大に激勵するところがあつた

ホイゼル氏廿二日離臺

高等學校英語講師、エルウイン・ホイゼル氏は二十二日午前八時二十六分臺北發列車にて愈々臺灣を去り本國に歸る事となつた、同氏は昭和三年四月來臺爾來四年九ケ月間、高等學校に奉職し獨逸語の教授に盡力し臺北內外人間に多數の知己を有するに至つたが、昭和六年夏同氏夫人來臺したるも氣候の激變の爲め職務を辭し間もなく歸國したので、淋しくも友人知己の懇篤なる友情に依り在臺したが、今回臺灣を去るに至つたのも全く家庭的の都合に依ると

基隆の漁村住宅

組合問題を協議

中瀨臺北州知事は二十日午後二時から福元內務部長、玉手地方課長、富田勸業課長、中谷技師、桑原基隆市尹、赤木同市勸業課長を集め基隆市の漁村住宅組合設置について種々協議するところがあつた

一師附屬公の生徒募集

臺北第一師範附屬公學校では來る四月第一學年に入學せしむべき兒童約五十名を募集するが出願期限は二月三日午後四時迄で同五日午前九時から體育調査の上二月十日迄に入學許可決定する由志望者は同校より交付する用紙により至急出願手續きをとられ度いと

結婚披露費用を獻金

府圖商品陳列館勤務藤垣三郎君は十九日華燭の典を擧げたが披露宴を取止めその費用を國防獻金として獻金方を軍司令部に申出た

本日の催し

▲帝大對高商定期野球戰　午後二時より圓山球場にて
▲余島刑務所作品卽賣會　午前九時より臺北日日行社にて
▲臺北帝大英文學會例會　午後七時より講演（本社樓上にて）上田畝氏の西洋文學研究について　島田講師
▲童話劇公演　午後六時より朝日小會館にて

東京大相撲

八日目勝負

【東京二十日發電通】八日目勝負

新海（掛投）岩城山
番神山（突出）越ノ海
吉野岩（押出）錦華山
巴潟（寄倒）射水川
筑波嶺（寄倒）若瀨川
双葉山（寄倒）外ケ濱
土州山（寄切）吉野山
海光山（寄出）古賀浦
旭川（引落）和歌島
瓊ノ浦（渡込）大浪
若葉山（押出）賀川
太郎山（寄倒）大邱山
大潮（寄倒）出羽嶽
能代潟（浴倒）綾櫻
男女川（寄倒）沖ツ海
清水川（吊出）瀨川
武藏山（寄倒）鏡岩
玉錦（下手投）高登
（打出五時三十五分）

九日目の取組

【東京二十日發電通】春場所九日目取組左の如し

（金瀨）岩城山　（射水）賀川　（越の海）外ケ濱
（錦光）巴潟　（吉野岩）太郎山　（錦華）筑波嶺
（土州）和歌島　（新海）吉野山　（大浪）鏡岩
（古賀浦）綾櫻　（男女川）若葉山　（瓊の浦）旭川
（双葉）出羽嶽　（大邱）若瀨川　（大潮）綾川
（沖ツ海）武藏山　（清水川）高登　（玉錦）能代潟

臺北童話研究會の童話劇公演

昨冬組織された臺北童話研究會ではその第一回童話劇公演を二十一日（午後六時）二十二日（午後一時、同六時）の兩日に亙つて臺北市榮町の朝日小會館（菊元百貨店裏）で行ふ

本社工場參觀（二十日）

新竹州富士公學校兒童三十名影山訓導引率

大稻埕青年團の弔慰金募集打切

遭難早蕨乘組員遺族慰問のため臺北大稻埕青年團は一月上旬より慰問金の募集を開けて來たが日刊四新聞が同樣慰問金募集に着手したので重複を避けるべく廿五日で募集を打切る事に決定した、因みにこれ迄に募集した金は未開封のままに嚴重保管して來たが廿六、七兩日間に青年團の檢査を經た上慰問手續を取る事になつてゐる

野球懸賞發表

二十一日附の朝刊に

本社招聘法政大學野球隊の各地試合にかける勝敗豫想懸賞に對する當選者決定は二十日午後一時より本社三階會議室に於て豫想官立會の上嚴重に抽籤をせる結果夫々當選者を定めたが二十一日附本紙朝刊第三面に之を發表した

早蕨殉難將兵遺族弔慰金

領收報告（三）

一金拾圓也　基隆　石坂旺作殿
一金拾五圓也　谷河梅人殿
一金參圓也　玉那覇之助殿
一金拾圓也　高石組殿
一金拾圓也　吉蔵清三郎殿
一金貳拾圓也　尾加彥太郎殿
一金五拾圓也　私立臺北女子高等學院學友會殿
一金五拾貳圓也　栗田泰貸殿
一金四拾四圓也　松村政太郎殿
一金壹圓也　松村ユウ殿
一金壹圓也　松村辰三殿
一金壹圓也　松村虎雄殿
一金壹圓也　松村勝殿
一金壹圓也　松村長次郎殿
一金壹圓也　松村八郎殿
一金壹圓也　松村美久子殿
一金壹圓也　松村久馬殿
一金貳拾圓也　松村德子殿
一金五拾圓也　安保忠毅殿
一金貳拾圓也　山下汽船會社殿
一金五拾圓也　辻本正春殿
一金貳拾圓也　郡松一造殿
一金貳圓也　伊東伊代吉殿
一金貳圓也　田中英殿
小計金參百四拾六圓也

特別廣告
累計金壹千八百六拾六圓五拾錢也
臺灣日日新報社

◀來る二十一日より毎夜六時開演▶
曾我廼家蝶樂一行
相生劇團
蝶樂廿種內
人氣は全島にお待ちかねの……！
喜悲劇　滑稽劇　社會劇　新喜劇　人情劇　諷刺劇
於　樂々園

父中山太平儀兼而入院加療中の處藥石效なく二十日午前五時死去致候
追而葬儀は二十一日午後四時自宅出棺東門町に於て相營み候
男　中山信一
親戚　高田政次郎
水野三郎
友人　多喜光
奥野常太郎
原鈴木

嗣子光夫儀永々病氣中の處本日午後三時五十分死去仕候間此段生前ノ厚誼ヲ謝シ謹告仕候
追テ葬儀ハ二十一日午後三時三橋町齋場ニ於テ相營ミ可申候
一月二十日
父　水谷光興
親族總代　佐藤力
友人　山口鉦五郎
總代　竹內鏡平

父佐々木忠作儀二十日午後六時二十分急死致候間此段謹告仕候也
追テ葬儀ハ二十二日午後五時自宅出棺三橋町齋場ニ於テ佛式相營ミ可申候
昭和八年一月二十一日
男　佐々木忠吉
親族總代　鍵山卜久
友人總代　青柳俊夫

診療開始
小生儀永らく胃腸病にて休業中の處手術の好結果により全快仕候間愈々去十九日より從前通り診療に從事仕候
臺北市京町一ノ五二（電話一六七二番）
關屋小兒科醫院
關屋重德

日活太秦特作時代劇　入江田蘭司監督
澤村國太郎主演　櫻井京子・上村節子助演
餓えたる武士道
日活南部第三市川春代主演
天晴れ三段飛び
松竹蒲田
明暗旅合羽
木曜日より
第2世界館

父保阪德次郎儀病氣療養中の處養生不相叶一月十九日午後十一時三十分死去仕候間此段辱知諸彥に謹告仕候也
追而一月二十一日午後三時東門曹洞宗別院に於て葬儀相營むべく候
尚ほ勝手乍ら花放鳥供物一切堅く御辭退申上候
嗣子　保阪新也
親戚　保阪仙太郎
大木安次郎
梅本庄之助
小林惣次郎
江原節郎
友人　館野小拾
臺北南料理屋組合
府後會

江戸ツ兒會長保阪德次郎氏一月十九日午後十一時三十分死去致され候間此段會員諸氏に謹告仕候
江戸ツ兒會

漢文 臺灣日日新報

理由書爲議長宣言之案
十九國委員會拒否

十九日壽府電。十八日十九國委員會。求日本諾否。十二月二十五日決議案中滿洲國否認及律敦報告原則。爲解決案基礎之點等。其表明理由書。包含與否雖不判明。然非質於十八日委員會。理由書爲議長宣言之日本要求。爲之拒否。伊議長主張理由書。爲十九國委員會全員所支持。須在總會朗讀。委員會理由書於總會朗讀，若不附留保時。全會一致承認之。愛爾蘭附、表之提議。暗默承認。事終判明云。

我代表部會議
決定對委員會策

十九日壽府電。我代表部。十九日午後十時開會議。決定十九國委員會對策。午後十一時四十五分散會。一、至開會而回訓未著時。對聯盟會重預備。我意向宜速審議。代表部傳達意見。爲討議基礎。二、以時意見。對十九國委員會決議案及事務局案。與政府案之差。懇切說明。希望與我案接近。三、照內容說明。松岡代表或澤田帝國事務局長出席。

內田外相對松岡代表
發修正要求回訓

二十日東京電。內田外相。主關部協議結果。二十日正午。對松岡全權。發修正要求回訓。

前線形勢急迫
湯玉麟出征朝陽

二十日天津電。熱河湯玉麟。十九日致電張學良。謂前線形勢急迫。余之熱河首府。佈湯佐榮代行。余自二十日發熱河。赴朝陽。

學良軍進出秦皇島
山海關戰雲急
我第一線部隊緊張

十九日山海關電。學良軍第三旅約一萬。十八日進出秦皇島。與友軍緊密連絡。整頓戰備。我第一線部隊陣地依然緊張。事件以來。日華兩軍對峙。因學良軍進出。局面急變。戰雲彌漫。

三宅部隊錦西入城
谷部隊赴錦西

十九日錦州電。錦州三宅部隊由輸送〇〇隊。〇〇隊〇〇機掩護之下。十九日朝出發當地。途中擊破僞勇軍。由錦西入城。又經中之谷部隊。今朝發連山向錦西。

茂木部隊
激破僞勇軍
錦西入城

十九日錦州電。茂木部隊主力。任前所、前衛方面警戒。十五日起行動。自興道坎子。討伐明水塘門方面僞勇軍。北進奉天、熱河省境。掃蕩附近學良軍及兵匪。十九日夕。從錦西入城。

政友會
質問陣容

廿日東京電。政友會對休會再開國務大臣施政演說質問陣。以準與黨立場。及對於來政局之最高戰略。經愼重考慮。協議結果。第一日二十一日。總務山田岡松氏爲第一陣。關國務一般。總括的質問。以下質問者如左。

大口喜六（豫算、財政）

蘆田均（外交）

第二日（二十三日）

內田信也（國防）木暮武太夫（金融）田子一民（時局匡救）

第三日（二十四日）

東武（農村救濟）宮澤裕（思想問題、首相失態問題）

本會議僅以上程度。詳細質問。欲在豫算總會。以砂田重政氏爲第一陣。質問財政經濟、農村問題。次使若宮貞夫、長島隆二、津雲國利、太田正孝、中島知久平、原口初太郎、八角三郎、宮脇長吉其他二十餘名鬪士。批評財政根本計畫。爲時局匡救、負債整理、米穀統制、鐵道、思想、外交其他問題。

衆議院提出
法律案

二十日東京電。政府於二十日。提出閣議所決定左記法律案於衆議院。

一、欲充昭和八年度一般歲出財源。公債發行所關法律案。

一、大阪帝國大學工學部設置。帝國大學特別會計管掌所關法律案。

一、鐵道敷設法中改正法律案。

定例閣議

二十日東京電。二十日定例閣議。午前十時。在官邸開會。堀切法制局長官報告明糖事件協議會之論結。已得諒解。次二十一日協議會對策。內田外相。說明出淵大使之滿洲問題其他情勢報告。共產黨對策協議結果。議會將積極的說明。二十一日或二十三日。要求秘密會議。又席上磋議齋藤首相宮中失態問題答辯。正午散會。

中旬貿易
入超三千萬圓

二十日東京電。大藏省發表。全國主要十六港一月中旬對外貿易概算如左。（單位千圓）

輸出	三九、八三六
輸入	七一、四〇一
差引入超	三一、五六五

松岡代表對卓事務總長
表示代表部重大意思

十九日壽府電。松岡代表。照十九日午後代表部會議結果。午後四時半。使澤田局長。與卓總長會見。表示代表部須負責任之重大意思。

明糖事件
聯合協議會論結

二十日東京電。明糖事件所關大藏司法兩省、會計檢查院、行政裁判所、法制局聯合協議會。十九日最後決定。堀切法制局長官。二十日報告閣議已得承認。大要如左。

調査問題。專據法令條項。稅務當局多年徵稅實際。考慮觀察之。其間相違。即從前者。雖非無認定逋脫消費稅之餘地。若依後者。則無脫稅犯而處罰之餘地。故對既往。雖無由追究。而對將來。要講適當方法。

政府於議會。將此趣旨。說明答辯。其論結中徵稅方法。於大藏省攻究後乃決定之。

明糖問題政府態度
二十日閣議承認

二十日東京電。明糖問題。政府聯合協議會。十九日決定最後態度。二十日得閣議承認。

中瀨州知事
召關係者
磋商場外買賣

中瀨臺北州知事。去二十日午前十時。在知事公室。召集礪元內務部長。玉手地方課長。富田勸業課長。小池產業主事。中村臺北市勸業課長。赤木基隆市勸業課長。岩田北署長等。就現爲問題之市場場外買賣問題。重要協議云。

新入營兵
將見學市內

本島各部隊新入營兵。即臺北步兵第一聯隊五十名。臺南五十名。屏東飛行隊百四十名。馬公重砲兵百六十名一行。搭二十一日便輪抵基。乘下午五時十八分列車抵臺北。分乘市營乘合車。見學市內。更予鐵道旅館。設休憩所。準備茶餅接待云。

新入學童
廿日受付

臺北市內新入學兒童。豫想有六七千人。業自二十日。至二月二十日。一箇月間。開始受付。本年募集學童。小學校學童。自大正十五年四月二日。至昭和二年四月一日出生者。又公學校學童。自大正十四年四月二日。至昭和二年四月一日出生者。

一師附屬公
募集兒童

臺北第一師範學校附屬公學校。現正募集來四月入

新虎尾溪
大圳通水
起工給水路

臺南州虎尾郡下。新虎尾溪沿岸地方。昨年貸下於民間。現已編入嘉南大圳區域內。決定自次期水稻全部通水。其給水及排水工事。即龍岩支線取入水門工事。及北惠來厝外五處小水路構造物工事。經去十八日午前十一時。在組合事務所。施行請負入札。以四千八百五十圓另支給一千八百九十四圓。被虎尾松木榮吉氏落札。定近日中興工云。

高市酒場女給
定取締規則
不日將發表

新興都市之高雄市。最近大小酒場。簇出如雨後筍。警察署。感從來取締。依飲食店規則。諸多不便。今回擬制定酒場取締規則。發由係官。研究規則大綱。經已決定要項。按近日中發表。同時亦制定女給取締規則云。

竹塘信組
配當金五分

北斗郡竹塘信用組合。去十七日。午前九時。假竹塘組合長氏宅內。開第一回通常總代會。總代員百八十五名。出席者百十一名。臨督官有臺中州黃產業技手。藤垣北斗郡守。來賓津田員林彰銀支店長。林二林信組長等臨席。席定先由組合長分深河氏。就議長席。述開會辭。繼朗讀營業報告七年度事業狀況。後監事監査無誤。次入承認事項及決議事項。中役員退職慰勞金之件。總代員齊意慶氏力說慰勞金除。又理事監事。各一名缺員。決議不補。餘皆照原案通過。畢由藤垣北斗郡守訓示。林二林信組長祝辭。時近零時半閉會。同本屆配當金五分。

時評

○十九國委員會。且議本邦回答所問事宜。議長總長均料和協可成。聯盟對本邦。本邦對聯盟。何用悲觀爲。

○滿洲國中。有帝制運動者。遺老舊臣。與夫多數旗人。網羅在內。極力奔走。自民國成立來。久已厭亂之關外民。或從而贊成之。未可知也。

○政民兩黨。各開大會。整頓陣容。民政黨首又復唱復黨治。一般黨人。勿論翕然和之。國粹主義者。所見如何。

○福州檢邦貨嚴甚。陽稱爲愛國抵制。陰極愛財。苟不先賂抗日會員。即出口木材。亦有沒收爲私有者。名愈嚴。則賂愈多矣。

○出口木材沒收。入口糖亦沒收。入口放送器亦沒收。收歸何處。全然不明。究何所謂乾沒也。一般實賈之人。恨之徹骨。不亦宜乎。

○波斯商人。來臺辨茶辨糖。皆本島所歡迎。但其交換條件。果爲實阿片耶。在茲禁煙漸嚴之地。漸著成績之日。豈非醞此一行哉。

○臺北市。新年度起。學童有四千名。市之施設。僅足以收容三千名。餘者若何善後。必不得已。補助改良書房收容之。亦一便法也。

○島內類此者。在在有聞。學校既不能盡收容。書房又有不許設立。勢必聽之自沈淪。憂患莫大焉。

歲出豫算一〇、八四六圓。計二六、三四四圓。比前年度。歲入出增加六四〇圓。原因。爲歲入部之勸業獎勵費。並州獎勵金。兼土木費之寄附金俱增云。

澎湖離島置救急函
以匡救醫療機關之缺乏

愛國婦人會澎湖廳幹部。客年五月頃。要救濟之醫療機關之望安、將軍澳。及白沙庄吉貝島。置施藥救急函。于前記警官派出所。罹病者。由該地巡查治療。其成績良好。今回更擬同函。置于十處島嶼。該支部現對一般。募集寄附金。寄同幹事部。該婦人等同情。醵出多額寄附金。最近臺北市官民及幹部不勝感激。現正分寄製救急函。置于各島嶼云。

臺南州蕃薯簽
州及農會斡旋
直賣內地

臺南州蕃薯簽。年產額約一億八千萬斤。占全島六成。而移出總額三千七百萬斤中。臺南占五成。州農會。擬設乾燥場。獎勵生產增加。及品質向上。同時亦欲統制移出販賣。保護生產者利益。顧嘉義蕃薯。從來多被中間業者搾取利益。弊害不尠。今回州當局。特爲考慮。以勸業課。及農會爲斡旋。直接販賣于內地商人。又現在市價。百斤三圓八十錢。此後或出荷得增加。價格亦當稍昂云。

竹東信購總會

竹東信購利用組合。十五回總會。十八日午前十一時。開於竹東公會堂。均照原案通過。席上議設販賣部。決定兼營米穀高級茶。木材等之販賣。兩組合名稱。由北申請改稱爲信用購買販賣利用組合。最終改選役員。宋燕貽氏重任常務理事。彭達梁氏新任理事。何禮棟亦重任監事。

驅逐艦早蕨搜查
欲委民間漁業者
現由西村氏準備中

既報客年十二月頃。爲臺灣及對岸警備任務。來航中沈沒于東支那海之早蕨艦。由朝日。五十鈴其他迴轉式漁船。繼續搜索中。據某方面情報。今後搜索引上。欲委囑于民間漁業界有力者。即基隆漁業界先驅者。發明珊瑚採取潛水器之西村市松氏。去十九日。下村少將受海軍省命令。拍電于西村氏。現由同氏。著手準備中。俟下村少將抵臺。同赴現場彼分云。

未接何等情報
井上海軍武官談

右據井上海軍武官談如左。余尚未接通知。遭難現場有朝日外迴轉式漁船數隻。從事搜索中。海軍當局欲將搜索及艦內引上作業。委囑民間漁業者。想無是事也。

香山庄協議會

新竹郡香山庄。昭和八年度協議會。月十九日午前九時。由竹州中平地方課

白色暴力團事件
非如所傳秘密結社
被檢舉者說諭後釋放

去十七日以來。臺北州對所謂白色暴力團事件。續行究問後。極爲單純。卻非如所傳秘密結社。乃客秋土居等數名之間。似組織研究會。有拒行接洽。且無舉行發會式。爲是對被檢束者二人。加于二十日說諭釋放。由警務局保安課及臺北州高等課長。各郡發表。

寡婦騙聘金
迎娶當日晦跡

員林郡坡心庄大滿尾人某婦。年二十九。寡婦也。自其招夫沒後。以欲再招夫或嫁爲口實。欺瞞不少男子。騙過數回聘金。去年十月間。託其親戚永靖庄楊某爲媒。約定聘金三百。嫁與永靖庄永靖人劉萬利。先受定金若干圓。本年正月初。於大滿尾保正宅中。議定一月十二日過門。婦於當日。早晦其踪跡。使劉家來迎之轎。空容歸去。劉萬利正向婦告訴聘金詐欺事件在案。一面楊某亦以民事向婦請求雙方媒人謝禮。各紛糾中云。

嘉義市內新鑿道路
延長六里地價驟昂
按昭和七年度中完成

嘉義市內道路。市制實施以來。漸次整理。自公園球岸。經東門公學校後。文昌閣前。過溝子。府路巷。抵牛墟尾道路。延長約三支里。及東門公學校西側中央經南門。紅毛井元南蕃芳南側。女子公學校後。新店尾。至牛墟尾道路延長二支里半。均於日前。著手開鑿。所有民間家屋。已全部折壞。現兩邊下水溝築造中。其他東門公學校西側。即法院支部西側。至南門外。及三角窓廟西方。臻南門外南道路。亦開鑿中。皆按昭和七年度內。全部告成。有民間家屋。須移轉者。正于道路以後。新築家屋。多擬古勝年內竣工。甚形忙碌。此番開鑿道路。約六支里。附近地價。驟昂云。

臺南州方委
一月下旬總會

臺南州當局。擬于本一月二十八日午前九時。在臺南市公會堂。開方面委員總會。出席者。方面委員百七十七名。合市郡街庄關係者。約二百名。諸事分諮問。協議。磋商各案項。內磋商事項由各方委及關係市郡街庄提案。又諮問事項爲州方面委員助成會。造成具體策等云。

竹篙厝方面
建機動停車場

臺南驛構內改良課出張所。鑑郊外竹篙厝方面。漸趨于合達。又糖業試驗場。亦漸發於該方面。此後交

白河信組平穩

新營郡白河信用組合第十五回總代會。去十九日午前十時。開於公會堂。臨督官樂滿郡守山口商工主任。楊郡屬來賓多數列席。總代出席者。約八十名。敘首由組合長蘇達炳氏。敘禮後。對事業狀況報告畢。監事張福丈。報告監査。後移入議案。附議事項。逐條說明中。雖有一二質問。終無事一瀉千里。通過原案。十一時半。郡守訓示。畢開懇親會。

年末出獄內地人
再犯竊盜入法網
與酒場女給將逃內地

十九日午後一時至四時之間。基隆市天神町一一〇市役所雇古賀榮次郎。被盜雜衣類。時計資金爲。計千三百餘圓。于歸宅後發見。將情稟報。經基隆署刑事係搜查後。知係香川縣人。住所不定前科一犯山財隆治。年二十五所爲。于昨年末出臺北刑務所。探悉居在堀川町七七某家。爲是齋藤刑事部長。立時引率全刑事。將同家包圍。一隊破戶闖入。而一室內經列贓品。時欲逮捕犯人及其情婦大分縣人酒場女給井貫上米子。年二十七。而竟頑強抵抗。遂至大格鬪。至五時將兩人捕住。並將贓品全部押收。究問之餘。山財出獄後假名。自稱爲辰馬汽船會社員。絡米子。是日午後一時。潛入古賀家。以庖丁撬開箪笥抽斗。將物件入于大號行李。藉人力車悠々由正門逃亡。而對米子。僞稱爲寄藏伯母之先妻遺物。米子擇其良者。爲製身用。終至波及。同人等擬于二十日出帆扶桑丸。將逃往內地。現正緝究餘罪。又服部署長對逮捕關係者。贈與金一封。以犒其勞云。

喪命兩誌

竹南郡頭分庄尖山下人何媽之子。年三。日前在自宅附近。地瓜園玩耍中。因被在同處。掘下地瓜之八歲隣女。錯手用鋤劈斃。又新竹郡紅毛庄坑子口林火木之妹氏阿杉。因憑家舍。精神異狀。去十七夜。在臥房出入口縊經而死。

茶前酒後

××趣味同人會。於本社三階主催洗硯會。除總督府圖書博物兩館外。民間二十一名。出品百二十二點。皆屬妙品珍品。可謂善盡致矣。

××就中石原幸作。小松吉久。林熊光。尾崎秀眞。鄭和易。村松一造諸君。出品尤多。而藤江醇三郎。伊藤賢道。木村泰治。陳振能諸君次之。

××論朝代。有稱秦漢五代。宋代。論產地。有日端溪。歙州。竇溪。對州。江州。洮河。而端溪特多。小大不齊。可類而推也。

××石原老之紅絲石硯。木硯。磁硯。漆硯。小松老之乾漆硯。灶雞島石。尾崎老之秦漢瓦。陶磁硯。伊藤老之延藏陶硯。藤江君之泥硯。尤有研究之價值矣。

××鄭和易君之宋代澄泥水硯。有趙孟頫。孫由敦之銘。論硯辨作。果否宋元之物。趙氏之手筆。尚有可考者。

××臺北市中。有好古集古如是之鄭君。眞有其人耶。吾人聞見。何其不廣。苟無其人耶。而託其名。亦不俗矣。

××開會早朝。幣原總長。暨各界名士。相羅玩賞。依依不去。非與同好。胡至是耶。好之集之。本不易。然斯會亦豈能數觀耶。

海山

板橋施米

海山郡板橋街當局。今回對管內貧民八十一戶。人員二百五十人。於昨二十日午前九時起施米。即白米（百五十斤入）十四包。代金百六十餘圓。內由地方有志者寄附金百圓。不足額。對街費支出補助云。

林鄭美舉

海山郡板橋街後埔人林子桂。同街四汴頭鄭賜發兩氏。素對地方公益盡力。者番鑒及景氣不況。窮民日增。兩氏依例年。提出私款七十圓。購買白米。訂本二十一日起。對彼埔派出所管內窮民施米。美舉也。

新竹

表彰傳達

州遊會新竹分會蘇維乘君。年來苦心。於道德昌世。少年爵講究。近公表頒獎之數。爲赤嶼。案出保護。效培養方法。受該會總社長松方正熊氏表彰。去十六日。由伊藤郡守立會。在郡守公室贈呈時鐘一個。舉傳達式。

豫防獸疫

竹郡關西庄下。自八年新春以後。豚疫虎列剌猖獗。日斃六七頭。去十七日。由竹郡教員防疫係課長。出差於關內。召集豚飼養。開獸疫豫防講話。十八十九兩日。由佐藤州技手出差。實施豫防注射。並豚舍消毒。

賭徒罰金

新竹郡湖口庄下北勢人范阿壬。鳳山崎賓＋房彭娘儘。番子湖人張滕。鳳山崎古阿保。湖口庄北勢張阿杉。紅毛庄官埔鍾安。湖口行張新明。計七名。因客臘二十二日。在湖口某處聚賭。被竹郡警察課查獲。月十八日罰金結案。

傷害送院

竹郡六張犂庄跑地呂老生。去十三日上午十一時。在新竹市東勢派出所發落所內。與同業推車夫吳註歛論。呂以錢石灰。傷吳左眼。復揮拳毆之。吳左眼失明。呂在現行。被局捕送院案。去十六日。移送新竹法院究辦。

授賞等級

既報新竹州。月二十一及二十二兩日。在新竹一公。併設竹由公會堂。開農業教育研究會並農業生產品評。農校農園品評兩何之授賞式。對于農業生產品評之授賞。分一等至三等賞。對學校農園品評之授賞。即公學校五校。農業補習學校一校。賞格同上。

產組日程

大湖郡下各處產業組合。通常總會日程。卓蘭信組二十二日午前九時。開於卓蘭公會堂。卓蘭物產購販利用組合。二十三日上午九時。開於公會堂。大湖庄大興信組。二十八日午前十時。開于大湖公會堂。

斗六

街庄協會

斗六郡下各街庄昭和八年度豫算編成。已將終了。擬定左記日程。開協議會。

一月二十四日莿桐庄。

一月二十七日大埤庄。

一月二十八日斗南庄。

一月二十九日古坑庄。

一月三十日斗六街。

冬防警戒

當街爲年末之冬防警戒。警察課當局。決定自十九日至二十五日。一週間。又郡下各部落亦同時警戒云。

壯圖改革

當港古坑庄崁頭厝壯丁團。者番欲圖同團內容之充實。此改選期。決定公學校以上之卒業生充之。現已人選完了。附團長乃受專門教育新進之陳海生君云。

嘉義

少婦出訴

嘉義市元町派出所。去十八日午後三時頃。有一少婦。頭部前額。被傷出血。泣訴被虐待事情。查該少婦原籍漳州府思明縣厦門館仔內鄭人施氏愛玉。年十八。別名玉甌。自九歲時。實家貧困。給與臺北市人阿貴爲養女。至十六歲強迫爲人破瓜。迫國頭部。更擬賣爲神女生涯。去年春流落各地。至嘉義。轉賣于市內西門町遊廓鶉玉樓。每至煙紅之候。遂往迎來。備受苦楚。返本籍。不但不爲饒諒。且加以毆打。故訴諸當道。請爲處理。不將自殺。爲返本籍。目下當署警察官正究查中。而玉甌頭部之負傷。係爲被鴇母毆打云。

理博來遊

九州帝國大學教授理學博士桑木或雄氏。今回來臺觀察各地。十九日搭午後八時五十二分列車。來嘉一泊。二十日午前八時十七分。發嘉義北門驛。登阿里山。二十一日下山。視察市內營林所及嘉義林業試驗場其他要所。二十二日赴二水驛下車折往月潭云。

防瘧檢查

嘉義郡當局。月二十一日。對郡下各街庄防瘧作業部落。開始放瘧下檢查。而州衛生課。則定二月中旬。施行正式檢查云。

東石

巡迴講演

臺南州東石郡下。社會事業巡迴講演。日程如左。受持講師諸師係王兆麟及東海宜誠兩氏云。

王兆麟氏 日 場所

一月二十四日上午。蒜頭寮。

同月二十[illegible]朴子公。

高明寺。

同月同日午後七時。大槺榔。

東海宜誠氏講演期日。場所。

一月三十一日午前十時。鹿草公。

同月同日午後七時。下潭。

同月同日午後一時。後潭。

二月一日午前十時。蒜竹公。

同月同日午後七時。山後寮。

同月同日午後七時。牛稠溪。

二月二日午前十時。港墘。

同月同日午後一時。下揖子寮。

同月三日午前十一時。頂東石。

同月同日午後七時。布袋公。

同八日同日午後七時。布袋嘴。

高雄

上旬漁況

高雄港一月上旬漁況。因天候出漁狀態良好。鯖鰹漁旗魚沙魚漁況。比前年同期。頗呈活況。魚價比前旬。鮪下落六錢九厘。鯖下落一錢八厘。旗魚騰貴五錢五厘。沙魚騰貴四錢四厘。原因爲內地市況漸落結果。然沙魚旗魚之騰貴。爲入本島人之需用期。而同旬中內地移出額。鮪二七三箱。二萬六千七百貫。旗魚鮪九箱。五百七十三貫。鯛九箱五百六十六貫云。

押收茶器

臺南市濱水町二丁目十六番地洗灌业。施能江。年十九。去十六日。於入高雄港地圓丸。由厦內醫器。上陸時。被稅關吏。發見同人攜帶白銅製茶瓶一個。表面記入不穩字句。因押收其品。以調其入手經路。判明同人由厦門中國人商店買入。然係無心。乃加以注意緩放之云。

詞壇

勅題朝海　陳若爵

蒼茫曙色接空橫。萬頃澄瀾一望明。日上波紅增景象。煙沈浪白表和平。對連海氣呈豪氣。風帶潮聲起壯聲。如此清光如此水。信知盛世發春榮。

○　李世昌

驚々旭日麗滄流。駐卻鯨鯢水月明。蚊室玲瓏蛤浪靜。蜃樓飛蜃實生。洋々詞氏牙琴壯。浩々波同帝澤饒。瞬色扶桑新氣象。欣逢海晏兆昇平。

壽李母鄭太宜人八秩　仙舟　郭江波

子能繼孝母能仁。食報天教五福臻。先世望名周柱史。外家閥閱漢經神。陶懲大雅徵三種。節居中和度八旬。繞膝啼呢歸鳳雛。聯翩綵舞共娛親。

祝蔣家世伯一門三慶

逢夫苗裔老風人。佛像慈悲技有神。鶴算年機周甲子。鴻飛歲入值壬申。佳兒正喜逢佳婦。美奐何妨又美輪。怪底詩壺香氣盛。梅開五福報先春。